

工事番号																(様式－１)	
工 事 名		令和８年度 中萱駅前広場トイレ改築工事														金抜き設計書	
施 工 箇 所		安曇野市 中萱駅前広場															
設 計 概 要										施 工 方 法				請 負			
中萱駅前広場トイレの更新工事 ・ 公衆トイレ新築工事 ・ 既存トイレ解体工事 ・ 上記に伴う電気・機械設備工事一式										施 工 期 間				日間			
										契約年月日				令和 年 月 日			
										竣工予定年月日				令和８年 12月 16日			
										契約保証方法				金銭的保証			
										・ 別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・ この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、ℓ、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。							

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
令和8年度 中萱駅前広場トイレ改築工事						
内 訳 書						
A 共通仮設費		式	1.0			
B 直接工事費		式	1.0			
純 工 事 費						
現場管理費		式	1.0			
工 事 原 価						
一般管理費等		式	1.0			
工 事 価 格						
消費税相当額		式	1.0			
工事費合計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
A 共通仮設費						
率仮設						
準 備 費	}					
仮 設 建 物 費						
工 事 施 設 費						
環 境 安 全 費						
動力用水光熱費		式	1.0			
屋外整理清掃費	}					
機 械 器 具 費						
整地そ の 他						
率仮設 計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
A 共通仮設費						
積上仮設						
仮囲い	バリケードH=1.80m, 4ヶ月, 扉フェンス共	m	53.0			
歩道養生	ゴムマット敷き3か月(90日), 10枚	式	1.0			
仮設材運搬費		回	2.0			
駐車場借用費	4台 4ヶ月	式	1.0			
仮設事務所設置用地借用費		式	1.0			
仮設トイレ設置工(駅利用者用)						
トイレ小使用(汲取)	7か月	式	1.0			
快適トイレ 洋式(簡易水栓)	7か月	式	1.0			
同上運搬費		式	1.0			
積上仮設 計						
A共通仮設費 計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
B 直接工事費						
I 建築工事		式	1.0			
II 電気設備工事		式	1.0			
III 機械設備工事		式	1.0			
B - 計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
I 建築工事						
1 直接仮設工事		式	1.0			
2 土工事		式	1.0			
3 事業工事		式	1.0			
4 鉄筋工事		式	1.0			
5 コンクリート工事		式	1.0			
6 木工事		式	1.0			
7 屋根・板金工事		式	1.0			
8 外壁サイディング工事		式	1.0			
9 建具工事		式	1.0			
10 ガラス工事		式	1.0			
11 左官・タイル工事		式	1.0			
12 塗装工事		式	1.0			
13 その他・雑工事・外構工事		式	1.0			
14 既存解体・撤去工事		式	1.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
I 建築工事						
1 直接仮設工事						
水盛・遣り方	隅4カ所	式	1.0			
墨出し		m ²	14.5			
養生費	ブルーシート程度	m ²	15.6			
床仕上養生		m ²	14.6			
サッシ養生		m ²	27.6			
方付け清掃費	工事期間中	m ²	15.6			
竣工時清掃費		m ²	15.6			
外部足場損料	クサビ緊結式, 手摺, 昇降階段共W600	m ²	76.0			
外部足場損料	クサビ緊結式, 手摺, 昇降階段共W900	m ²	32.0			
メッシュシート張り		m ²	108.0			
内部足場損料	脚立足場	m ²	14.5			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
2 土工事						
根切	機械堀	m ³	16.4			
すき土		m ³	3.1			
床付け		m ²	13.3			
埋戻し		m ³	11.0			
残土処分	場外	m ³	9.5			
機械運搬費	往復	回	1.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
3 事業工事						
砕石	再生25-0	m ³	5.0			
防湿ポリエチレンシート	t=0.15	m ²	18.0			
床下断熱材	ポリスチレンフォーム ア)50	m ²	14.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
4 鉄筋工事						
鉄筋 D10	SD295	kg	455.0			
鉄筋 D13	SD295	kg	122.0			
同上加工組立		kg	577.0			
同上 運搬費		kg	577.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
5 コンクリート工事						
合板型枠	合板ア)12, 副資材	m ²	44.6			
型枠運搬費		m ²	44.6			
面木	面巾20	m	6.0			
コンクリート	捨 FC=18N	m ³	1.0			
打設手間	バイブレータ使用	m ³	1.0			
コンクリート	躯体 FC=21+6N	m ³	7.8			
打設手間	バイブレータ使用	m ³	7.8			
ポンプ車		回	3.0			
天端均し	セルフレベルリング	m	21.5			
アンカーボルトセット	12Φ1=400 座金共	ヶ所	29.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
6 木工事						
木材(構造材)	長野県産 桧土台	m ³	0.25			
柱材	長野県産 桧	m ³	1.12			
梁材	長野県産 唐松	m ³	1.24			
一般材	垂木, 間柱等 県産材 唐松	m ³	0.8			
造作材	額縁 杉	m ³	0.07			
大工手間		式	1.0			
プレカット		式	1.0			
釘・金物・接着剤		式	1.0			
ライニング壁ふかし	D=160	m ²	4.0			
野地合板	ラワン合板ア12	m ²	31.0			
MDF合板	ア)9	m ²	43.2			
構造用合板	ラワン合板ア12	m ²	45.8			
針葉樹合板	ア12	m ²	32.8			
耐水石膏ボード	ア)12.5	m ²	45.8			
メラミン不燃化粧板	ア)3 接着剤 目地シール共	m ²	45.8			
パルプ混入珪酸カルシウム板	ア12 軒天ボード 付属品共	m ²	16.6			
化粧石膏ボード	ア)9 ジプトーン同等	m ²	11.6			

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
軒天通気金物		m	24.8			
断熱材	グラスウール t=100 24k 天井・壁	m ²	57.7			
断熱材	グラスウール t=100 10k 界壁部	m ²	11.5			
防水紙	外壁	m ²	50.4			
防腐防蟻処理	16kg, キシラモン程度	缶	1.0			
塩ビ廻縁		m	20.0			
ライニング	ℓ=1.0	ヶ所	3.0			
物入棚		ヶ所	2.0			
土台アルミジョイナー		m	17.5			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
7 屋根・板金工事						
フッ素GL鋼板勘合式縦縦ハゼ葺き	TRX-4型 W455 H31 フッ素GL鋼板t0.4, 裏貼付	m ²	31.0			
ゴムアスルーフィング	t=1.0	m ²	31.0			
軒先伸縮唐草	フッ素GL鋼板 T=0.4(既製品)、面戸	m	6.7			
軒先水切り	フッ素GL鋼板 T=0.4(加工品)	m	6.7			
ケラバ唐草, 水切り	フッ素GL鋼板 T=0.4(加工品)	m	9.4			
水上唐草、水切り	フッ素GL鋼板 T=0.4(加工品)、面戸	m	6.7			
雪止アングル	L-50x50 亜鉛メッキ品 金物(@ 455)	m	6.7			
破風・鼻隠し	フッ素GL鋼板t=0.4, 2段	m	22.8			
軒樋 半丸105	フッ素GL鋼板t=0.35	m	6.7			
ドレン 60Φ	T型ドレン60Φ用	ヶ所	2.0			
縦樋 60Φ	フッ素GL鋼板t=0.35	m	7.2			
エルボ 105°		ヶ所	4.0			
運搬・荷揚費	4t車搬入、ミニラフタークレーン	式	1.0			
施工副資材費		式	1.0			
法定福利費		式	1.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
8 外壁サイディング工事						
外壁サイディング	窯業系 ア)16 木目調	m ²	43.2			
同上コーナー役物	l=3.0	m	11.4			
取合い金物	開口部共, 片ハットジョイナー Spacer	m	24.3			
土台通気水切り	防鼠付, 出隅納共, スターター	m	16.0			
施工・副資材費		式	1.0			
運搬費・荷揚費	4t車搬入	式	1.0			
目地コーキング	ポリウレタン 15mm程度	m	55.6			
法定福利費		式	1.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
9 建具工事						
SD-1 額付スチール片引戸	アクリル樹脂焼付塗装, 自動閉鎖装置	セット	2.0			
	3方枠, 鍵, マスターキー, 引手, 有効開口900					
取付工事費		セット	2.0			
金具現場取付		セット	2.0			
運搬費		式	1.0			
AD-1	アルミ断熱サッシ, レバーハンドル, 2ロック	セット	1.0			
PW-1	FIXアルミ+樹脂サッシ, 付属品一式, ペアガラス W350	セット	1.0			
PW-2	FIXアルミ樹脂サッシ, 付属品一式, ペアガラス W640	セット	2.0			
TB-1	自動閉鎖装置, 表示錠大型サムターン	セット	1.0			
	扉厚40, メラミン化粧板, 他付属品一式					
取付工事費		式	1.0			
運搬費		式	1.0			
法定福利費		式	1.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
10 ガラス工事						
SD-1	ポリカーボネート型クリア 5mm	枚	2.0			
	200x800					
小割板施工費		枚	2.0			
ガラス止コーキング	樹脂用シリコン6x6	m	8.0			
運搬費		式	1.0			
法定福利費		式	1			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
11 左官・タイル工事						
コンクリート金鋺押え		m ²	4.4			
床防水モルタル金鋺	タイル下地	m ²	12.0			
磁器質床用タイル	300角	m ²	6.3			
磁器室床用段鼻タイル	300x150	m	8.2			
視覚障害者用誘導タイル	300角	m ²	0.7			
磁器質壁用タイル	100角	m ²	3.3			
磁器質床用モザイクタイル	50角	m ²	11.0			
汚垂石	900x600	ヶ所	1.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
12 塗装工事						
木材保護塗料	外部用,A種	m ²	18.3			
OSCL	細物	m	34.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
13 その他 雑工事 外構工事						
ライニング取合いコーキング	ポリウレタン 10mm程度	m	5.6			
ピクトサイン取付	男・男女 ステンレスHL 工事費共 200角	ヶ所	2.0			
ドアカッティングシート貼	車椅子・ベビー・チャイルド・オストメイト 工事費共	ヶ所	2.0			
敷地浸透枮	400角グレーチング蓋付 材工共	ヶ所	2.0			
既存インターロッキング取外し, 復旧	既存再利用, 手間のみ	m ²	28.0			
インターロッキング敷	新設	m ²	3.0			
縁石復旧	W120	m	11.0			
重機回送費		式	1.0			
産廃収集・運搬費	コンテナ4m ³	回	2.0			
同 処分費	混合廃棄物	m ³	7.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
14 既存建物解体工事						
既存トイレ上屋解体		m ²	6.5			
解体前機器類撤去		m ²	6.5			
基礎, 土間コンクリート解体		m ²	8.0			
樹木伐採	300Φ、伐根, 整地・処分費共	本	2.0			
重機回送費	往復	回	1.0			
産廃収集・運搬費	コンテナ4m ³	回	2.0			
同 処分費	混合廃棄物	m ³	7.0			
同 処分費	コンクリート	t	5.3			
小 計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
Ⅱ 電気設備工事						
1 幹線 設備		式	1.0			
2 電灯・コンセント設備		式	1.0			
3 弱電設備		式	1.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
1 幹線 設備						
住宅分電盤	BFG8642	面	1			
増設ブレーカー	CB2P20A 取付	個所	1			
配管	HIVE28	m	2.0			
配管	HIVE36	m	19.0			
配管	PF28	m	8.0			
ターミナルキャップ	HIVE28	個	2.0			
エントランスキャップ	HIVE36	個	1.0			
ケーブル	EM-CET 8mm2	m	22.0			
ケーブル	EM-IE5.5mm2	m	9.0			
位置ボックス	中四角 浅型 P共	個	2.0			
位置ボックス	5連用 P共	個	1.0			
プールボックス	150□x150 WP SUS	個	1.0			
メーター板	3P小	個	1.0			
既設盤内切り回し		回路	2.0			

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
メッセンジャーワイヤー	8sq	m	3.0			
巻付けグリップ	8sq シンプル	本	2.0			
取付金具		式	1.0			
引込金具		式	1.0			
ターンバックル	5型	個	1.0			
ケーブルハンガー		個	7.0			
接地	ED	個所	1.0			
接地埋設票	ED	個所	1.0			
既存盤(撤去工事)	住宅分電盤 分岐4回路	面	1.0			
配管撤去	VE22	m	3.0			
ケーブル撤去	DV2.0ー2F	m	3.0			
ケーブル撤去	VVF2.6mm2ー2C	m	5.0			
メーター板	2P小	枚	1.0			

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
中部電力申請・検査費	引込線撤去・新設	式	1.0			
小 計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
2 電灯・コンセント設備						
照明器具	DL1	台	2.0			
照明器具	DL2	台	1.0			
照明器具	DL3	台	1.0			
照明器具	BL	台	2.0			
照明器具	WB1	台	3.0			
配管	PF16	m	3.0			
配管	PF22	m	41.0			
配管	HIVE22	m	5.0			
ターミナルキャップ	HIVE22	個	2.0			
ケーブル	EM-EEF1.6mm-2C	m	24.0			
ケーブル	EM-EEF1.6mm-3C	m	11.0			
ケーブル	EM-EEF2.0mm-3C	m	90.0			
ケーブル	エコキャプタイヤケーブル 3.5mm2-3C	m	2.0			
位置ボックス	中四角 浅型 P共	個	20			
位置ボックス	大四角 深型 P共	個	1.0			

[illegible]

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
3 弱電設備						
非常警報	パトライト RFT-10A-R	台	1.0			
受け台	RF-001	個	1.0			
押し釦	WN4500 P共	個	1.0			
配管	PF22	m	2.0			
配管	PF28	m	3.0			
ケーブル	エコキャプタイヤケーブル 2mm2-3C	m	5.0			
位置ボックス	中四角 浅型 P共	個	4.0			
カメラ電源部収容ボックス(取外し)	THR30-77TDC	面	1.0			
カメラ電源部収容ボックス(再取付)	THR30-77TDC	面	1.0			
防犯カメラ(取外し)	TR-H205	台	1.0			
防犯カメラ(再取付)	TR-H205	台	1.0			
カメラ制御ユニット(取外し)	AVR8124HM	台	1.0			
カメラ制御ユニット(再取付)	AVR8124HM	台	1.0			

[illegible]

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
Ⅲ 機械設備工事						
1 衛生器具設備		式	1.0			
2 給水設備工事		式	1.0			
3 排水設備工事		式	1.0			
4 雨水配管工事		式	1.0			
5 既設水飲み器取壊・撤去		式	1.0			
6 暖房設備工事		式	1.0			
7 換気設備工事		式	1.0			
機械設備工事 合計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
1 衛生機器設備						
男子トイレ						
掃除口付床排水大便器・密結タンク	参考TOTO CS597BCS・SH596BAYR	セット	1.0			
ウォシュレット WLアプリコットP AP2	参考TOTO TCF5831AU	台	1.0			
スぺア付き紙巻き器(棚付)	参考TOTO YH191KL	個	1.0			
シングルフック	参考TOTO YKH20R	個	2.0			
多用途手すり L型	参考TOTO T113BL9・T110D3R	個	1.0			
ベビーチェア コーナー設置タイプ	参考TOTO YKA16S一式	台	1.0			
壁掛壁排水自動洗浄小便器	参考TOTO UFS900WR	台	1.0			
小便器用手すり	参考TOTO T113BU22一式	個	1.0			
壁掛洗面器	参考TOTO L270CM・ TLE28SS1A・TLDP2105JA	セット	1.0			
耐食鏡 盗難防止形350×450	参考TOTO YM3545FE	枚	1.0			
横水栓	参考TOTO T28AKUH13	個	1.0			
多目的トイレ						
コンパクトトイレ・バリアフリーTP	参考TOTO UADBK61R1AD一式	台	1.0			
ウォシュレット WLアプリコットP AP2AK	参考TOTO TCF5841AUP	台	1.0			
シングルフック	参考TOTO YKH20R	個	1.0			
ベビーシート	参考TOTO YKA25N・ YPH62018W2R・T110D28	台	1.0			

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
耐食鏡 盗難防止形450×600	参考TOTO YM4560FE	枚	1.0			
消火器・消火器各行箱	参考初田製作所 PEP-10N・HH-1M型	セット	1.0			
機器設置工事		式	1.0			
試運転調整費		式	1.0			
法定福利費		式	1.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
2 給水設備工事						
水道用耐衝撃性塩化ビニル管布設工	地中埋設 HIVP20	m	11.0			
不凍栓取付費	Φ20	個	4.0			
水道用内外面塩化ビニルライニング鋼管布設工	便所 VD20	m	19.0			
水道用塩化ビニルライニング鋼管	便所 VB20	m	2.0			
保温工	隠ぺい グラスウール保温筒	m	2.0			
散水栓取付	散水栓・ボックス共	式	1.0			
{水飲み器設置工}						
水飲み器	参考 サカエ水飲み EHT-6141 本体・受枠・グレーチング	台	1.0			
同上設置工		式	1.0			
仮設水道設置工		式	1.0			
既設給水管止水栓取付工		式	1.0			
管明示シート工	W=75 材工共	m	11.0			
機械掘削・埋め戻し工		式	1.0			
通水試験工		式	1.0			
給水申請検査手数料		式	1.0			
法定福利費		式	1.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
3 排水設備工事						
硬質塩化ビニル管布設工事	地中配管 VU100	m	12.0			
硬質塩化ビニル管布設工事	便所配管 VP100	m	6.0			
硬質塩化ビニル管布設工事	便所配管 VP75	m	4.0			
硬質塩化ビニル管布設工事	便所配管 VP50	m	18.0			
小口径桝設置工	100-150 90L H=801～1200	組	3.0			
小口径桝設置工	100-150 YS45 H=801～1200	組	1.0			
小口径桝設置工	100-150 YS45 H=501～800	組	4.0			
小口径桝設置工	100-150 90L H=501～801	組	1.0			
小口径桝設置工	100-200 目皿トラップ桝	組	2.0			
排水金物取付	T5B 50	個	2.0			
床上掃除口取付	COA50	個	2.0			
床上掃除口取付	COA100	個	1.0			
土工費						
機械掘削・埋め戻し工	基礎内部掘削は給水工事に含む	式	1.0			
公共桝接続工	塩ビ管 Φ100	箇所	1.0			
公共桝既設流入管撤去・閉栓工事	掘削・埋め戻し工含む	式	1.0			
排水設備申請竣工検査手数料	申請料含む	式	1.0			

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
法定福利費		式	1.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
4 雨水配管工事						
硬質塩化ビニル管布設工事	地中配管 VU75	m	4.0			
雨水桝接続工		箇所	2.0			
機械掘削・埋め戻し工		式	1.0			
水飲み器用浸透桝設置工事		式	1.0			
法定福利費		式	1.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
5 既設水飲み器取壊・撤去						
既設水飲み器取壊し・撤去・処分		式	1.0			
法定福利費		式	1.0			
計						

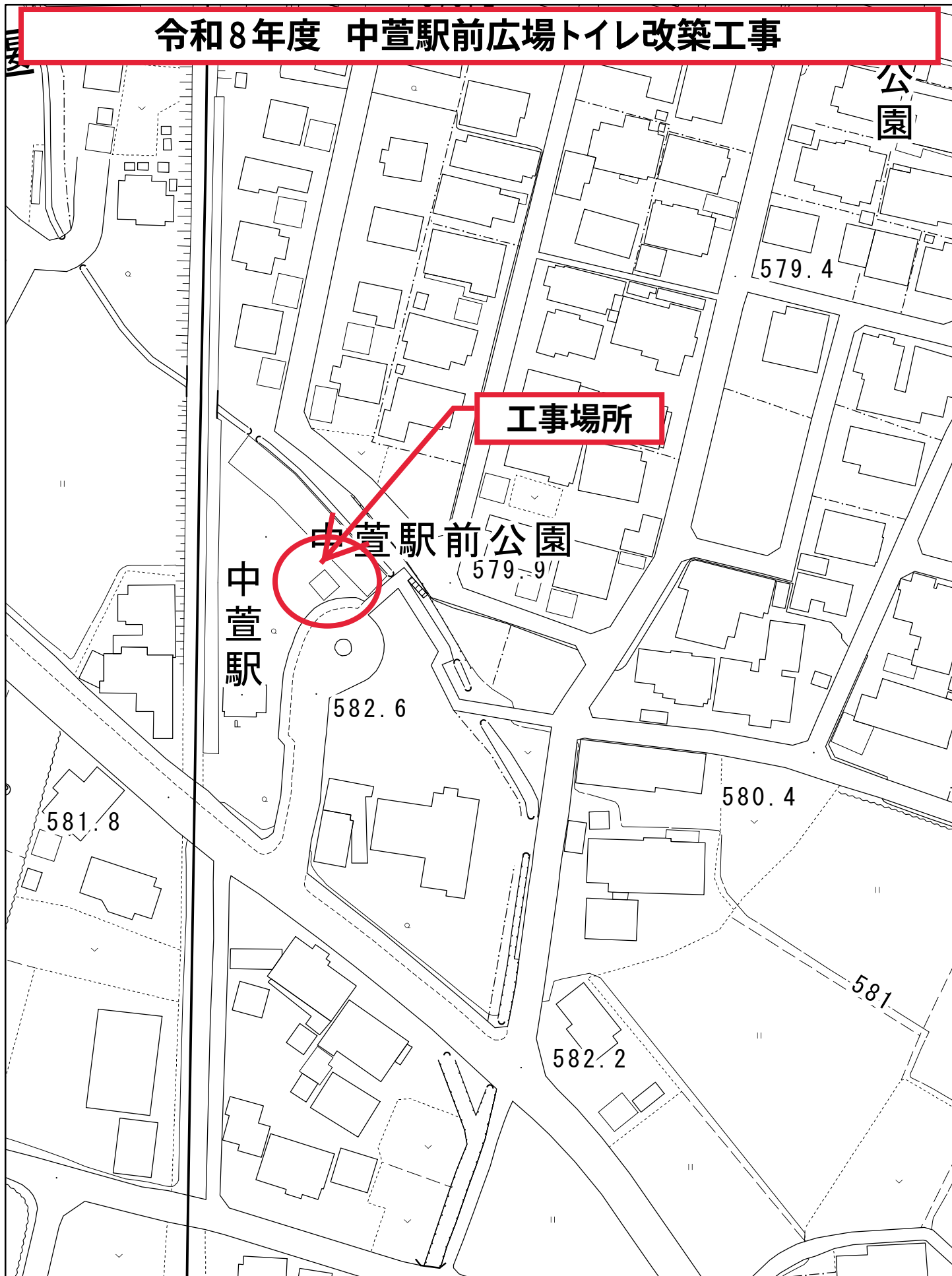
工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
6 暖房設備工事						
EPH-1 パネルヒーター	縦型 デジタル式サーモスタット内蔵	台	2.0			
	最大放熱量:1,800kJ/h					
	430kcal/h					
	1φ100V 500W					
機器据付費		式	1.0			
試験・調整費		式	1.0			
計						

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
7 換気設備工事						
FP-1 パイプファン	角形格子グリル 人感センサータイプ	台	2.0			
	ダクト接続パイプ径:150φ					
	風 量:145m ³ /h 1φ 100V 6.7W					
同ベンドキャップ	深型フード ステンレス製 ギャリ付	個	2.0			
OA-1 給(排)気グリル	ネットフィルター付 風量調節機構付	個	2.0			
	ダクト接続パイプ径:150φ					
OA-2 給(排)気グリル	ネットフィルター付 風量調節機構付	個	2.0			
	ダクト接続パイプ径:100φ					
機器据付費		式	1.0			
試験・調整費		式	1.0			
スパイラルダクト	100φ	m	0.3			
スパイラルダクト	150φ	m	1.1			
計						

令和8年度 中萱駅前広場トイレ改築工事



1:1,000

0 15 30 60 m

現 場 説 明 書

安曇野市 総務部 財産管理課 施設経営担当

1. 件名（工事名称）

令和8年度 中萱駅前広場トイレ改築工事

2. 工事場所： 安曇野市 中萱駅前広場

3. 工事概要：
- ・公衆トイレ新築工事（木造 延べ面積：14.47 m²）
 - ・既存トイレ解体工事（木造 延べ面積：6.48 m²）
 - ・上記に伴う電気・機械設備工事一式

4. 工期： 契約日から令和8年12月16日

5. 一般事項について

(1) 現場説明会

本件の内容は、現場、入札心得、入札公告、特記仕様書、設計図書、安曇野市建築工事の手引等関連する仕様書類、長野県建設工事標準請負契約約款に基づき市が定める契約書（案）及び現場説明書（以下「設計図書等」という。）によるものとし、現場説明会は実施しない。

(2) 設計図書等に対する質問及び回答について

設計図書等に関する問い合わせは、「入札公告」記載のとおりとし、入札執行が完了するまでの間、本件に関しての面談又は電話（ただし、指定の問い合わせ先は除く。）等は一切認めない。

(3) 工事費内訳書の提出

入札時の工事費内訳書提出については「入札公告」による。

(4) 工事費内訳書記載数量は参考数量とする。

6. 本工事における特記事項

(1) 工事用地等

本工事に必要な用地は、以下のとおり。

使用目的	使用場所・面積
資材置場	協議による
駐車場	協議による
現場事務所	協議による

(2) 排水への対応

本工事施工に伴う排水は、沈殿処理・Ph 管理等の各法令を守り、自然環境等へ悪影響を及ぼすことのないよう適正に処理し、特に指示のある場合を除き近傍の公共用水域又は排水路等に排水する。また、排水路等は、常に適切な維持管理を行い、従前の機能を損なわないようにすること。ただし、周辺水路についての排水は、管

理者と協議のうえ、同意を得ること。

- (3) 工事着手前に事前のお知らせをおこなうこと。また看板等を設置して、工事内容の周知を行うこと。
- (4) 夜間、早朝及び休日での施工を実施する場合は監理者・監督員と打合せを行い、監理者・監督員の承諾を得たのちに、必要な場合は近隣への事前通達のうえ施工すること。
- (5) 周辺施設利用者及び周辺住民の安全に十分配慮すること。
- (6) 感染症対策は十分に講じること。
- (7) 各官公庁手続きについて、
事前に監督員・監理者が申請書類等の内容確認をしてから提出すること。

(8) 残土関係

本工の施工において生じる発生土の処分については、下記の処分先を想定して処分費運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

○建設発生土

受入れ場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項
松本マテリアル(株)	指定	4.8 km	

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

~~(9) この工事は執務並行型の工事である。~~

- (10) 本工事は、「安曇野市週休2日工事実施要領」の通期の週休2日工事の対象である。
- (11) 工事着手の際には関係機関等と協議を行い、仮設計画を計画すること。

7. ~~本工事に関連する別途発注工事の予定~~

発注機関	工事名	工期	工事内容	備考

~~・本工事に近接・競合する工事の予定~~

発注機関				

~~・改修工事における工事個所の順番は図のとおり。~~

8. 安全対策関係

①交通誘導警備員

受注者が交通誘導業務を他人に委託する場合は、受託者は警備業法第4条の規定により公安委員会から警備業の認定を受けた者であること。

②安全施設

発注者が想定している仮設（ゲート、仮囲い等）については、仮設計画図に示したとおり。受注者は明示された条件に基づき、自主的に工法を選定し、構造設計等必要な検討を行い施工するものとする。（任意仮設）

なお、明示した条件と現場が一致しない場合や明示されていない条件について予期す

ることができない特別な状態が生じた場合において、必要と認められるときは設計変更の対象とする。

9. 工事用道路関係

現場への工事関係車両の入退場の路線は事前に監督員と協議をすること。

10. その他

火災保険等への加入期間は、請負契約後から契約工期末日後 14 日までとする。

特記仕様書（共通事項）

総務部 財産管理課

1. 保険等

建物（施設）引渡しまで工事受注者は、現場説明事項・施工条件明示事項に定める保険に加入しなければならない。加入期間は原則として工事着手日とし、その終期は工事しゅん工後14日以降とする。

2. 各種調査等に対する協力について

本工事について、発注者が自ら又は、発注者が指定する第三者が行う下記調査等に対して、協力しなければならない。

- (1) 公共事業労務費調査等
- (2) 資材調査、建設副産物実態調査等

3. 工事検査

施工途中において総務部契約検査課職員または、発注機関の長の指定する職員による抜打ち検査を実施することがあるので、検査に協力すること。

4. 被害届等

暴力団関係者から工事妨害による被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出すること。

5. 工事实績情報サービス（CORINS）の登録について

- (1) 請負金額が500万円以上（税込）の工事については、工事实績情報サービス（CORINS）の登録をすること。
- (2) 登録する場合は、「登録のために確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受け、次に示す期間内に（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）に登録の手続きを行うこと。また、登録機関発行の「登録内容確認書」が届いた場合は、速やかに監督員に提示すること。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

- ① 工事受注時契約締結後10日以内
- ② 登録内容の変更時変更契約締結後10日以内
- ③ 工事完成時工事完成後10日以内

6. 施工体制台帳に係る書類について

- (1) 工事受注者は、請負契約した全ての下請業者について、建設業法に定める「施工体制台帳」とそれに係る書類及び「施工体系図」を作成し、工事期間中工事現場に備え付けるとともに、その写しを監督員に提出すること。
- (2) 「施工体系図」は工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲示を行うこと。
- (3) 次の業種についても請負契約に該当するため、(1)と同様とする。
 - ・ 1日で完了する請負契約、少額な作業・雑工の請負契約
 - ・ クレーン作業、コンクリートポンプ打設等の日々の単価契約で行っている場合

- ・クレーン等の業種オペレーターを機械と一緒にリース会社から借上げる場合

7. 主任技術者及び監理技術者の専任について

主任技術者又は監理技術者（以下「監理技術者等」という。）が専任を求められる工事である場合、監理技術者等を専任で設置すべき期間は契約工期が基本となるが、次の期間については、専任を要しない。なお、具体的な期間については、監督員との打合せにおいて定めることとする。

- (1) 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入、または仮設工事等が開始されるまでの期間）
- (2) 自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間
- (3) エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- (4) 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間

8. 産業廃棄物等の取扱い

- (1) 廃棄物の処理に当たっては、受注者が自ら処理（分別、保管、収集、運搬及び処分の一連の行為）をするときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処法」という。）に基づき、適正に行うこと。
- (2) 廃棄物の処理の全部又は一部を委託する場合は、廃棄物処法に基づく処理を業として許可を取得している者に委託すること。また、施工前に産業廃棄物処理委託契約書の写し、産業廃棄物処理業の許可証の写し、許可運搬車両一覧並びに処分地の案内図等をまとめた「廃棄物処理計画書」を監督員に提出すること。
- (3) しゅん工した時は、廃棄物ごとに処理数量を集計し、積み込み状況の写真、処分状況の写真を添付した「廃棄物等処理報告書」を監督員に提出するとともに、マニフェストA票、B2票、D票並びにE票の原本（廃棄物の種類ごとに1セット）を提示すること。

9. 再生資源利用促進計画書等

「資源の有効な利用の促進に関する法律」（ラージリサイクル法）に基づき、受注者は、工事の着手前に「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」を作成すること。

また、しゅん工後に「再生資源利用促進実施書」及び「再生資源利用実施書」を作成し、監督員に提出すること。

対象工事：ラージリサイクル法に規定する一定規模以上の工事

作成方法：COBRIS（建設副産物情報交換システム※）を利用すること。

※（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）が提供する建設副産物の情報交換サービス

10. 安全対策関係

- (1) 工事現場においては、労働災害、公衆災害防止に努めるとともに、全作業員を対象に定期的に安全教育、研修及び訓練を行うこと。
- (2) 安全教育、研修及び訓練については、工事期間中に月一回以上実施し、この結果は工事日誌へ記録するほか工事写真等も整理のうえ提出すること。なお、これにより難い場合は、監督員と協議するものとする。
- (3) 足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省

基発第0424001号平成21年4月24日)の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

11. 環境対策関係

- (1)現場で使用する機械は、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型建設機械とすること。
- (2)夜間、早朝等の稼動を避けること。ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。なお、運搬ルートを選定に当たっては影響の少ないルートを選定すること。
- (3)汚水、汚濁、土砂の流失防止に努めること。また、表土復元等環境の回復に努めると。
- (4)熱帯材合板型枠は、極力使用しないこと。

12. 過積載の禁止

- (1)工事の施工計画にあたって、施工計画書に次の事項を具体的に記載するとともに、施工時においても遵守すること。

- ①積載重量制限を超過しての建設発生土の処理及び資機材（以下「資機材等」という。）の積載重量の厳重チェックを行うこと。
- ②過積載を行っている資材等納入業者からの資機材等購入は行わないこと。
- ③過積載を防止するため、資機材等の購入にあたっては、納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- ④資機材等の運搬には、さし枠装着車、物品積載装置等の不正改造した車輛及び不表示車等を使用しないこと。また、同車輛からの資機材等の引き渡しを受けないこと。
- ⑤下請業者や資機材等納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けた者または車輛を使用した業務等において悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。
- ⑥飛散の恐れがあるものについては、飛散しないような処置を行い運搬すること。
- ⑦土砂等の運搬に関する事業者の選定に当たっては、「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、同法第12条の規定に基づき届け出た団体構成員の雇用に努めること。

- (2)以上の点について、下請業者についてもこれに準じ徹底すること。

~~13. セメント及びセメント系固化材を使用した改良土について~~

- ~~(1)セメント及びセメント系固化材を使用した地盤改良及び改良土を再利用する場合は、六価クロム溶出試験を行い、その結果について監督員に報告する。~~
- ~~(2)セメント及びセメント系固化材とは、セメントを含有成分とする固化材で、普通ポルトランドセメント、高炉セメント、セメント系固化材、石灰系固化材をいい、これに添加物を加えたものを含める。~~
- ~~(3)六価クロム溶出試験は「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」（以下「実施要領（案）」という。）により実施し、土壤環境基準を超えないことを確認する。~~

14. アスベスト建材使用箇所等の事前調査

- (1) 石綿等による健康障害を防止するため、とりこわし、改修工事の解体及び撤去等作業前、図面・施工範囲目視、その他適切な方法によるアスベスト含有材料の有無について調査を行い、報告書を監督員に提出する。アスベスト含有材料が無かった場合においても書面にて報告を行う。

○報告書の記載内容

- ①アスベスト材料の種別
- ②アスベスト形状、飛散可能性の有無
- ③製造所・製品名称、製造所の公表するアスベスト含有率

なお、上記調査において、アスベスト分析調査が必要な場合は別途監督職員と協議を行う。

- (2) 監督員の指示による「石綿（アスベスト）の事前調査結果」、「建築物等の解体・改修等作業に関するお知らせ」について、公衆の見やすい場所に掲示を行う。

15. 建設業退職金制度について

- (1) 工事受注者は、自ら雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に共済証紙を貼付すること。
- (2) 工事受注者が下請契約を締結する際は、下請業者に対して、建退共制度の趣旨を説明し下請業者が雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙をあわせて購入し現物により交付すること、または建退共制度の掛金相当額を下請代金中に算入することにより、下請業者の建退共制度への加入並びに共済証紙の購入及び貼付を促進すべきこと。
- (3) 請負代金の額が800万円以上の建設工事の請負契約を締結した時は、工事受注者は建退共制度の発注者用掛金収納書（以下「収納書」という。）を工事締結後1ヶ月以内に発注者に提出すること。なお、工事契約締結当初は工場製作の段階であるため建退共制度の対象労働者を雇用しないこと等の理由により、期限内に当該工事に係る収納書を提出できない事情がある場合又は、建退共対象労働者を使用しない場合においては、あらかじめその理由を書面により申し出ること。

16. 資材の市内産優先使用及び市内企業の優先採用

- (1) 工事受注者は、本工事に使用する材料については、規格・品質等の条件を満足するものについては、市内産資材を優先使用するように努めること。
- (2) 工事受注者は、工事用資材の調達に当たっては、極力市内の取扱い業者から購入すること。
- (3) 下請契約を締結する際には、市内企業の採用に努めること。

17. 再資源化及び再生資源等使用状況

工事受注者は、しゅん工時にコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木くずの再資源化の状況、再生資源（再生クラッシャーラン、再生アスファルト・コンクリート、再生土砂）及び信州リサイクル製品の使用状況について、監督員へ報告すること。

18. レディーミクストコンクリート製造工場の選定について

受注者は、Ⅰ類コンクリートの製造工場を、JISマーク表示認証工場（改正工業標準化（平成16年6月9日公布）に基づき国に登録された民間の第三者機関（登録認証機関）により認証を受けた工場）で、かつ、コンクリート製造に係る指導及び品質管理を行う施工管理技術者（コンクリート主任技士等）が置かれ、良好な品質管理が行われている工場（全国品質管理監査会議の策定した統一監査基準に基づく監査に合格した工場等）から選定する。

ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議する。

19. 工事進捗状況報告書

監督員の指示により、毎月の工事の進捗状況を報告書にまとめて提出する。

○添付書類

- ・工事記録（工事の経過に伴う主な工事内容等の事項を記載した月報）
- ・工事打合わせ記録簿（当月分）
- ・工事写真（工事の進捗状況がわかるものを数枚）

20. 施工図等の取扱い

施工図等の著作権に関わる当該建物に限る使用权は、発注者に移譲する。

21. 設計図CADデータについて

本工事の設計図CADデータを貸与する。貸与したCADデータは、本工事の履行に必要な施工図の作成及び完成図の作成においてのみ使用することとし、それ以外の目的で使用してはならない。

22. 完成写真の著作権の権利等について

工事受注者は、完成写真の撮影者との契約にあたって、以下の事項を条件とすること。

①完成写真は、市が行う事務並びに市及び市が認めた公的機関の広報に、無償で使用する
ことができる。この場合において、著作者名を表示しないことができる。

②以下に掲げる行為をしてはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を得た場合は、この限りではない。

イ. 完成写真を公表すること。

ロ. 完成写真を他人に閲覧させ、複写させ、又は譲渡すること。

23. 高度技術・創意工夫・社会性に関する実施状況の提出について

受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は、地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、施工に先立ち所定の様式により提出することができる。

高度技術・創意工夫・社会性等の具体的内容がある場合は、「別添様式」及び、「説明資料」を提出すること。なお、用紙サイズはA4版とする。

24. 工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象に関する情報の通知について

落札者（随意契約の場合にあっては、契約の相手方）は、建設業法（昭和24年法律第100号第20条の2第2項に基づき、工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象が発生するおそれがあると認めるときは、落札決定（随意契約の場合にあっては、契約の相手方の決定）から請負契約を締結するまでに、契約を担当する者に対して、その旨を当該事業の状況の把握のため必要な情報を合わせて通知すること。

25. 設計変更による工事費について

設計変更に伴い算出する変更請負額は、次式により算出する。

〔変更請負額〕＝{〔変更設計工事価格〕×〔当初請負比率〕} ※1＋〔消費税相当額〕

当初請負比率：〔当初請負代金額から消費税等相当額を減じた額〕／〔当初設計額の工事価格〕

※1 有効桁上位4桁、5桁目以降及び一千万円未満の場合は一万円単位となるよう切り捨て

令和8年4月1日適用版

令和 8 年度

中萱駅前広場トイレ改築工事

図面リスト

[illegible]

[illegible]

9 防水工事	1. アスファルト防水	(9.2.2) (9.2.3) (表9.2.3～表9.2.8)	種 別	施 工 箇 所	
	※AⅠ－2 ・A－2 ・D－2 ・BⅠ－2				
	床型枠用鋼製デッキプレートを使用したコンクリートスラブ				
2. 改質アスファルトシート防水	種別 ・AS－1 ・AS－2 厚さ () 施工箇所 ・	(9.3.2～9.3.4) (表9.3.1)			
3. 合成高分子系 M-Fingシート防水	(9.4.2) (9.4.3) (表9.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所	仕 上 げ 塗 料 塗 り 使用分類 ・シルバークラーク ・軽歩行
4. 塗膜防水	(9.5.2) (9.5.3) (表9.5.1) (表9.5.2)	種 別	施 工 箇 所	備 考	
10 石工事	1. 天然石張り	(10.2.1) (表10.2.2)	石の品質	床用石材 ※2等品 壁及びその他の石材 ※1等品	・1等品 (施工箇所) ・2等品 (施工箇所)
	2. テラゾ張り	(10.2.1) (表10.2.2)	種石の種類	※大理石	
	3. 壁の石張り工法	(10.3.2) (10.3.3) (10.5.2) (10.5.3)	外壁石張り 工法 ・外壁湿式工法 (※流し工法) ・乾式工法 石表面処理 ※行わない 裏打ち処理 ※行わない ドレインパイプ ※ステンレスSUS304		
11 建築設備工事	1. 給排水設備	(11.2.1) (表11.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 暖房設備	(11.3.1) (表11.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 換気設備	(11.4.1) (表11.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
12 電気配線工事	1. 電気設備	(11.5.1) (表11.5.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 照明設備	(11.6.1) (表11.6.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備	(11.7.1) (表11.7.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
13 建築材料	1. 木材の品質	(12.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 樹 種	(12.2.1) (表12.2.3)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 集成材等	(12.2.2)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
14 金属工事	1. ステンレス鋼板	(14.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 亜鉛めっき鋼板	(14.2.2) (表14.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 鉄の亜鉛めっき	(14.2.3) (表14.2.2)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
15 左官工事	1. モルタル塗り材料	(15.2.2)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 床コンクリートの直均し 仕上げ	(15.3.2)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 仕上塗材仕上げ	(15.5.2) (表15.5.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
16 建築工事	1. 見本の製作等	(16.2.2) (16.2.4) (表16.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 防犯設備部品	(16.3.2) (表16.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備部品	(16.3.2) (表16.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
17 電気配線工事	1. 電気設備	(17.2.1) (表17.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 照明設備	(17.3.1) (表17.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備	(17.4.1) (表17.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
18 建築設備工事	1. 給排水設備	(18.2.1) (表18.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 暖房設備	(18.3.1) (表18.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 換気設備	(18.4.1) (表18.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
19 電気配線工事	1. 電気設備	(19.2.1) (表19.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 照明設備	(19.3.1) (表19.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備	(19.4.1) (表19.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
20 建築材料	1. 木材の品質	(20.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 樹 種	(20.2.1) (表20.2.3)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 集成材等	(20.2.2)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
21 金属工事	1. ステンレス鋼板	(21.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 亜鉛めっき鋼板	(21.2.2) (表21.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 鉄の亜鉛めっき	(21.2.3) (表21.2.2)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
22 建築工事	1. 見本の製作等	(22.2.2) (22.2.4) (表22.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 防犯設備部品	(22.3.2) (表22.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備部品	(22.3.2) (表22.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
23 電気配線工事	1. 電気設備	(23.2.1) (表23.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 照明設備	(23.3.1) (表23.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備	(23.4.1) (表23.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
24 建築設備工事	1. 給排水設備	(24.2.1) (表24.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 暖房設備	(24.3.1) (表24.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 換気設備	(24.4.1) (表24.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
25 電気配線工事	1. 電気設備	(25.2.1) (表25.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 照明設備	(25.3.1) (表25.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備	(25.4.1) (表25.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
26 建築材料	1. 木材の品質	(26.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 樹 種	(26.2.1) (表26.2.3)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 集成材等	(26.2.2)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
27 金属工事	1. ステンレス鋼板	(27.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 亜鉛めっき鋼板	(27.2.2) (表27.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 鉄の亜鉛めっき	(27.2.3) (表27.2.2)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
28 建築工事	1. 見本の製作等	(28.2.2) (28.2.4) (表28.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 防犯設備部品	(28.3.2) (表28.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備部品	(28.3.2) (表28.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
29 電気配線工事	1. 電気設備	(29.2.1) (表29.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 照明設備	(29.3.1) (表29.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備	(29.4.1) (表29.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
30 建築設備工事	1. 給排水設備	(30.2.1) (表30.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 暖房設備	(30.3.1) (表30.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 換気設備	(30.4.1) (表30.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
31 電気配線工事	1. 電気設備	(31.2.1) (表31.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 照明設備	(31.3.1) (表31.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備	(31.4.1) (表31.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
32 建築材料	1. 木材の品質	(32.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 樹 種	(32.2.1) (表32.2.3)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 集成材等	(32.2.2)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
33 金属工事	1. ステンレス鋼板	(33.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 亜鉛めっき鋼板	(33.2.2) (表33.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 鉄の亜鉛めっき	(33.2.3) (表33.2.2)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
34 建築工事	1. 見本の製作等	(34.2.2) (34.2.4) (表34.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 防犯設備部品	(34.3.2) (表34.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備部品	(34.3.2) (表34.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
35 電気配線工事	1. 電気設備	(35.2.1) (表35.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 照明設備	(35.3.1) (表35.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備	(35.4.1) (表35.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
36 建築設備工事	1. 給排水設備	(36.2.1) (表36.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 暖房設備	(36.3.1) (表36.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 換気設備	(36.4.1) (表36.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
37 電気配線工事	1. 電気設備	(37.2.1) (表37.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 照明設備	(37.3.1) (表37.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備	(37.4.1) (表37.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
38 建築材料	1. 木材の品質	(38.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 樹 種	(38.2.1) (表38.2.3)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 集成材等	(38.2.2)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
39 金属工事	1. ステンレス鋼板	(39.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 亜鉛めっき鋼板	(39.2.2) (表39.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 鉄の亜鉛めっき	(39.2.3) (表39.2.2)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
40 建築工事	1. 見本の製作等	(40.2.2) (40.2.4) (表40.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 防犯設備部品	(40.3.2) (表40.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備部品	(40.3.2) (表40.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
41 電気配線工事	1. 電気設備	(41.2.1) (表41.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 照明設備	(41.3.1) (表41.3.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	3. 防犯設備	(41.4.1) (表41.4.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
42 建築設備工事	1. 給排水設備	(42.2.1) (表42.2.1)	種 別	厚さ (mm)	施 工 箇 所
	2. 暖房設備	(42.3.1) (表42.3.1)	種 別		

[illegible]

20

ユニット及びその他工事

10. 煙突サイン

・煙突用成形サイン材
最高使用温度・400℃・650℃
・耐火材
※こて押さえ
最高使用温度※400℃

(20. 2. 11)

(20. 2. 11)

11. ブラインド

形式種類
※ギア式コード式
※アルミニウム合金製※25
※操作棒
・縦型・1本操作コード・アルミスラット・80
※2本操作コード・クロススラット・100

(20. 2. 12)

12. ロールスクリーン

防火性能※有り・無し
操作方式幅(mm)高さ(mm)材種品質備考

(20. 2. 13)

13. カーテン

形式装置ひだの種類性能備考
片引引分電動巻引手引

(20. 2. 14)

14. カーテンレール

材種※アルミニウム製・ステンレス製
形式・片引き・引分け(※暗幕用は300mm以上の召合せの重掛けとする)

(20. 2. 14)

15. ブラインドボックス及びカーテンボックス

・市販品(アルミニウム製押出し型材)
溝幅×深さ(mm)・90×150・120×80・120×150・150×80
色彩※B-1・B-2(※ブラウン系・ブラック・ステンカラー)
・図示

16. 耐震スリット

方向タイプ耐火性能防水性能
・垂直方向※完全(全貫通型)スリット・耐火型・有り
・水平方向・非耐火型・無し

17. 止水板

形状・差込式・据置式・壁張り式
寸法

18. 天井点検口

材質アルミニウム製(※隠縁タイプ)・目地タイプ

19. 床点検口

材質アルミニウム製受け枠(※アルミ製・ステンレス製)

20. 鋼製書架及び物品棚

種類規格等JISによる種類
・鋼製書架JISS 1039の規格による・1種・2種・3種
・鋼製物品棚・4種・5種・6種

21. 鍵箱

市販品
形式・30組用・60組用・120組用

22. 靴ふきマット

市販品
材質・強化ビニル製(コイル状ステンレス製受枠)・ビニル製(ステンレス製受枠)
・硬質アルミニウム製(受枠とも)・ステンレス製(受枠とも)

23. 流し台ユニット

種類寸法(L=mm)適用内容規格・品質等
・流し台※1200・1500・18001ヶ所付き※優良住宅部品
・コンロ台※600・700・1ヶ所付き※有り(※ガス仕様1型)
・つり戸棚※1200・900・600
・水切り棚※1200・900・3ヶ所以上※1段式※市販品

(19. 2. 2)

24. 屋内掲示板

枠の材質※アルミニウム製
表面の材質※塩ビ発泡シート張り

25. 洗面カウンター

材種・メラミン樹脂化粧板張り(芯材:集成材)・人工大理石(品質※図示)
奥行き(mm)・約450・約600

26. 防湿垂れ壁

・固定式
材質厚さ(mm)高さ(mm)備考
※網入り磨板ガラス※6.8※500アルミ製枠付き
・網入り磨板ガラス

・可動式
種類材質高さ(mm)備考
・垂直降下式(巻取り型)※不燃布(不燃認定品)※500・800ガイドレール※固定式(壁埋込型)
・回転降下式鋼板製又はアルミ製※500・800表面仕上げ※天井材張り

降下機構煙感知器連動及び手動開放装置(埋込型)

27. 誘導用及び注意喚起用床材

ブレイクはJIS T 9251による
色彩は黄色を原則とする
屋内※強化ビニル製・磁器又はセラミックタイル(※300・)
・レジンコンクリート製
屋外※レジンコンクリート製・磁器又はセラミックタイル(※300・)

(19. 2. 2)

28. 旗竿

材質※アルミニウム合金製
形式※テーパー型・同一断面型
地上高さ(m)・6・8・10・12
操作方法※ハンドル式・ロープ式
固定方法・埋込式・ベース式・バンド式

29. 旗竿受金物

材種ステンレス製SUS304

30. フェンス

※ビニル被覆エキスパンドフェンス・樹脂塗装メッシュフェンス・鋼管フェンス

31. 屋外掲示板

照明器具※有り・無し
施設※有り・無し

32. 止車止め支柱

ステンレス製(上下式鎖内蔵型)径114.3mm t=2.5mm H=GL+700mm
※スプリング付き・スプリング無し

33. 収納・収納家具

材質※図示
形状・寸法※図示
ホルムアルデヒド放出量の等級※規制対象外・第三種

34. エキスパンション・ジョイント金物

材質・アルミ・ステンレス
クリアランス・50・100・150
耐火性能・有り(・)・無し
防水型※適用する・適用しない

21

排水工事

1. 排水管

排水管用材料(21. 2. 1)(表21. 2. 1)(21. 3. 3)
材種管の種類管形状(接合方法)
※遠心力散部コンクリート管※外圧管(※1種・2種)B形(ゴム接合)
○経路強化ビニル管○V P・V U
・V H(硬質)強化ビニル発泡三層管・R S-V U・R S-V P
車道部の排水管の数値※図示(21. 3. 1)(21. 3. 3)
・砂基礎(地床厚さ20cm以上材料山砂の類)

2. 排水樹及びふた

鉄製製マンホールふた(21. 2. 2)
種類適用荷重
・水封形・密閉形(テーパー・パッキン式)・T-2用・T-6用
・簡易気密形(パッキン式)・中蓋付密閉形・T-14用・T-20用

3. 浸透管及び浸透槽

4. その他の材料

製造所
地床の材料※標仕4. 6. 2Iによる(21. 2. 3)
コンクリート発注強度※18N/mm²(21. 2. 3)
鉄筋の種類※SD295A(21. 2. 3)(表5. 2. 1)
埋戻し土※B種(21. 2. 3)(表3. 2. 1)

22

舗装工事

1. 盛土に用いる材料

・A種※B種・C種・D種(22. 2. 3)(表3. 2. 1)

2. 遮断層及び凍上抑制層の材料

・遮断層※川砂、海砂又は良質な山砂(22. 2. 2)(22. 2. 3)
・凍上抑制層※再生カラザラシ・カラザラシ・切り込み砂利・砂

3. 路床安定処理

※添加材料による安定処理(22. 2. 2)(22. 2. 3)(表22. 2. 2)
種類・普通ポルトランドセメント・フライアッシュセメントB種
・生石灰(・)・消石灰(・)
添加量kg/m³(目標CBR※5以上(・))

4. 路床土の支持力比試験

※行う(※乱した土・乱さない土)(22. 2. 5)

5. 路床締固め度の試験

※行う(22. 2. 5)

6. 砂の粒度試験

※行う

7. 路盤材料

※再生クラッシュラン(RC-40)(22. 3. 3)
・クラッシュラン(C-40)又はクラッシュランスラグ(CS-40)
透水性アスファルト舗装にもちいる場合は透水性の高いもの

8. 路盤の締固め度の試験

※行う

9. アスファルト舗装

(22. 4. 2)(表22. 4. 1)
舗装の種類車道部の基層カラー舗装の種類
※アスファルト舗装※無し・有り※部材混入加熱アスファルト混合物
・カラー舗装※無し・有り
カラー舗装の着色骨材・着色骨材(顔色)・着色骨材(樹脂被覆)
アスファルト※再生アスファルト・ストレートアスファルト(22. 4. 3)
加熱アスファルト混合物の種類(22. 4. 4)(表22. 4. 6)
区分※一般地域・寒冷地域
表層※密粒度アスファルト混合物(13)※密粒度アスファルト混合物(13F)
・細粒度アスファルト混合物(13)・細粒度ギャップアスファルト混合物(13F)
基層・粗粒度アスファルト混合物(20)
シールコート※行わない・行う(施工範囲)(22. 4. 5)
アスファルト混合物の抽出試験※行わない・行う(22. 4. 6)

10. コンクリート舗装

単強セメント※使用しない・使用する(22. 5. 3)
注入目地材料※低弾性タイプ・高弾性タイプ(22. 5. 3)(表22. 5. 3)
溶接金網※有り・無し(22. 5. 3)(22. 5. 4)
厚さ試験※行わない・行う(22. 5. 6)

11. 透水性

アスファルト混合物の抽出試験※行わない・行う(22. 4. 6)(22. 6. 6)

12. 排水性

アスファルト混合物(22. 7. 3)(表22. 7. 2)
※改質アスファルトⅠ型・改質アスファルトⅡ型
タックコート用ゴム入りアスファルト乳剤の種類(22. 7. 3)(表22. 7. 3)
適用時期種類
下記以外PKR-T1
冬期PKR-T2
アスファルト混合物の抽出試験※行わない・行う(22. 7. 6)

13. ブロック系舗装

・コンクリート平板舗装(コンクリート平板は、JIS A5371の平板)(22. 8. 2)(22. 8. 3)
種類寸法(mm)厚さ(mm)目地材
※普通平板(N)※300角※60※砂
・透水平板(P)・モルタル

23

植栽工事及び屋上緑化工事

1. 樹木の植栽基準整備

芝及び地被類(23. 2. 2)(23. 2. 3)(表23. 2. 1)(表23. 2. 2)
適用有効土層の厚さ(cm)工法整備範囲
※行う・行わない※20・※B種※植栽範囲・図示
樹木(23. 2. 2)(23. 2. 3)(表23. 2. 1)(表23. 2. 2)
樹木の樹高有効土層の厚さ(cm)工法整備範囲
・12以上※100・120・150※A種・乗張りの範囲
・7以上～12未満※80・100・B種ただし、低木は植栽範囲
・3以上～7未満※60・80・C種・図示
・3未満※50・D種
工法D種以外の工法で、現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は、計画地盤高から有効土層とする。
ただし、計画地盤高が現状地盤高より高い場合は、計画地盤高まで補え込み用土で盛土を行う。
※現場発生土の良質土・客土(※畑土・黒土)(23. 3. 2)
3. 土壤改良材(23. 2. 3)(23. 2. 4)
※適用する
施工箇所※植栽範囲・図示
バーク堆肥
有機物の含有量(乾物): 70%以上
炭素窒素比(C/N比): 35以下窒素全量(現物): 0. 5%以上
降(注)交換容量(乾物): 70meq/100g以上リン酸全量(現物): 0. 2%以上
pH: 5. 5～7. 5アルカリ全量(現物): 0. 1%以上
水分: 55～65%
幼植物試験の結果: 生育阻害その他の異常を認めない
発酵下水汚泥コンポスト
「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」の別表第一の基準に適合する原料を使用したもので、植蓄試験の調査の結果、害が認められないものとする。
ヒ素: 0. 005%以下炭素窒素比(C/N比): 20以下
カドミウム: 0. 0005%以下pH: 8. 5以下
水銀: 0. 0002%以下水分: 50%以下
ニッケル: 0. 03%以下窒素全量(現物): 0. 8%以上
クロム: 0. 05%以下リン酸全量(現物): 1. 0%以上
鉛: 0. 01%以下アルカリ全量(現物): 15%以下
有機物の含有量(乾物): 35%以上
4. 支柱材(23. 3. 2)
※杉、ひのき又はから松(皮はぎもの、間伐材)※加圧式防虫処理
・真竹(良質な2年生以上)
5. 幹巻き用材料(23. 3. 2)
※幹巻き用テープ・わら及びこも
6. 芝張り(23. 4. 2)
種類※こうらい芝・野芝
工法・目地張り・べた張り
7. 枯植償等(23. 3. 4)
新植樹木の枯植償の期間※1年・(23. 3. 4)
移植樹木の枯植償の期間※1年・(23. 3. 6)
芝及び地被類の枯植償の期間※1年・(23. 4. 7)(23. 3. 4)
8. 屋上緑化(23. 5. 2)(23. 5. 3)
植栽基礎及び材料(23. 5. 2)(23. 5. 3)
・屋上緑化システム
土壌層の厚さ・図示・管理型
保水・排水層・軽質骨材(層の厚さ:)・板状成形品
補込み用土※改良土・人工軽質土
樹木の樹種、寸法、株立数、寸法等※図示・
透水路、保水路及び排水層等
・屋上緑化軽量システム
芝及び地被類の樹種並びに種類等※図示・
工法(23. 5. 4)
支柱・設置する(種類・図示・)
かん水装置・設置する(工事区分は図示による)

24

工事現場の環境改善・建設副産物及びISO 14001関係

①工事現場の環境改善について

工事現場のイメージアップ
・仮囲い周辺の美化
地域住民への情報提供
・完成予想図の設置・情報掲示板の設置・パンフレットの作成
地域住民とのコミュニケーション
・現場見学会の開催
住民に対する災害防止関係
・現場出入口周辺への誘導員の配備
(1)解体工事を伴う場合は、別添の解体工事仕様書によること。
(2)廃棄物の処理に当たっては、請負者が自ら処理(分別、保管、収集、運搬及び処分の一連の行為)するときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(以下「廃棄物処理法」という。)に基づき、適正に行うこと。
(3)廃棄物の処理の全部又は一部を委託する場合は、廃棄物処理法に基づく処理を業として許可を取得している者に委託すること。また、施行前に産業廃棄物処理委託契約書の写し、産業廃棄物処理業の許可証の写し、許可運搬車両一貫並びに処分地の案内図を監督員に提出すること。
(4)しゅん工したときは、積込み状況の写真、処分状況の写真、72時間A票、B票、D票並びにE票の写しを監督員に提出すること。
(B票及びD票は72時間交付90日(特別管理産業廃棄物は60日)、E票は180日以内に提出するものとし、工期内に提出できない場合は、監督員と協議すること。)

②産業廃棄物の取扱いについて

「再生資源の利用の促進に関する法律」(以下「リサイクル法」という。))に基づき、請負者は、工事の着手前に「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」を提出し、監督員の承認を受けること。また、しゅん工後に「再生資源利用促進実施書」及び「再生資源利用実施書」を提出すること。
対象工事: リサイクル法に規定する一定規模以上の工事又は工事規模が1千万円以上の工事
(1)現場で使用する機械は、低騒音、低振動、低排ガス型施工機械とすること。
(2)夜間、早朝等の稼働を避けること。ただし、監督職員の承認を受けた場合はこの限りでない。なお、運搬ルートを選定に当たっては影響の少ないルートを選定すること。
(3)汚水、汚濁、土砂の流失防止に努めること。また、表土復元等環境の回復に努めること。
(4)地盤改良によって、周辺への水質、土壌など地下水に影響を与えるおそれがある場合は監督職員と協議を行うこと。
「参考資料」:平成12年3月24日付、建設省技調発第49号、同発第10号(改正平成13年4月20日)「セメント及びセメント系固化工材の地盤改良への使用及び改良土の再利用に関する当面の措置について」
(5)熱帯材合板型枠は、極力使用しないこと。
資機材の運搬にあたっては、運搬車両の最大積載量を把握し過積載を行わないよう計画すること。また、飛散の恐れがあるものについては、飛散しないような処置を行い運搬すること。

③再生資源利用促進計画書等について

ISO 14001関係

④ISO 14001関係

⑤過積載の禁止

25

その他

①保険等

(1)本建築引渡しまで請負者は工事事目的、工事材料等について火災保険を掛けなければならない。
(2)工事期間中請負者の責任において労災保険に加入し、その負担は請負者とする。
(1)暴力団関係者から工事妨害による被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出すること。
(2)工事請負額が500万円以上の工事については、工事実績情報(工事カルテ)の登録をすること。
(ただし工事請負代金額500万円以上2,500万円未満の工事については、受注時・訂正時のみ登録するものとする。)
登録する場合は、あらかじめ監督職員の確認を受け、次に示す期間内に(財)日本建設情報総合センター(JACIC)に登録の手続きを行うとともに、登録されたことを証明する資料を監督職員に提出する。
なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。
①工事受注時契約締結後10日以内
②登録内容の変更時変更契約締結後10日以内
③工事完成時工事完成後10日以内
(連絡先: (財)日本建設情報総合センター TEL03-3505-2973)
(3)下請負契約締結後、速やかに下請負人通知書を提出すること。
(4)現場施行体制において、請負者は施工体制台帳を作成し、工事期間中工事現場に備え付けるとともに、監督職員に写しを提出すること。
また、工事現場における施工の分担関係を明示した「施工体系図」を作成し、これを工事関係者及び公衆の見やすい場所に提示を行うこと。
※施工体制台帳に記載すべき内容
・建設法施行規則第14条の2第1項に掲げる事項
・安全衛生責任者名、安全衛生推進者名、雇用管理責任者名
(5)下記業種等については、建設工事に関連性をもち、元請負人の指導、調整のもと行われるものであるため施工体制台帳、施工体系図、契約書及び下請負人通知書等を整備すること。また、下記業種同等と考えられるものについても、同様に整備すること。
・交通整理員、ガードマン
・産業廃棄物処理業者
・ダンプ運転(1人乗りのダンプ運転手)
・1日で完了する請負契約、小規模な作業・雑工・労務のみ単価契約の請負契約
・クレーン作業、コンクリートポンプ打設等日々の単価契約で行っているもの
・クレーン等の重機オペレーターを機械と一緒にリース会社から借上げる場合
・他の会社から応援者を借上げ、請負契約を締結した場合(臨時雇用関係である場合を除く)
(6)本工事について、公共工事労務費調査、資材調査、建設副産物実態調査等の調査依頼を受けた場合は、これに協力すること。
(7)施行途中において、検査担当職員及び発注機関の長が指定する職員による、振打ち検査を実施する場合においては、これに協力すること。

②その他

3. 不具合の確認

工事しゅん工後3ヶ月、12ヶ月に不具合の確認を行い、その結果を書面で担当課長あて報告する。
(施設管理者からの聞き取り調査を含め、調査には必ず施設管理者の立会いを要する。)

安曇野市総務部財産管理課

安曇野市総務部財産管理課

工 事 名 令和8年度中置駅前広場トイレ改築工事

年月日

図面名称 特記仕様書(4)

図面番号 A-04

検 印 欄

2-参-43

令和8年度中萱駅前広場トイレ改築工事解体工事仕様書																																																																									
I 解体工事概要 1. 工事場所安曇野市 三郷明盛 2. 敷地面積（㎡） 3. 除却対象物 建築物 工作物 建築設備 家具等 樹木 その他 <table><tr><td>除却対象建築物等</td><td>構造</td><td>階数</td><td>梁間（m）</td><td>桁行（m）</td><td>建築面積（㎡）</td><td>延面積（㎡）</td></tr><tr><td>公衆便所</td><td>木</td><td>1</td><td></td><td></td><td>6.48</td><td>6.48</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		除却対象建築物等	構造	階数	梁間（m）	桁行（m）	建築面積（㎡）	延面積（㎡）	公衆便所	木	1			6.48	6.48																						5. 屋外設備等 電柱の撤去・行う（※図示・）・行わない 外灯の撤去・行う（※図示・）・行わない ⑥解体後の整地 解体後の埋戻し及び盛土 ・行う 整地高さ 現状乱 ・行う（※図示・） 埋戻し及び盛土の材料 山砂の類 他現場の建設発生土中の良質土 再生コンクリート砂 埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。 ・行わない ⑦機械設備及び電気設備の切替・遮断等																																				
除却対象建築物等	構造	階数	梁間（m）	桁行（m）	建築面積（㎡）	延面積（㎡）																																																																			
公衆便所	木	1			6.48	6.48																																																																			
II 解体工事仕様 1. 共通仕様 （1）図面及び特記仕様に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書（平成24年版）」（以下、「解体共仕」という。）により、解体共仕に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」（平成25年版）（以下「機仕」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」（平成25年度版）（以下、「改修機仕」という。）による。 2. 特記仕様 （1）項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 （2）特記事項は、●印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ●印と◎印の付いた場合は、共に適用する。 （3）特記事項に記載の（ ）内の表示番号は、解体共仕の当該項目を示す。		④建設廃棄物の処理 1. 再資源化等 建設廃棄物の種類 中間処理施設又は再資源化施設等 コンクリート ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・コナート及び鉄からなる建設資材（P C板、コナート平板、コナート二次製品） ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・木材 ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・木材（縮減） ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・アスファルトコンクリート ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・金属類 ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・小形二次電池 ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・蛍光灯ランプ、H I Dランプ ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・硬質塩化ビニル管、継手 ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による 建設廃棄物の種類 中間処理施設又は再資源化施設等 コンクリート ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・コナート及び鉄からなる建設資材（P C板、コナート平板、コナート二次製品） ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・木材 ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・木材（縮減） ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・アスファルトコンクリート ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・金属類 ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・小形二次電池 ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・蛍光灯ランプ、H I Dランプ ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による ・硬質塩化ビニル管、継手 ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による 2. 現場利用する再資源化された建設廃棄物 <table><tr><th>名 称</th><th>仕 様</th><th>数 量</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 3. 産業廃棄物広域認定制度の活用 <table><tr><th>種 類</th><th>所 在 地</th></tr><tr><td></td><td>・図示・現場説明書による</td></tr><tr><td></td><td>・図示・現場説明書による</td></tr></table> 4. 最終処分する建設廃棄物 <table><tr><th>名 称</th><th>最終処分場の種類</th><th>数 量</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・廃石膏ボード</td><td>※管理型・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>（7Xベト含有のものを含む）</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・7Xベト含有成形板</td><td>※安定型・</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 最終処分施設 ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による 5. 処理に注意を要する建設廃棄物 <table><tr><th>名 称</th><th>仕 様</th><th>数 量</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・特定廃石膏ボード</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・CCA処理木材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 最終処分施設 ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による 「特定廃石膏ボード」とは、次の工場で製造された石膏ボード製品が廃棄物となったもの。 ①ひ素混入石膏ボード 商 品 名：タイガーボード 工 場 名：小名浜吉野石膏㈱いわき工場 裏面表示マークは「吉野石膏0」 製 造 期 間：昭和48年3月～平成9年4月 JIS許可番号：277057、277058 ロット番号：0373000000000～0497000000000 ②カドミウム混入石膏ボード 商 品 名：アドラせっこうボード 工 場 名：日東石膏ボード㈱八戸工場 裏面表示マークは「日東石膏ボード株式会社」 製 造 期 間：平成4年10月～平成9年4月 JIS許可番号：265023、265024 ロット番号：A4Y410～A9430 2. 特別管理産業廃棄物の処理 特別管理産業廃棄物の種類 仕 様 数 量 備 考 ・廃石棉 ・廃油 ・廃酸 ・廃アルカリ 処理施設 ※監督員の承諾する施設・図示・現場説明書による 3. PCBを含む機器類 引渡しを要する機器類 ・ 4. PCB含有シーリング材 撤去方法 ※「標準施工要領書（日本シーリング工事業協同組合連合会/日本シーリング材工業会）」による。 撤去範囲 ※図示・ 5. 特殊な建設副産物の改修及び処分 回収及び処分を行う特殊な建設副産物の種類 対象機器名称 回収業者又は処分場の名称 保管場所の名称 ・フロン ※監督員の承諾する業者 ※監督員の承諾する場所 ・ハロン ※監督員の承諾する業者 ※監督員の承諾する場所 ・イオン化式感知器 ※監督員の承諾する業者 ※監督員の承諾する場所 ・六つ穴積貫（SF6）ガス ※監督員の承諾する業者 ※監督員の承諾する場所		名 称	仕 様	数 量	備 考													種 類	所 在 地		・図示・現場説明書による		・図示・現場説明書による	名 称	最終処分場の種類	数 量	備 考	・廃石膏ボード	※管理型・			（7Xベト含有のものを含む）				・7Xベト含有成形板	※安定型・																			名 称	仕 様	数 量	備 考	・特定廃石膏ボード				・CCA処理木材							
名 称	仕 様	数 量	備 考																																																																						
種 類	所 在 地																																																																								
	・図示・現場説明書による																																																																								
	・図示・現場説明書による																																																																								
名 称	最終処分場の種類	数 量	備 考																																																																						
・廃石膏ボード	※管理型・																																																																								
（7Xベト含有のものを含む）																																																																									
・7Xベト含有成形板	※安定型・																																																																								
名 称	仕 様	数 量	備 考																																																																						
・特定廃石膏ボード																																																																									
・CCA処理木材																																																																									

6 アスベスト含有建材の除去等

1. アスベスト含有分析調査

分析による確認・下表による・図示

材 料 名	調査方法	分析を行う箇所	備 考
	（1材料あたりの試料数）		
	※定性分析（※3・）	※図示	
	・定量分析（※3・）	・仕上表による	
	※定性分析（※3・）	※図示	
	・定量分析（※3・）	・仕上表による	
	※定性分析（※3・）	※図示	
	・定量分析（※3・）	・仕上表による	
	※定性分析（※3・）	※図示	
	・定量分析（※3・）	・仕上表による	

分析方法

JIS A481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による

分析結果については、監督職員に提出すること。

2. アスベスト粉じん濃度測定

測定場所

※図示

測定点

※図示

アスベスト粉じん濃度測定方法

アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K3850-1空気中の繊維状粒子測定方法-第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差・分散顕微鏡法による。

測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。

3. 7Xベト含有吹付け材の除去（レベル1）

アスベスト含有吹付け材の除去方法

解体共仕6.3.2によるほか、部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様で監督職員の承諾するものとする。

除去物及び汚染物質等

※密封処理（二重袋梱包）

隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタ等についても密封処理を行う。

4. 7Xベト含有保温材等の除去（レベル2）

アスベスト含有保温材等の除去方法

解体共仕6.4.2によるほか、部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様で監督職員の承諾するものとする。

除去物及び汚染物質等

※密封処理（二重袋梱包）

隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタ等についても密封処理を行う。

5. 7Xベト含有成形板の除去（レベル3）

アスベスト含有成形板の除去方法

解体共仕6.5.2によるものとする。

7 その他

①工事現場の環境改善について

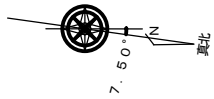
工事現場のイメージアップ

・仮囲い周辺の美化

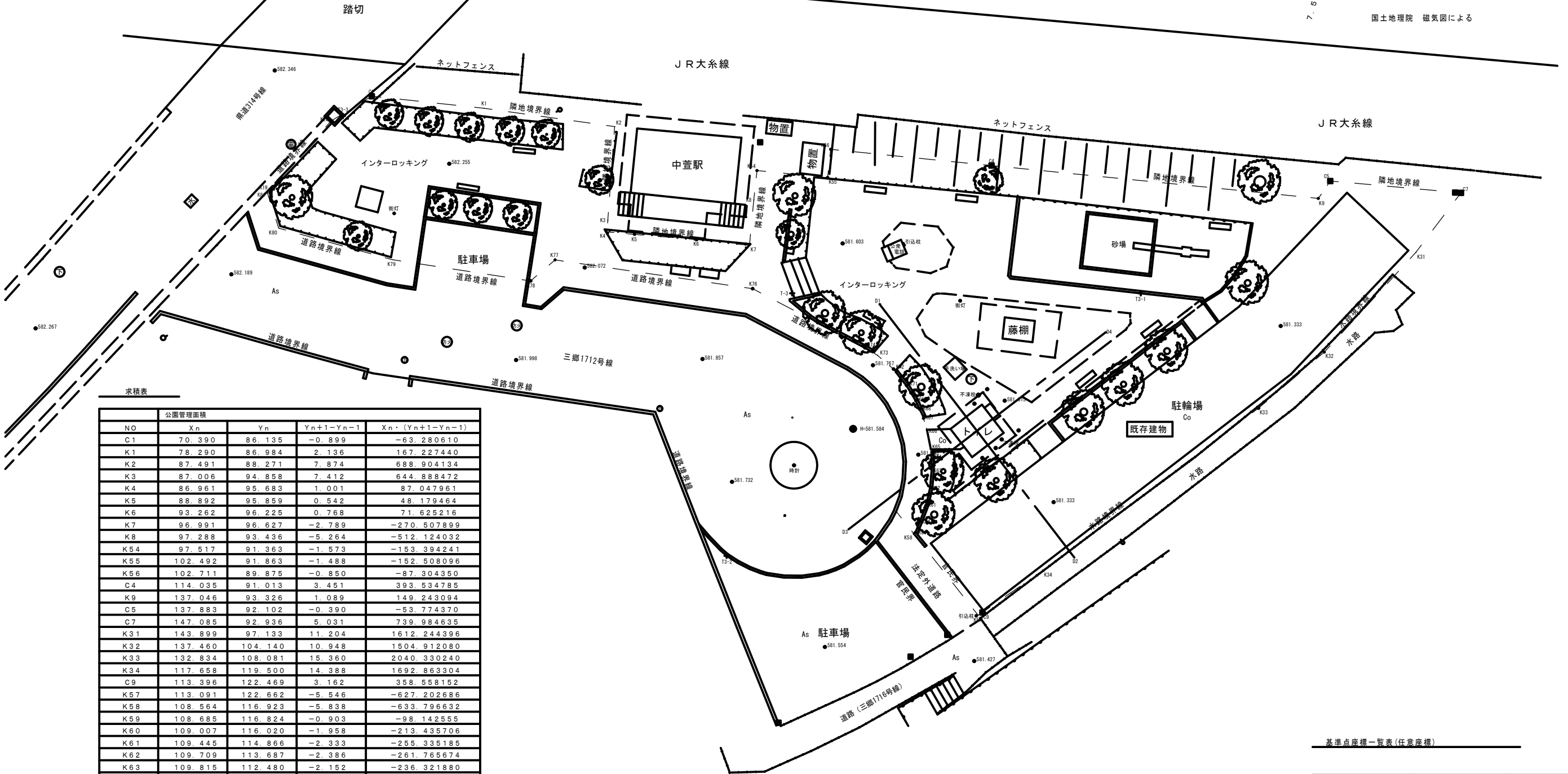
地域住民への情報提供

<

中萱駅前公園 S=1:150



国土地理院 磁気図による



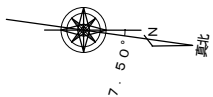
求積表				
NO	公園管理面積			
	X _n	Y _n	Y _{n+1} -Y _{n-1}	X _n ・(Y _{n+1} -Y _{n-1})
C1	70.390	86.135	-0.899	-63.280610
K1	78.290	86.984	2.136	167.227440
K2	87.491	88.271	7.874	688.904134
K3	87.006	94.858	7.412	644.888472
K4	86.961	95.683	1.001	87.047961
K5	88.892	95.859	0.542	48.179464
K6	93.262	96.225	0.768	71.625216
K7	96.991	96.627	-2.789	-270.507899
K8	97.288	93.436	-5.264	-512.124032
K54	97.517	91.363	-1.573	-153.394241
K55	102.492	91.863	-1.488	-152.508096
K56	102.711	89.875	-0.850	-87.304350
C4	114.035	91.013	3.451	393.534785
K9	137.046	93.326	1.089	149.243094
C5	137.883	92.102	-0.390	-53.774370
C7	147.085	92.936	5.031	739.984635
K31	143.899	97.133	11.204	1612.244396
K32	137.460	104.140	10.948	1504.912080
K33	132.834	108.081	15.360	2040.330240
K34	117.658	119.500	14.388	1692.863304
C9	113.396	122.469	3.162	358.558152
K57	113.091	122.662	-5.546	-627.202686
K58	108.564	116.923	-5.838	-633.796632
K59	108.685	116.824	-0.903	-98.142555
K60	109.007	116.020	-1.958	-213.435706
K61	109.445	114.866	-2.333	-255.335185
K62	109.709	113.687	-2.386	-261.765674
K63	109.815	112.480	-2.152	-236.321880
K64	109.807	111.535	-1.669	-183.267883
K65	109.728	110.811	-1.827	-200.473056
K66	109.507	109.708	-2.011	-220.218577
K67	109.244	108.800	-1.556	-169.983664
K68	108.981	108.152	-1.237	-134.809497
K69	108.699	107.563	-1.143	-124.242957
K70	108.368	107.009	-1.060	-114.870080
K71	108.044	106.503	-1.673	-180.757612
K72	107.134	105.336	-2.154	-230.766636
K73	105.982	104.349	-1.497	-158.655054
K74	105.131	103.839	-2.263	-237.911453
K75	101.792	102.086	-4.163	-423.760096
K76	97.209	99.676	-4.438	-431.413542
K77	83.295	97.648	-0.544	-45.312480
K78	81.578	99.132	-0.017	-1.386826
K79	71.825	97.631	-3.716	-266.901700
K80	63.838	95.416	-4.706	-300.421628
K81	63.037	92.925	-2.631	-165.850347
K19	63.166	92.785	-5.042	-318.482972
K20	67.515	87.883	-6.650	-448.974750
合 計				2222.188647
合 計 面 積				1111.0943235
地 積				1111.09 m ²

基準点座標一覧表(任意座標)

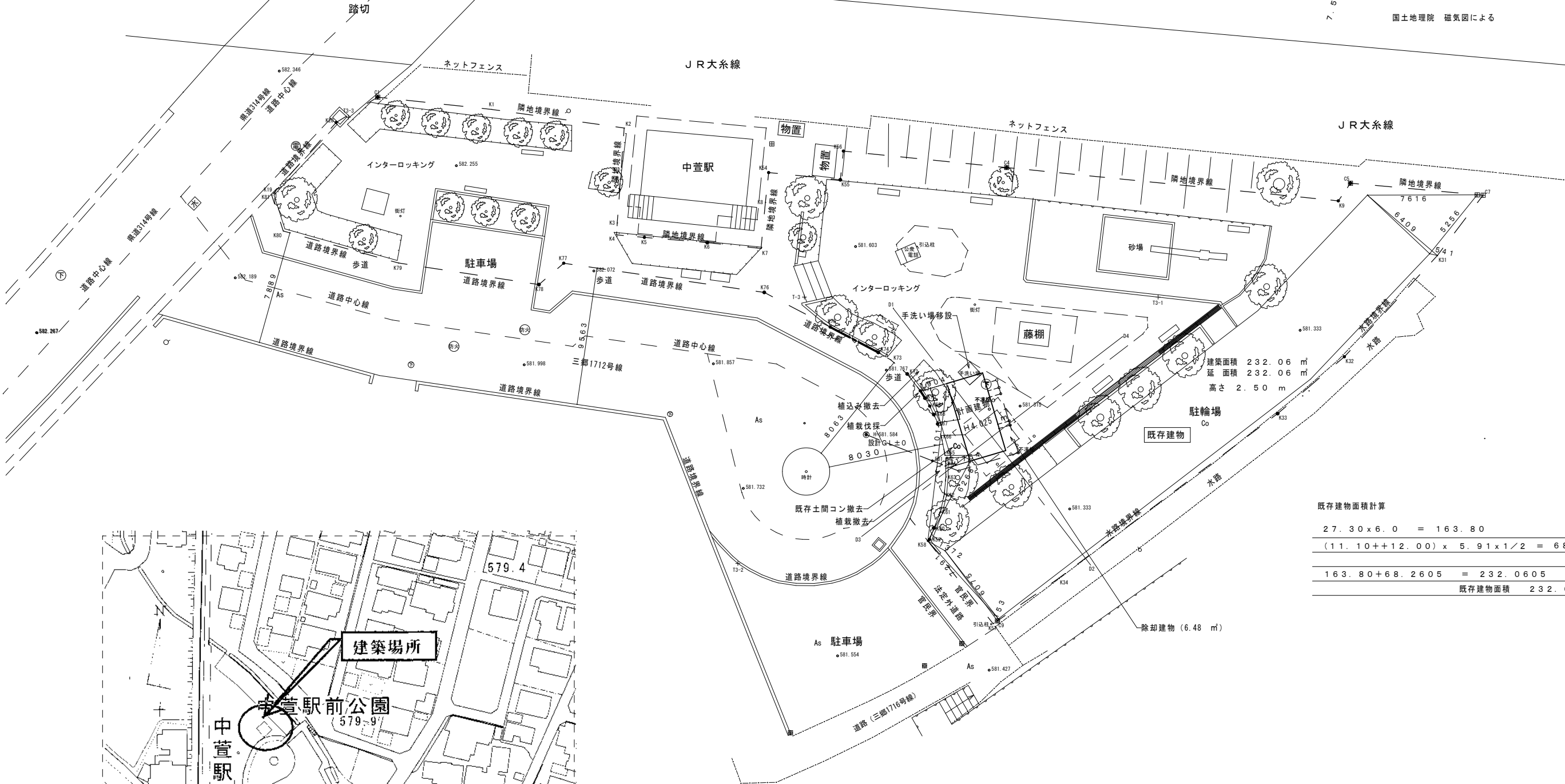
点 名	X座標	Y座標
T-3	100.000	100.000
T3-1	124.539	100.000
T3-2	95.376	118.482
T3-3	68.355	87.527

敷地面積求積図 S=1:150

中萱駅前広場 S=1:150



国土地理院 磁気図による

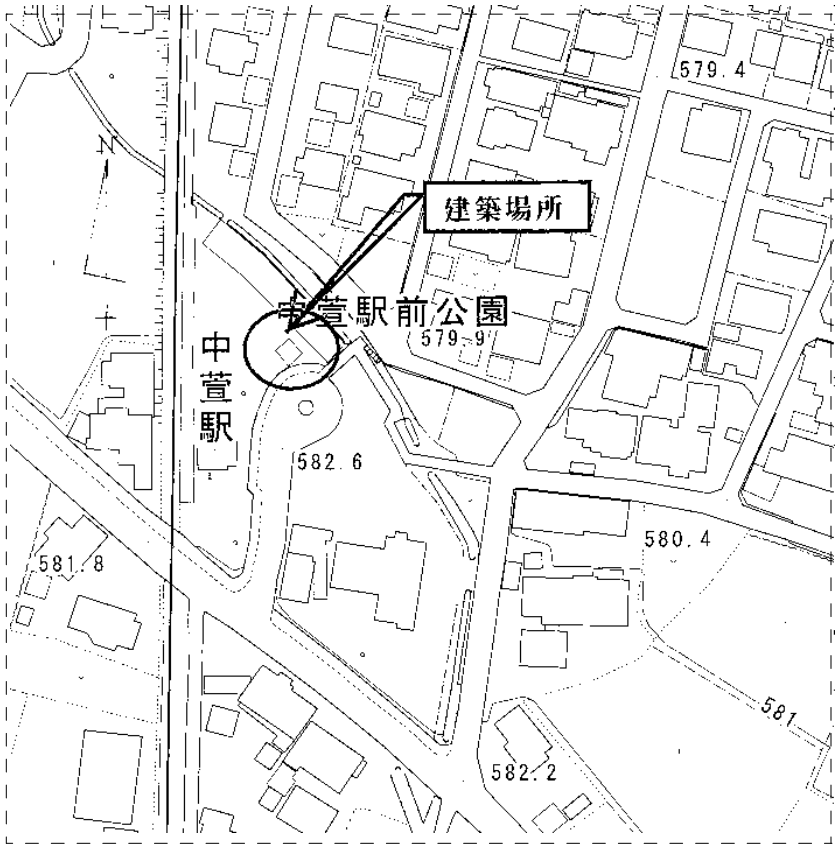


既存建物面積計算

27.30 x 6.0	=	163.80
(11.10 + 12.00) x 5.91 x 1/2	=	68.2605
163.80 + 68.2605	=	232.0605
既存建物面積		232.06 m ²

* ポーチ床タイルと歩道の段差は、無い様に調整する事

配置図 S=1:150



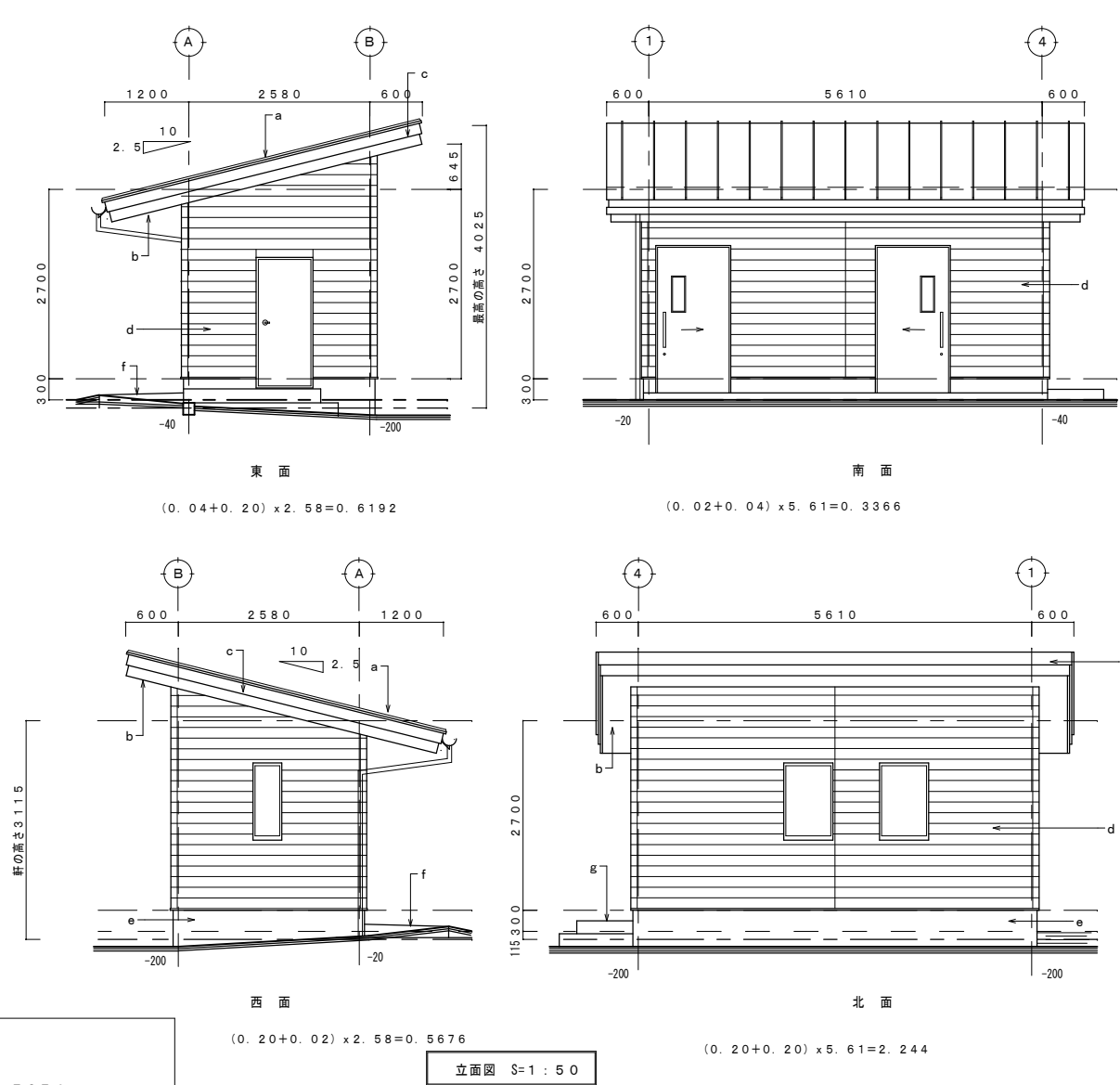
案内図

	建築建物 (m ²)	既存建物 (m ²)	除却建物 (m ²)	合 計 (m ²)
用 途	公衆トイレ	駐輪場	公衆トイレ	
敷地面積				1111.09
建築面積	15.59	232.06	6.48	247.65
床 面積	14.47	232.06	6.48	246.53
延床面積	14.47	232.06	6.48	246.53

工事名称 令和8 年度 中萱駅前広場トイレ改築工事

日 付 図面名 配置図 案内図
縮 尺 S=1:150

No. A-07



	工事名称 令和 8 年度 中 萱駅前広場トイレ改築工事	日 付	図面名 平面図、立面図、仕上表	No. A-08
			縮 尺 S=1:50	

矩計図 $S = 1 : 30$

配筋詳細図 S = 1 : 10

鉄筋：SD295
コンクリート：Fc=21+3N
• アンカーボルト：12Φ1=400
床下断熱材 ポリスチレンフォーム t=50

基礎伏図 S = 1 : 50

梁 伏圖 $S = 1 : 50$

梁・桁：県産材松 105 x 105 ~ 210
火打梁：県産材 90 x 90
間柱：県産材桧 45 x 105

： フッ素ガルバリウム鋼板嵌合式縦葺き $t=0.4$ ハゼ高31mm
 アングル： L-40×40メッキ品
 通 カラー鉄板 105/2Φ 堅樋 カラー鉄板 60Φ

屋根伏図 S = 1 : 50

● アンカーボルト 12ΦI=400 (芯ヨリ150)

土台: 県産桧 105*105

柱: 県産桧 105*105

筋違: 県産桧集成又は県産唐松 45*90

間柱: 県産材桧又は県産唐松 45x105

床 伏圖 S = 1 : 50

小屋伏図 S = 1 : 50

母屋：県産材唐松 90 x 90
束：県産材唐松 90 x 90 又は、柱破材使用
垂木：県産材唐松 45 x 105 @ 455

木 造 壁 量 計 算 表 （建築基準法施工令 第46条）

軸 組 の 種 類		倍 率	設 計 壁 量 の 小 計 （ X 単 位 壁 量 X ヶ 所 ）			
			X 方 向		Y 方 向	
			2 階	1 階	2 階	1 階
	4 5 × 9 0 の筋違いを有する軸組	2 . 0		9 1 × 4 ケ 7 2 8		9 1 × 2 ケ 3 6 4
						1 2 9 × 2 ケ 5 1 6
設 計 壁 量 の 合 計 cm				7 2 8		8 8 0

	IIV	IIV	IIV	IIV
	①より③	③より④	①より⑥	⑤より⑥
必要壁量 cm		350		800

2階必要壁量

2階床面積㎡
X
下表の数値
= 必要壁量 cm
- ①

1階必要壁量

1階床面積㎡
X
下表の数値
= 必要壁量 cm
- ②

X面立面必要壁量

2階見付面積㎡
X
下表の数値
= 必要壁量 cm
- ③

Y面立面必要壁量

2階見付面積㎡
X
下表の数値
= 必要壁量 cm
- ⑤

1階見付面積㎡
X
下表の数値
= 必要壁量 cm
- ④

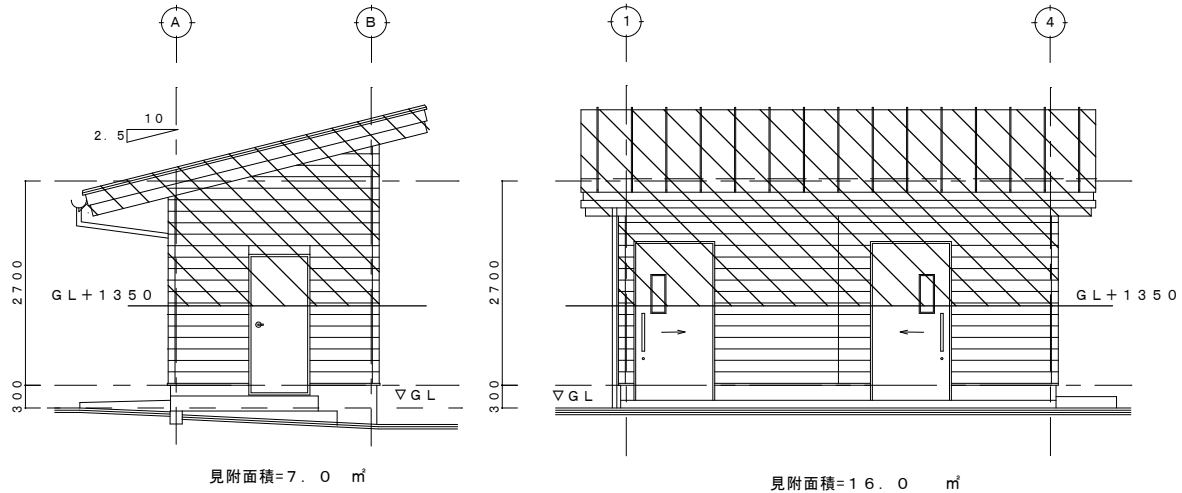
1階見付面積㎡
X
下表の数値
= 必要壁量 cm
- ⑥

地震力によって定まる壁量

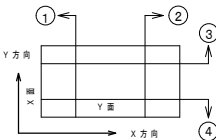
建築物	階の床面積に乗ずる数値 単位 cm/㎡					
	階数が 1の建築物	階数が 2の建築物の 1階	階数が 2の建築物の 2階	階数が 3の建築物の 1階	階数が 3の建築物の 2階	階数が 3の建築物の 3階
屋根を金属板、スレート等 軽い材料で葺いたもの	11	29	15	46	34	18
屋根を瓦等 重い材料で葺いたもの	15	33	21	50	39	24

風圧力によって定まる壁量

	区 域	見付面積に乗ずる数値 単位 cm/㎡
	特定行政庁が過去の記録を考慮して しばしば強い風が吹くとして 規則で指定する区域	50を超え、75以下の範囲内 において 特定行政庁が 規則で定める数値
1		
2	(1)の区域以外の区域	50



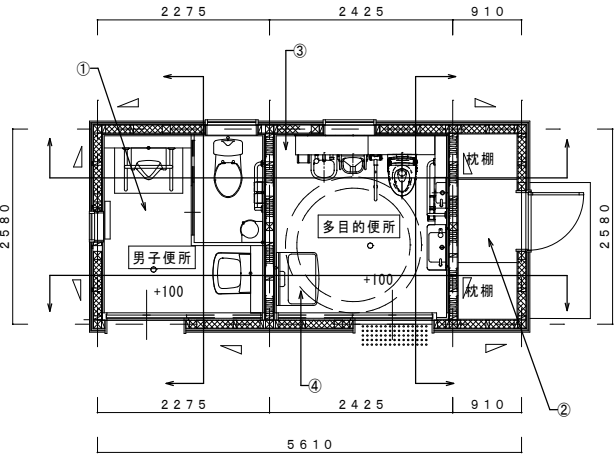
X面立面図



Y面立面図

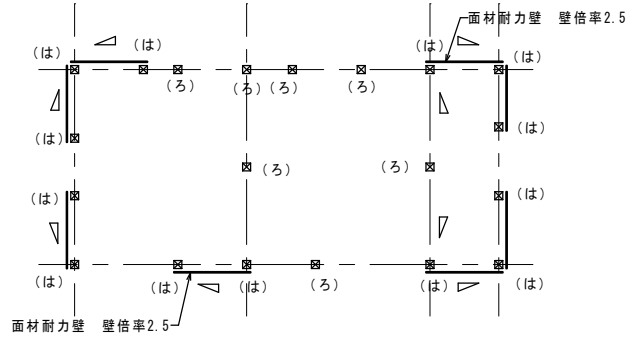
壁量充足率の検討

	1 階	2 階
側 端 部 分 ①	床面積 1.403 x 2.580 = 3.6197 必要壁量 3.6197 x 11 39.8174 存在壁量 91 x 2ヶ x 2.0 364 壁量充足率 9.1418	床面積 必要壁量 存在壁量 壁量充足率
側 端 部 分 ②	床面積 1.403 x 2.580 = 3.6197 必要壁量 3.6197 x 11 39.8174 存在壁量 129 x 2ヶ x 2.0 516 壁量充足率 12.959	床面積 必要壁量 存在壁量 壁量充足率
側 端 部 分 ③	床面積 5.610 x 0.645 = 3.61845 必要壁量 3.61845 x 11 39.8174 存在壁量 91 x 2ヶ x 2.0 364 壁量充足率 9.1418	床面積 必要壁量 存在壁量 壁量充足率
側 端 部 分 ④	床面積 5.610 x 0.645 = 3.61845 必要壁量 3.61845 x 11 39.8174 存在壁量 91 x 2ヶ x 2.0 364 壁量充足率 9.1418	床面積 必要壁量 存在壁量 壁量充足率
判 定	壁率比 ①:② 0.7054 0.5以上である ∴ OK 壁率比 ③:④ 1.0 ∴ OK	壁率比 壁率比



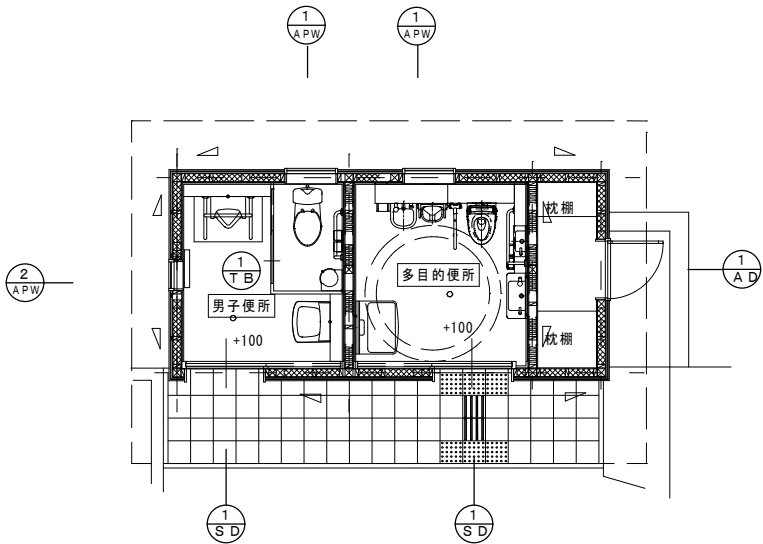
5.610 x 2.580 = 14.4738 ≒ 14.48 m²

平面図

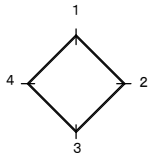


筋違端部金物 (上下) 倍率2.0					
(ろ) 柱金物 (コンパクトコーナー (タナカ同等品))					
(は) 柱金物 (シナーコーナー (タナカ同等品))					
面材耐力壁 MDF合板 t9					

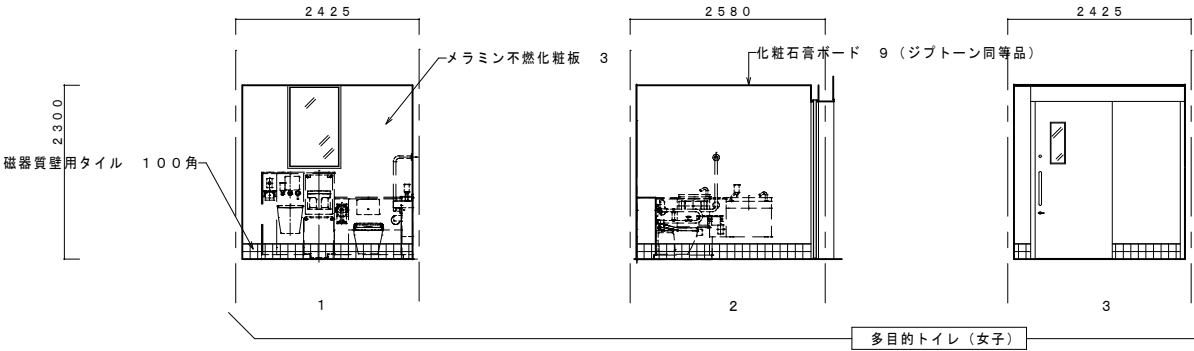
金物図



建具表キープラン

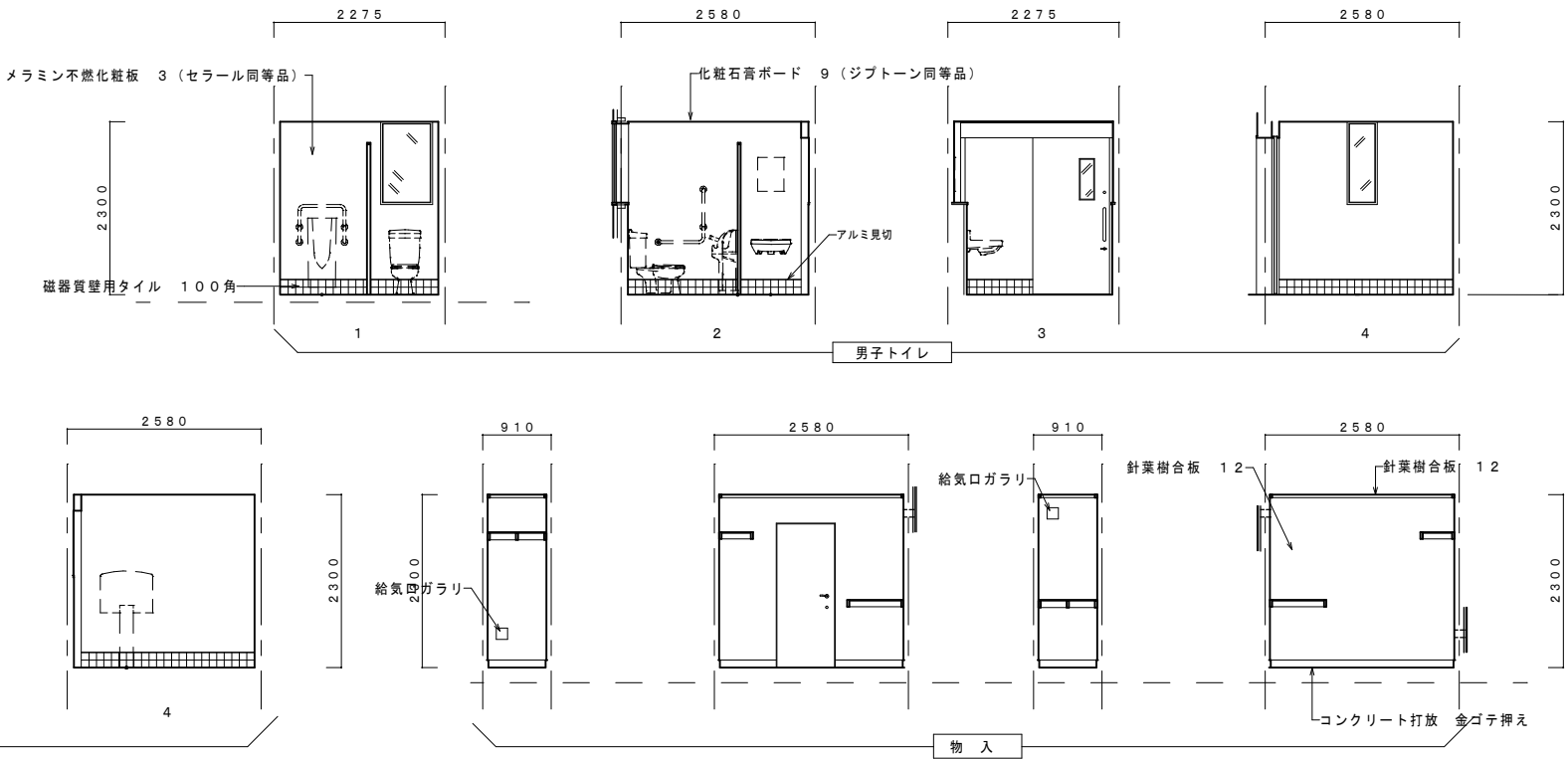


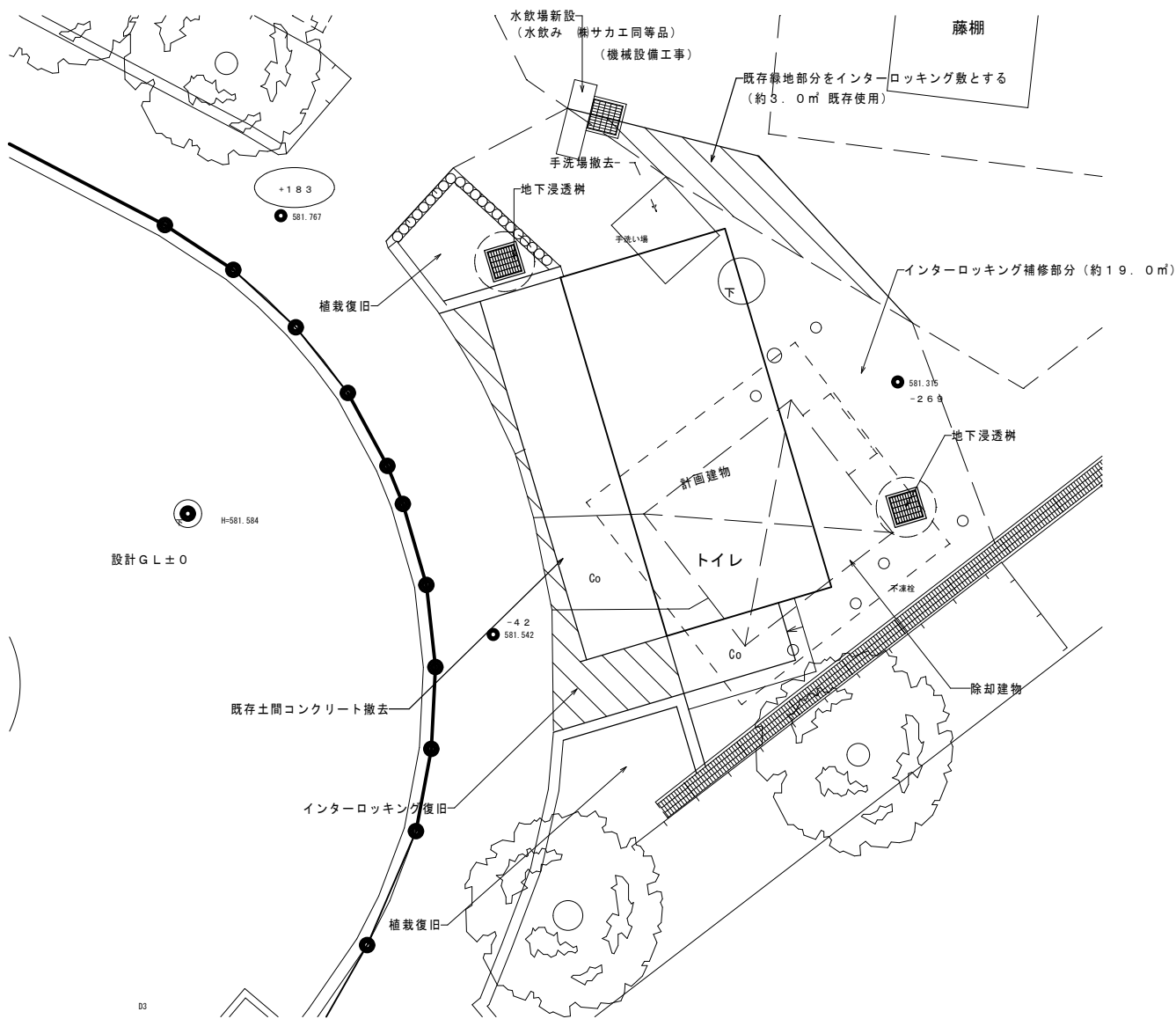
展開方向



記 号・数 量	① S D	右引込 1, 左引込 1	① A D	物置 1	① A P W	男子, 多目的 2	① A P W	男子 1
姿 図								
型 式		スチール片引き戸 (3方枠付)		片開戸 (断熱サッシ)		嵌め殺しアルミ+樹脂サッシ (断熱仕様)		嵌め殺しアルミ+樹脂サッシ (断熱仕様)
材 料・見 込		軽入リフラッシュ 見込90 (厚36)		アルミ+樹脂 見込77 (ドア36)		アルミ+樹脂断熱サッシ		アルミ+樹脂断熱サッシ
ガ ラ ス		ポリカーボネート板 (型5)		—		断熱ペア 型+A+透明		断熱ペア 型+A+透明
金 物 類		大型ハンドル (操作ラベル) 打鍵錠レバーハンドル (操作ラベル) 釜錠 (2ロック) 他付属品一式		丁番, レバーハンドル錠, 2ロック, 他付属品一式		付属品一式		付属品一式
そ の 他		定トルク式自動閉鎖装置 枠・ドア下等隙間部モヘア取付		D2仕様 断熱枠				
備 考		溶融亜鉛メッキ鋼板焼付塗装 t=0.8		ドア色 ショコラウォールナット (打合せ)				

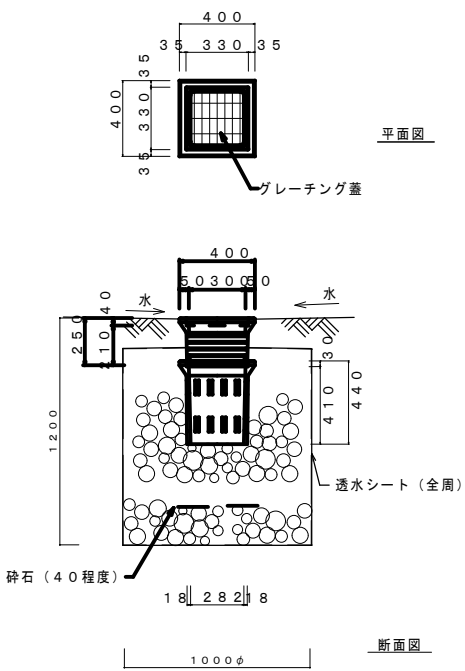
記 号・数 量	① T B	トイレブース (上吊引戸タイプ) 男子トイレ 1		
姿 図				
型 式		トイレブース 上吊引戸タイプ H=2000		
材 料・見 込		メラミン化粧板フラッシュ 見込 パネル 36		
ガ ラ ス				
金 物 類		ステンレス把手, 表示錠 (大型レバーハンドル) 手錠防止ゴム, コーナーガード		
そ の 他		定トルク式自動閉鎖装置 フック (H=1600)		
備 考				



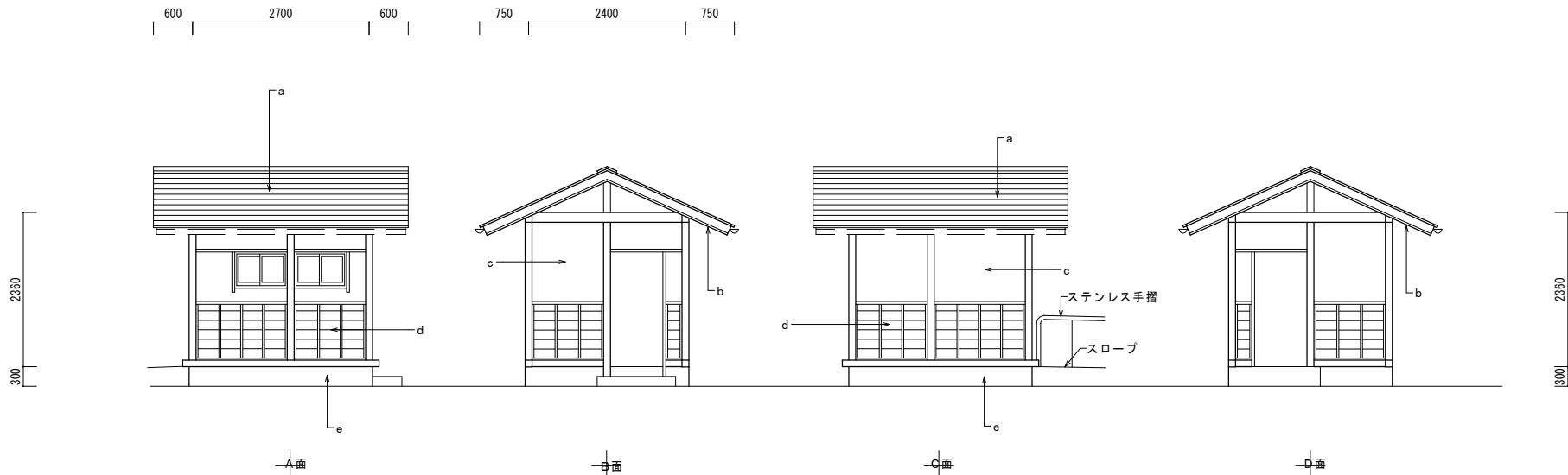
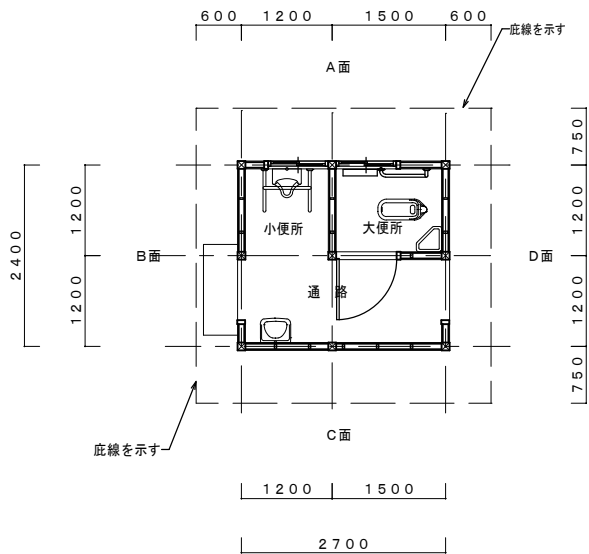


* 樹木 (350φ、H3.0m) 2本伐採撤去処分
* ドウダンツツジは、仮植し復旧する

外構平面図 S=1:50

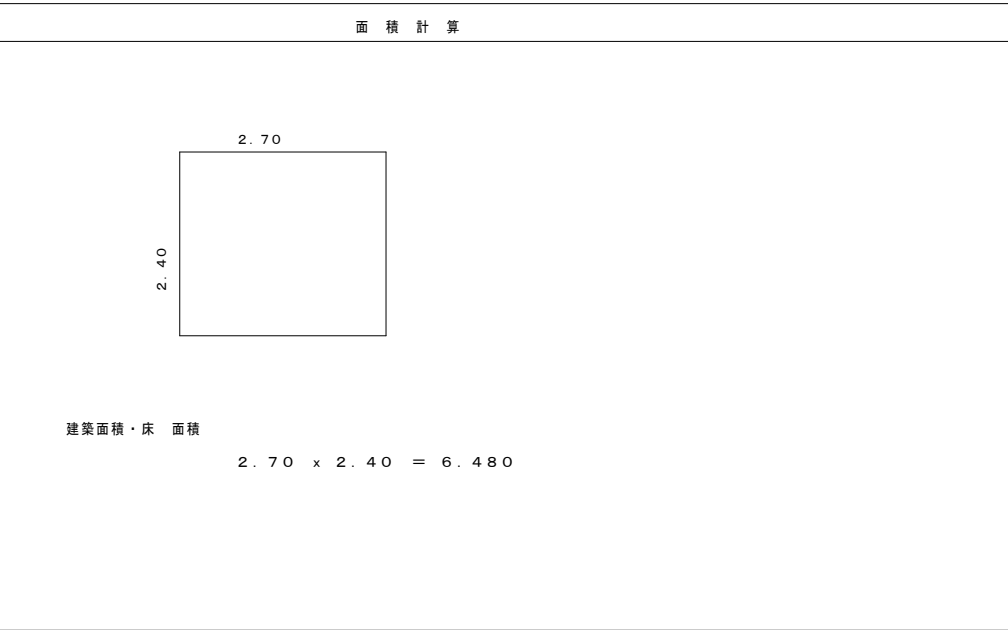


浸透樹構造図 S=1:20



除 却 建 物 概 要	
敷地場所	安曇野市三郷明盛2899 中萱駅前公園トイレ
都市計画	都市計画区域 内 区域区分未設定 安曇野市条例: 田園居住区域
防火区域	指定なし
構 造	木造 平屋建

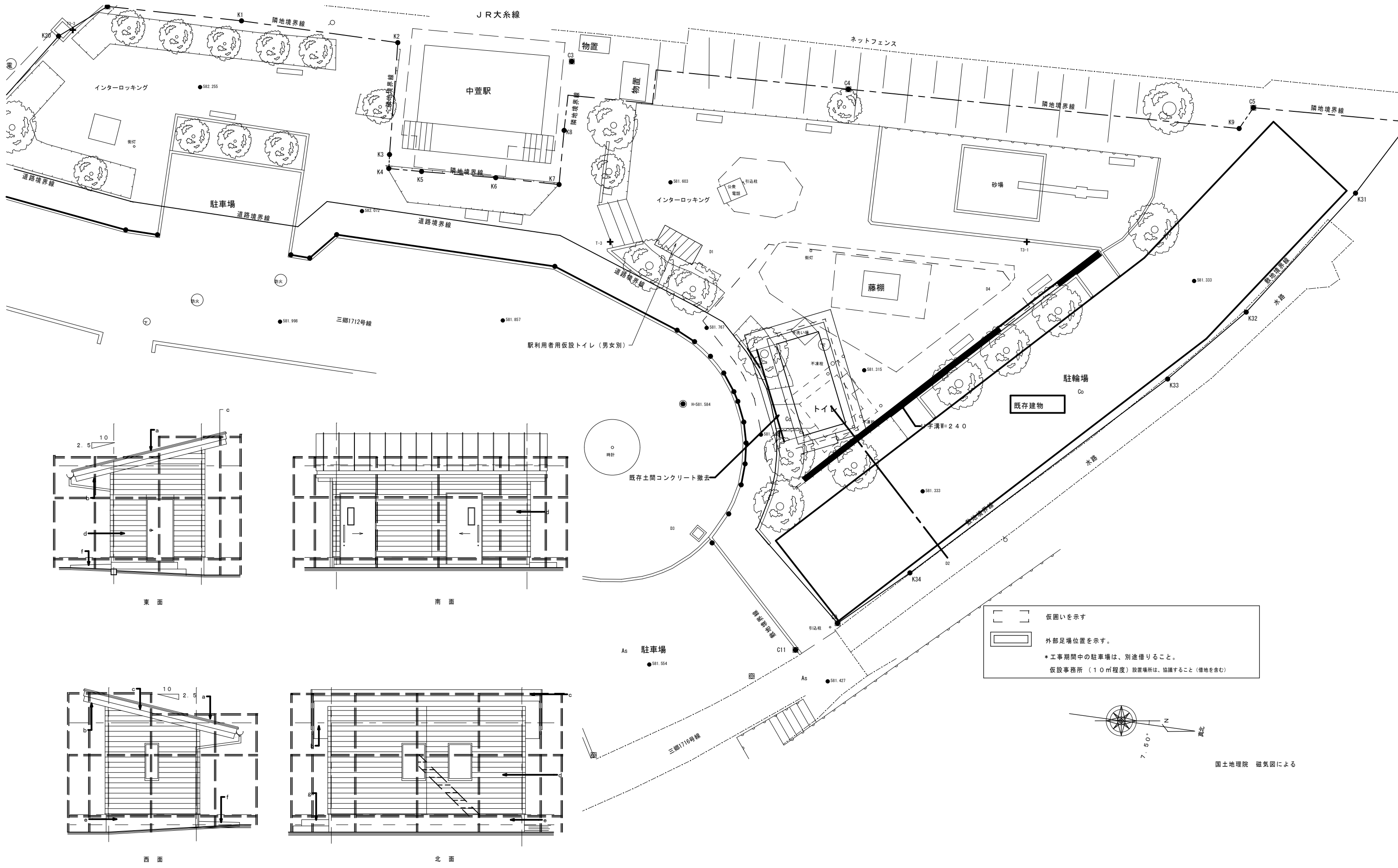
除 却 建 物 面 積 表			
	除 却 部 分		合 計
敷 地 面 積			
建 築 面 積	6 . 4 8		6 . 4 8
1 階 床 面 積	6 . 4 8		6 . 4 8
延 床 面 積	6 . 4 8	m ²	6 . 4 8 m ²



外 部 仕 上 表	
屋 根	a : カラー鉄板横葺き 雨樋 : 甲丸軒樋 縦樋 : カラー鉄板60φ 破風 : 木表し
軒 天	b : 化粧垂木, 化粧野地板 表し
外 壁	c : モルタル塗り下地 漆喰壁 d : 天然木下見板張り 土台, 柱, 梁 : 木化粧表し
基 礎	e : 鉄筋コンクリート下地 モルタル刷毛引き
土 間	コンクリート打ち放し金ごて押え
建 具	カラーアルミサッシ
そ の 他	小便器, 和風大便器, 手洗器, 公共下水接続

内 部 仕 上 表									
階	室 名	床	床 高	巾 木	腰	内 壁	天 井	天 井 高	備 考
	通 路	コンクリート打ち放し 金ごて押え	GL+100	基礎・土台表し	磁器質タイル 100角張り H=900	モルタル塗り下地 漆喰塗り	—	—	手洗器
	小便所	コンクリート打ち放し 金ごて押え	GL+100	基礎・土台表し	磁器質タイル 100角張り H=900	モルタル塗り下地 漆喰塗り	—	—	小便器 障害者用手摺
	大便所	コンクリート打ち放し 金ごて押え	GL+200	土台表し	磁器質タイル 100角張り H=900	モルタル塗り下地 漆喰塗り	—	—	和風大便器 障害者用手摺 パネルヒーター 紙巻器
	物 置	コンクリート打ち放し 金ごて押え	GL+100	基礎・土台表し	磁器質タイル 100角張り H=900	モルタル塗り下地 漆喰塗り	—	—	

中萱駅前公園 既存建物



外部足場計画 S=1：50

電 気 設 備 工 事

| 工事概要

1 工事場所 安曇野市三郷明盛2899 中荳駅前公園トイレ

2 建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	延 面 積 (㎡)	消防法施行令 別表第一の区分	備 考
公園トイレ (中萱駅前公園)	木造	1	****		

3 工事種目

(○印のついたものを適用する。)

工 事 種 目	項 目	建 物 別 及 び 屋 外			
		公園・プレイ （中庭・駅前広場）			
電 灯 設 備		○			
動力 設 備					
電 熱 設 備					
雷 保 護 設 備					
受 変 電 設 備					
静 止 形 電 源 設 備					
発 電 設 備					
構内情報通信網設備					
情報表示設備					
映像・音響設備					
拡声設備					
誘導支援設備					
テレビ共同受信設備					
監視カメラ設備		○			
駐車場管制設備					
防犯・入退室管理設備					
自動火災報知設備					
自動閉鎖設備					
非常警報設備		○			
ガス漏れ警報設備					
中央監視制御設備					
構内配電線路					
構内通信線路					

4 圖 面 目 録

[illegible]

Ⅱ 工事仕様

① 共通仕様

- (1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通大臣官庁官庁管轄部の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)」(以下、「標準仕様書」という。)、及び「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)」(以下、「改修標準仕様書」という。))及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(最新版)」(以下、「標準図」という。))による。
- (2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。

2 特記仕様

特記仕様は別紙「特記仕様書（共通事項）」によるほか次の各項目による。

- (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。

項目	特記事項
① 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等なものとする。 ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。
② 機材の品質・性能証明	使用する機材が、社団法人・公共建築協会が発行する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿」等によって所定の評価を受けている場合は、監督職員への機材の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。
③ 化学物質を放散する 建築材料等	本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の(1)から(5)を満たすものとする。 (1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 (2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 (3) 接着剤はフタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 (4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 (5) 上記(1)、(3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 なお、ホルムアルデヒドを放散しないものとは放散量が規制対象外のもの、ホルムアルデヒドの放散が極めて少ないものとは放散量が第三種のもをいい、原則として規制対象外のものを使用するものとする。 ただし、該当する材料等がない場合は、第三種のものを使用するものとする。 また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。
	ホルムアルデヒドの放散量 該 当 す る 建 築 材 料
	規 制 対 象 外 ①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS規格品 a 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b 接着剤等不使用 c 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 f 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用
	第 三 種 ①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の第5第3項による国土交通大臣認定品 ③IBJISのE〇規格品 ④IBJASのF〇〇規格品
4 電気保安技術者	電気事業法に定める自家用電気工作物に係わる工事においては、電気保安技術者をおき、電気工作物の保安の業務を行うものとする。
⑤ 電気工事士	契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行う。
⑥ 実施工程表及び 施工計画書	(1)実施工程表、総合施工計画書は、工事着手に先立ち速やかに提出する。 (2)工種別の施工計画書は、当該工事に先立ち速やかに提出し、品質計画に係る部分は監督職員の承諾を受けること。
⑦ 使用材料発注先調書	使用材料名、製造業者名、発注先等を記載した調書を作成し提出する。
8 発生材の処理	(1)引渡しを要するもの ・ 無 ・ 有 () (2)引渡しを要するもの以外 ・ 構外搬出し、関係法令により適切に処理をする。 (3)特別管理産業廃棄物 ・ 無 ・ 有 () (4)再利用又は再資源化を図るもの ・ 無 ・ 有 (・ コンクリート・木材・アスファルト・金属くず・ダンボール類)
9 監督員事務所	〇設けない ・ 設ける (規模:) ・ 備品 ()
10 工事用仮設物	すべて請負者の負担とする。 構内に作ることが ・ できる ・ できない
11 足場・さん橋類	・ 別契約の関係請負者が定置したものは、無償で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 ・ 内部仮設足場等 (・ 架台足場 ・ 移動式足場 ・ 移動式室内足場 ・) ・ 外部仮設足場等 (・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種) ・ 防護シート ()
12 工用電力・水・その他	本工事に必要な工用電力、水等の費用及び公害等その他の関係機関への諸手續等に要する費用は請負者の負担とする。
⑬ 工事写真	工事の着手に先立ち、撮影計画の作成を行い、監督職員へ提出すること。
14 しゅん工時提出物	標準仕様書及び別表として。
15 再び使用機器	取外し再使用機器は、原則として清掃及び絶縁抵抗測定を行った後取り付ける。 ただし、絶縁劣化等て使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
16 耐震施工	設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針2005版(国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修)」による。なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。 (1)設計用水平地震力 機器の重量[kgf]に、設計用標準水平地震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合、設計用標準水平地震度は次による。

項 目	特 記 事 項																																																										
	設計用標準水平地震震度																																																										
	<table><tr><th rowspan="2">設置場所</th><th rowspan="2">機器種別</th><th colspan="2">特定の施設</th><th colspan="2">一般の施設</th></tr><tr><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr><tr><td rowspan="2">上層階、 屋上及び塔屋</td><td>機 器</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr><tr><td rowspan="4">中 間 階</td><td>水槽類（※1）</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>機 器</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>水槽類（※1）</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td rowspan="3">地下・1階</td><td>機 器</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>0.4</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>水槽類（※1）</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr></table>	設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階、 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	中 間 階	水槽類（※1）	2.0	1.5	1.5	1.0	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水槽類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6	地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水槽類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6
設置場所	機器種別			特定の施設		一般の施設																																																					
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																						
上層階、 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																						
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																						
中 間 階	水槽類（※1）	2.0	1.5	1.5	1.0																																																						
	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																						
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																						
	水槽類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6																																																						
地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																						
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																						
	水槽類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6																																																						
	（※1）水槽類にはオイルタンクを含む。 ◎重要機器の定義は次による。 ・受変電設備 ・発電設備 ・直流電源設備 ・交流無停電電源装置 ・交換機 ・自動火災報知受信機 ・中央監視装置 ・ ◎上層階の定義は次による。 2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、 10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。 (2)設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。																																																										
17 あと施工アンカー	(1)重要機器類は公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）8章の節2.8.2.4及び10節によ （引抜き試験を ・ 実施する ・ 実施しない） 電線等が、防火区画又は防火上主要な間仕切りを貫通する場合の施工状況について、 貫通箇所両面から写真撮影し、工事写真として提出する。 (1) EM-EFF は紫外線による劣化を抑止する性能を持たせ、「 <i>イ</i> 付 <i>イ</i> 」EM-EFF」と 表記されたものを使用する。 (2) EM-UTP は JIS X 5150「構内情報配線システム」に準じ、絶縁材料及びシースに JIS規格によるEWケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの。																																																										
18 防火区画等の 貫 通 処 理																																																											
19 電 線 ・ ケー ブ ル	埋込分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合は(25)を1本 5個以上の場合は(25)を2本、天井まで用いる。 長さ1m以上の入線しない電線管には、1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。 下記の露出配管は塗装を行う。 ・ 屋 外 ・ 屋 内 ()																																																										
20 予 備 配 管																																																											
21 呼 び 線																																																											
22 金属製電線管の塗装																																																											
23 埋め戻し土	・種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・管の下端は50mm以上砂を敷きならし、管の上部100mm以上砂を用いて締め固める ・場外掘出処理 ・構内の指定場所に敷き均し																																																										
24 建設発生土の処理																																																											
25 ケーブル埋設票	(1) 地中線路には、ケーブル埋設票をもうける。 ・鉄製 ・コンクリート製 (2) 低圧地中配線にあっても地中線埋設標識シートを敷設する。 (3) 配管埋設幅が750mmを超える場合は、地中線埋設標識シートは2条以上敷設する。																																																										
26 ブルボックス	(1) 露出するブルボックスの本体及びふたの仕上げは、メラミン焼付塗装とする。 (2) 露出するブルボックスのふたの止めねじは化粧ビスとする。																																																										
27 フラッシュプレート	図面に特記あるもの及び特殊なものを除き ・金属製 ・樹脂製																																																										
28 プレートの用途表示	ブルボックス、ジョイントボックス及び機器を安装しないプレートには、用途を明示 した略標をつける。																																																										
29 配 線 器 具	タンブラスイッチは大角形とする。 壁付けコンセント(2P15A)は原則として大角形とする。ただし、2口の場合は横式を 使用して良い。また(2P15A)以外はすべてキップ付とする。 ・直付（ビス止め）型上下式（銅合金製 ・アルミ製）とする ・直付（ビス止め）型垂直上下式（銅合金製）とする																																																										
30 フロアコンセント	本工事の動力制御盤より別途電動機等への配線の接続は本工事とする。																																																										
31 機 器 へ の 接 続																																																											
32 照 度 測 定	(1) 非常用照明の照度測定は設置後速やかに行い、監督職員に報告する。 (2) 学校施設における室内照度測定（測定教室： 箇所、測定黑板面： 箇所） ※教室の照度は、1教室当たり机上面9か所、黑板垂直面9か所で測定する																																																										
33 壁 類	(1) 分電盤等の図面フルダーに、単線結線図・絶縁抵抗測定表・接地抵抗測定表を 収納する。 (2) 端子盤には、線番表・結線表を備え付ける。																																																										
34 グリーン購入の推進	長野県グリーン購入推進方針に基づく調達項目 <資材> ・照明制御システム ・変圧器 ・ () <建設機器> ・排出ガス対策型建設機器 ・低騒音型建設機器 工事区分表（平成 年版）による。ただしこれにより難い場合は監督職員と協議する。																																																										
35 他工事又は他工種 との取り扱い																																																											
36 その他及び電子納品	保険等の各種措置及び電子納品については、別途「特記仕様書(共通事項)」による。 (長野県公設ホームページ(電子入札システム)に掲載される、当該入札公告の添付図書)																																																										
(別表) しゅん工時提出物 (・に○印のついたものを提出する。)																																																											
個 別 提 出 物	一 括 提 出 物																																																										
1 完成図 ○ 施工図（A3 2つ折り製本 1部） ○ CADデータ	⑤ 機器完成図 ⑥ 工事写真 ⑦ 完成写真 ⑧ 工事記録（打合せ簿、工事日誌、協議書） ⑨ 機材の試験成績書																																																										
2 設計図	⑩ 施工の試験成績書 ⑪ 社内試験成績書																																																										
3 引渡書	12 発生材処理報告書 (廃棄物処理実施書・運搬及び処理の委託契約書 の写し・マニフェストの写し、フロー図)																																																										
4 納入品 ・ 予備品 ・ハンドホールフック、ジャッキ ○ 整頓の鍵	⑬ 納入品一覧表 ⑭ 官公署手続、検査書（管理者用正本、写し） ⑮ 保全に関する資料（取扱説明書も含む）																																																										

3 ハンドホール

下表による。(梯子は各ハンドホールに設置する。蓋取外し用ジャッキを1組納入する。)
 ブロックハンドホール (寸法は内法を示す。底部とはハンドホール内側底部をいう。)
 ・コンクリート相互間などは、エポキシ系樹脂接着剤により接着する。
 ・ブロックの仕様は国土交通省仕様為準とする。

・	ハンドホール No. -	1、500×1、500×1、500D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、740以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	1、200×1、200×1、500D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、700以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	1、000×1、000×1、400D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、600以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	1、000×1、000×1、100D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、300以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	1、000×1、000× 900D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、060以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	900× 900×1、100D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、260以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	900× 900× 900D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、060以上 (既製足場付)
・	ハンドホール No. -	600× 600× 680D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	(既製足場付)
・	ハンドホール No. -	450× 450× 680D 蓋 WPM-45B (Eマーク入)	※植栽帯等車道の通行の妨げがない場所、 収容ケーブルが少ない場所に限る

4 接 地 極

下表による。ただし、これによりがたい場合は監督員との協議による。

・	A 種 接 地	銅板 1.5t×900×900 リード端子付 堀削展張中心深さ 2m	補助接地棒 (連結 10φ×1,500) 埋設棒 (黄銅製又はステンレス製)
・	B 種 接 地	銅板 1.5t×600×600 リード端子付 堀削展張中心深さ 2m	補助接地棒 (連結 10φ×1,500) 埋設棒 (黄銅製又はステンレス製)
・	C 種 接 地	銅板 1.5t×300×300 リード端子付 堀削展張中心深さ 1.5m	補助接地棒 (連結 10φ×1,500) 埋設棒 (黄銅製又はステンレス製)
○	D 種 接 地	接地棒 (10φ×1,500)	リード端子付 打ち込み式 埋設棒 (黄銅製又はステンレス製)

5 機器 取付 高

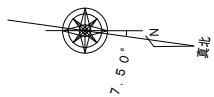
図面に特記なきものは下表を標準とする。但し下表によりがたい場合には監督員との協議による。

	名 称	測 点	取付高 (mm)		名 称	測 点	取付高 (mm)	
共 通	取引用計器盤	地上～上端	2,000	時 計 ・ 時 計 ・ 壁掛形スピーカ アッテネーター	壁掛形親時計	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)	
	引込開閉盤	地上～上端	1,800		“	“	“ (天井高)×0.9	
	警報盤	床上～中心	1,500		“	“	“ (天井高)×0.9	
電	分電盤	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)	表 示 ・ 壁 付 発 信 器 ・ ベ ル ・ ブ ザ ー ・ 押 ボ タ ン ・ “ (身障者用押印) 身障者用表示灯 復帰ボタン	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9	
	タンブラスイッチ “ (身障者用)	“	1,300		“	“	1,300	
	“	“	1,100		“	“	“	
	コンセント (一般)	“	300		“	“	(天井高)×0.9	
	“ (和室)	“	150		“	“	(天井高)×0.9	
	“ (便所等)	“	500		“	“	1,300	
灯	“ (台上)	台上～中心	150	示 ・ 身 障 者 用 表 示 灯 ・ 復 帰 ボ タ ン	“	“	900	
	ブラケット (一般)	床上～中心	2,100		“	“	2,000	
	“ (露場)	床上～中心	2,500		“	“	1,800	
	“ (鏡上)	鏡面～中心	150		イン タ ー ホ ン	壁付インターホン “ (身障者用)	床上～中心	1,500
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以上			壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)	“	1,100
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下			“ (一般)	“	300
動 力	壁掛け制御盤	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)	ホ ン	“	“	150	
	手元開閉器	“	1,500		“	“	300	
	操作スイッチ・ 押ボタン	“	1,300		“	“	“	
電	室内端子盤 (廊下・室内)	床上～下端	300	テ レ ビ 機 器 受 信 受 信	“ (一般)	“	300	
	中間端子盤 (EPS・電気室)	床上～中心	1,500		“	“	150	
	集合保安箱 壁付アウトレット ボックス (一般)	“ (天井高)×0.9	“		“	“	“	
話	“ (和室)	“	300	火 災 報 警	受信機	床上～操作部	800～1,500	
	“	“	150		受信機 受信器	床上～中心	800～1,500	
	“	“	“		発信器 ベル 消火栓表示灯	“	800～1,500 (天井高)×0.9 (天井高)×0.8	

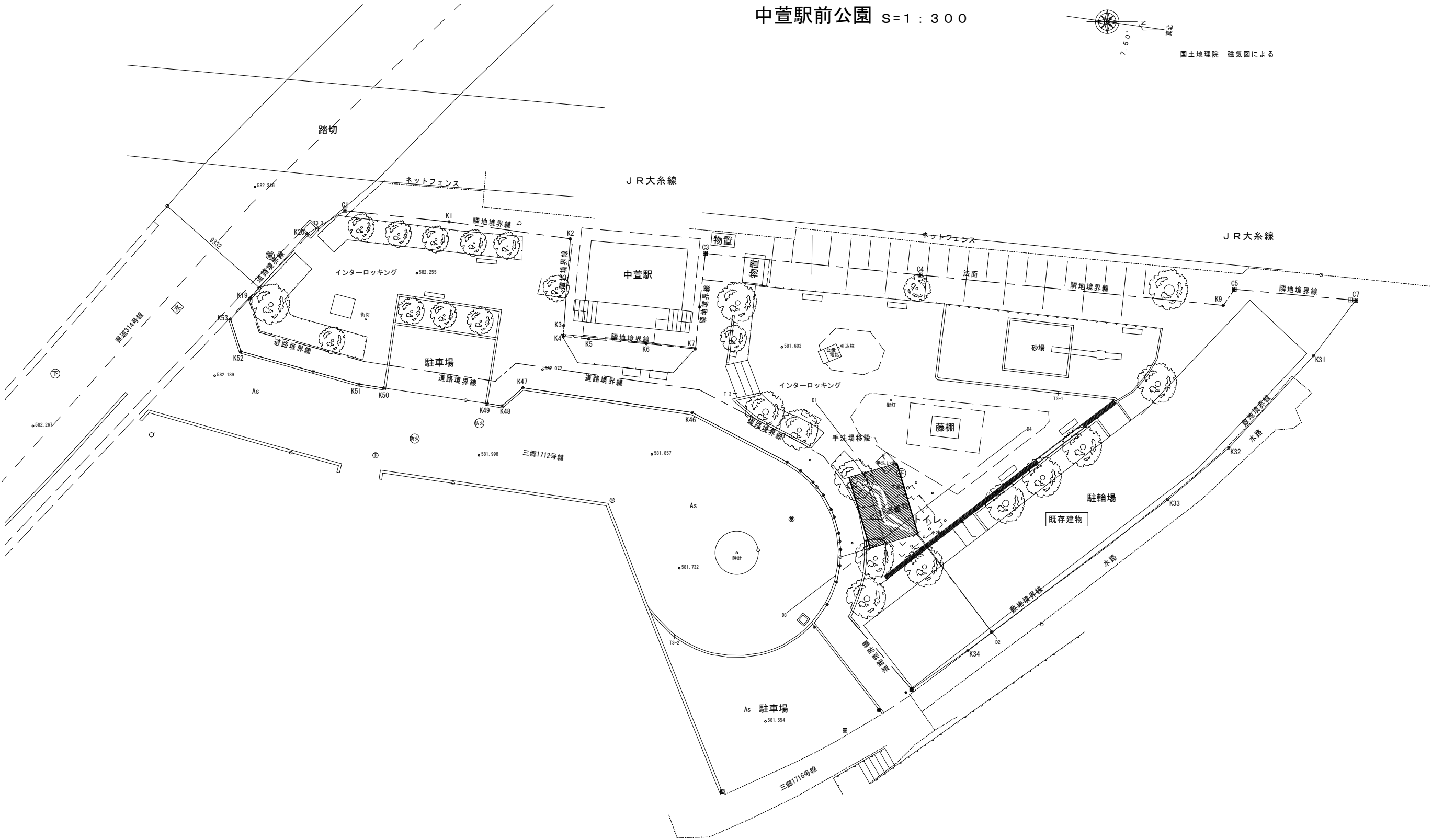
[illegible]

	工事名称 令和 8 年度 中萱駅前広場 トイレ 改築工事	日 付	図面名 特記仕様書	No. E-01
			縮 尺 A 3 : non	

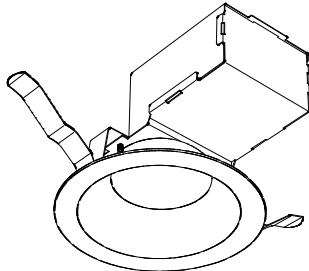
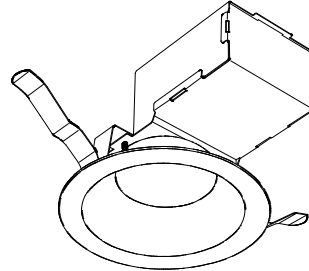
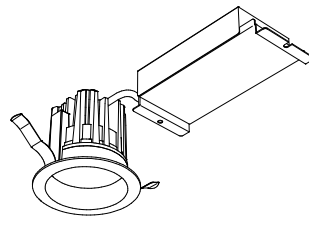
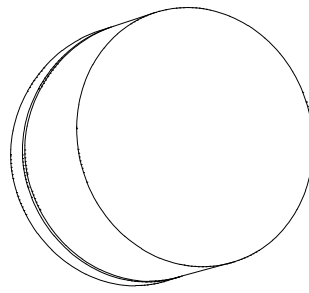
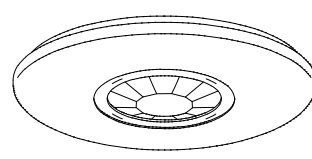
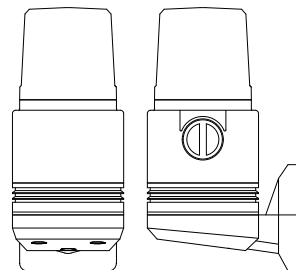
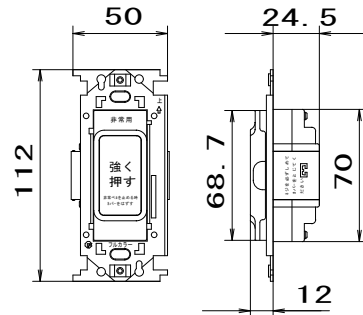
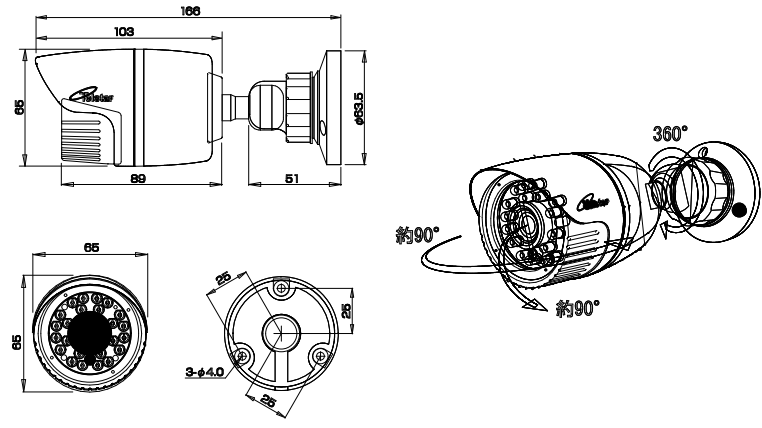
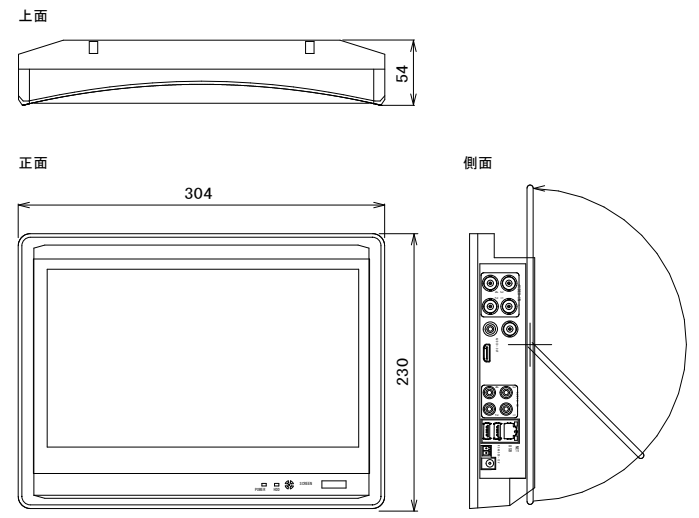
中萱駅前公園 S=1 : 300



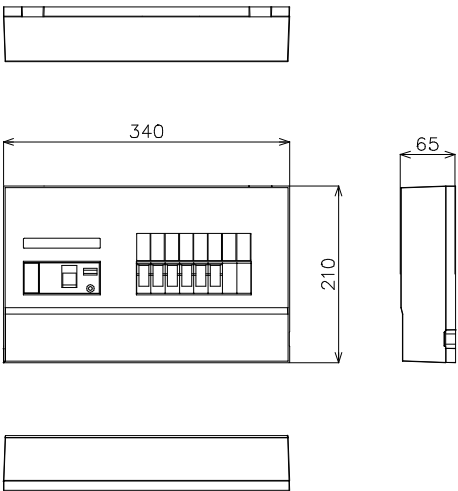
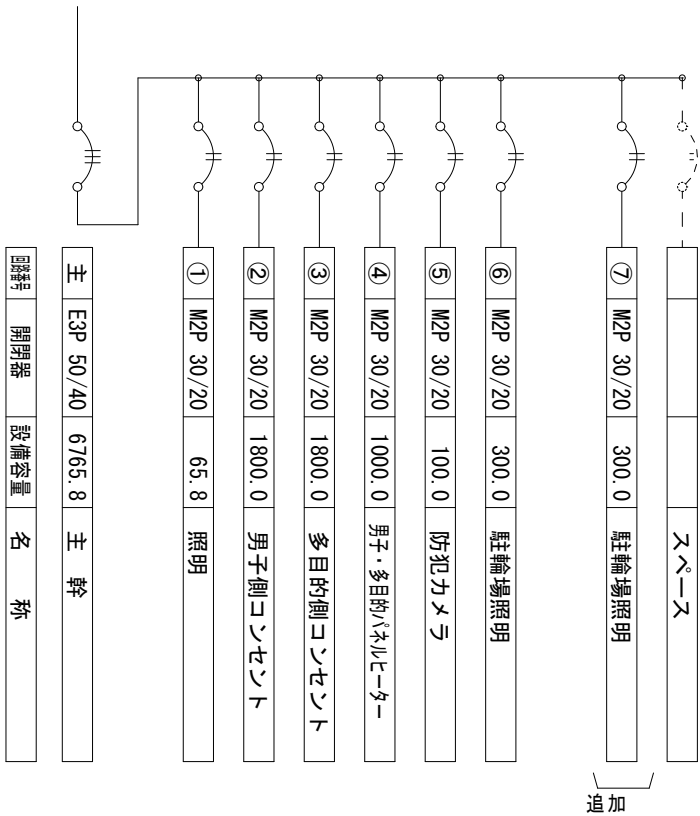
国土地理院 磁気図による



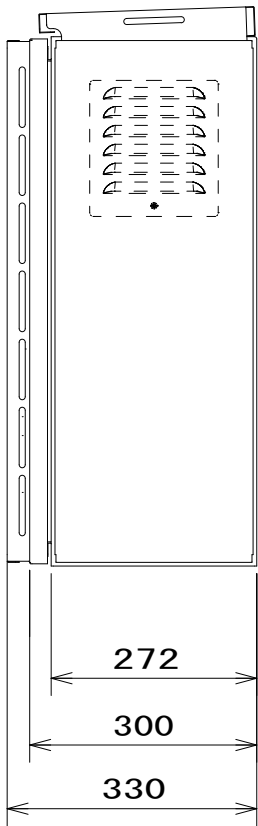
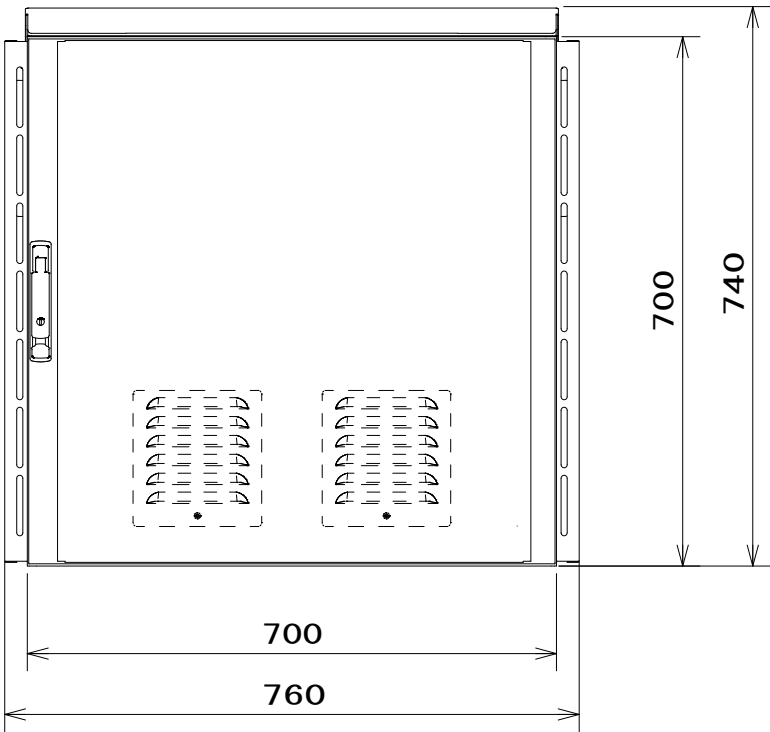
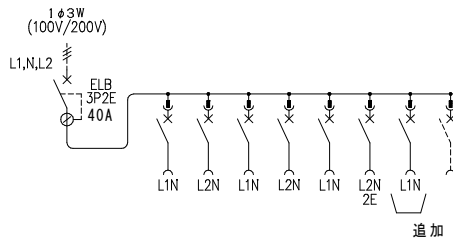
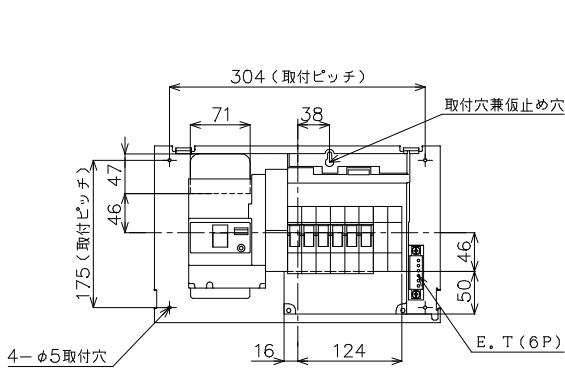
配置図 S=1 : 300

A	DL 1	(参考)	B	DL 2	(参考)	C	DL 3	(参考)	D	BL	(参考)																																																																																																																																															
 OD261892R LED 4W 5000K 巾φ114 埋込穴φ100 埋込高80 高演色LED 調光器不可			 OD261886R LED 6.8W 5000K 巾φ114 埋込穴φ100 埋込高80 高演色LED 調光器不可			 OD361488R LED 11.4W 5000K 巾φ114 埋込穴φ100 埋込高100 高演色LED 調光 位相制御			 OB555098R 直管形LED 7.2W 5000K 巾621 高86 出101 高演色LED 調光器不可																																																																																																																																																	
E	WBL	(参考)	F	SS	(参考)	電子音内臓LED回転灯 (参考)			フルカラー非常用埋込押釦D (プレート別) (参考)																																																																																																																																																	
 OG264002LR LED電球フラット形 6W 2700K 巾φ125 高87 高演色LED 防雨・防湿型 調光器不可			 OA076225P1 巾φ100 埋込穴φ75 埋込高62 防雨型 調光器不可			 型式：RTF-100□-□ 定格電圧：AC100V 50/60HZ 定格消費電力：最大13W 音圧レベル：最大90dB以上 音量調整：ボリューム調整 Min~Max 信号入力方式：レベルホールド入力 回転灯：光源：LED 色：赤 黄 緑 青 のうち どれかを設定（変更不可） 点滅回数：115±15回/分 使用温度：-10℃～50℃ 使用周囲湿度：85%RH以下（結露なきこと） 取付場所：屋内/屋外 保護等級：IP54（IEC60529）正方向取付のみ 取付台座：RF-001			 WN4500																																																																																																																																																	
防犯カメラ ※（参考）コロナ電業株式会社 （中萱駅前公園現地既設設置品） (参考)						防犯カメラ制御ユニット ※（参考）コロナ電業株式会社 （中萱駅前公園現地既設設置品） (参考)																																																																																																																																																				
 ※専用ケーブルは再使用とする <table><tr><td>撮像素子</td><td>SONY 2.1M CMOSセンサー搭載</td></tr><tr><td>画素数</td><td>200万画素</td></tr><tr><td>解像度</td><td>1920x1080</td></tr><tr><td>OBD</td><td>—</td></tr><tr><td>UTC 機能</td><td>—</td></tr><tr><td>逆光補正機能</td><td>BLC</td></tr><tr><td>WDR (明暗同時露出) 機能</td><td>自動</td></tr><tr><td>ホワイトバランス</td><td>自動</td></tr><tr><td>NR (ノイズレダクション)</td><td>φD</td></tr><tr><td>オートゲインコントロール機能</td><td>φD</td></tr><tr><td>最低照度/感度</td><td>0.01Lux φF1.2 (AGC (ON), 0Lux (赤外線照射時))</td></tr><tr><td>赤外線発光距離</td><td>約20～25m</td></tr><tr><td>ディスプレイ</td><td>φD</td></tr><tr><td>フリックレス機能</td><td>—</td></tr><tr><td>防水性能</td><td>IP66相当</td></tr><tr><td>マイク内蔵</td><td>—</td></tr><tr><td>レンズ / 水平画角</td><td>f=3.6mm / 約90°</td></tr><tr><td>映像出力</td><td>AHD2.0</td></tr><tr><td>動作温度・湿度</td><td>－5℃～45℃・80%以下</td></tr><tr><td>電源・消費電流</td><td>DC12V±10%, 500mA</td></tr><tr><td>本体ケーブル長</td><td>980mm±90</td></tr><tr><td>天吊り対応</td><td>○</td></tr><tr><td>カメラ側コネクタ</td><td>BNC, 5.5φDC電源ジャック</td></tr><tr><td>付属品</td><td>20m接続ケーブル×1, ACアダプター×1, 取付ステー×2 取付ネジ×3, コンクリートアンカー×3, 取付説明書 (保証書含む) ×1</td></tr><tr><td>外形寸法</td><td>85×85×186mm</td></tr><tr><td>重量</td><td>約280g</td></tr><tr><td>電子シャッター</td><td>オート (1/25-1/50,000秒)</td></tr><tr><td>消費電力</td><td>8W以下</td></tr></table>						撮像素子	SONY 2.1M CMOSセンサー搭載	画素数	200万画素	解像度	1920x1080	OBD	—	UTC 機能	—	逆光補正機能	BLC	WDR (明暗同時露出) 機能	自動	ホワイトバランス	自動	NR (ノイズレダクション)	φD	オートゲインコントロール機能	φD	最低照度/感度	0.01Lux φF1.2 (AGC (ON), 0Lux (赤外線照射時))	赤外線発光距離	約20～25m	ディスプレイ	φD	フリックレス機能	—	防水性能	IP66相当	マイク内蔵	—	レンズ / 水平画角	f=3.6mm / 約90°	映像出力	AHD2.0	動作温度・湿度	－5℃～45℃・80%以下	電源・消費電流	DC12V±10%, 500mA	本体ケーブル長	980mm±90	天吊り対応	○	カメラ側コネクタ	BNC, 5.5φDC電源ジャック	付属品	20m接続ケーブル×1, ACアダプター×1, 取付ステー×2 取付ネジ×3, コンクリートアンカー×3, 取付説明書 (保証書含む) ×1	外形寸法	85×85×186mm	重量	約280g	電子シャッター	オート (1/25-1/50,000秒)	消費電力	8W以下	 <table><tr><td>HD0容量</td><td>3TB</td></tr><tr><td>信号方式</td><td>NTSC/PAL</td></tr><tr><td>液晶モニター</td><td>12.5型 1366×768、TFTカラー、LEDバックライト</td></tr><tr><td rowspan="4">入力端子</td><td>映像</td><td>BNC×4 AHD/CVBS自動認識</td></tr><tr><td>音声</td><td>RCA×4</td></tr><tr><td>HDMI</td><td>タイプA 最大1920×1080 音声重畳</td></tr><tr><td>CVBS</td><td>BNC×1</td></tr><tr><td rowspan="4">出力端子</td><td>音声</td><td>RCA×1 ※本体にスピーカーは内蔵しておりません。</td></tr><tr><td>圧縮方式</td><td>映像：H.265 音声：G.711A</td></tr><tr><td>解像度</td><td>D1/960H/720P/1080P/3M-N/4M-N/5M-N</td></tr><tr><td>フレームレート</td><td>[1080P/4M-N]1～25FPS・[5M-N]1～15FPS・[その他]1～30FPS</td></tr><tr><td rowspan="3">録画</td><td>画質</td><td>6段階</td></tr><tr><td>録画方式</td><td>常時 検知</td></tr><tr><td>録画速度</td><td>1画面/4画面</td></tr><tr><td rowspan="2">画面表示</td><td>録画再生</td><td>5～120秒</td></tr><tr><td>同時再生</td><td>5～120秒</td></tr><tr><td rowspan="2">再生</td><td></td><td>スロー/早送り/高速逆再生 (×1、×2、×4、×8)、一時停止</td></tr><tr><td></td><td>2チャンネル</td></tr><tr><td colspan="2">メニュー表示</td><td>日本語ほか29言語</td></tr><tr><td colspan="2">操作インターフェース</td><td>マウス、リモコン</td></tr><tr><td colspan="2">バックアップ</td><td>USB端子を介してUSBメモリ (128GB以下) にバックアップが可能</td></tr><tr><td colspan="2">USB端子</td><td>USB 2.0 Type-A端子×2</td></tr><tr><td rowspan="3">ネットワーク</td><td>LAN端子</td><td>RJ-45×1</td></tr><tr><td>P2P</td><td>可</td></tr><tr><td>DHCP</td><td>対応</td></tr><tr><td colspan="2">同時多重制御 (UTC)</td><td>可 ※弊社AHDカメラのみ</td></tr><tr><td colspan="2">アラーム入力</td><td>なし</td></tr><tr><td colspan="2">アラーム出力</td><td>なし</td></tr><tr><td colspan="2">電源電圧</td><td>AC100V 50/60Hz (ACアダプター付属)</td></tr><tr><td colspan="2">消費電力</td><td>20W以下</td></tr><tr><td colspan="2">使用可能周囲温度</td><td>0～55℃</td></tr><tr><td colspan="2">使用可能湿度</td><td>10%～90% (結露なきこと)</td></tr><tr><td colspan="2">外形寸法</td><td>W304×H230×D54mm (突起部、ゴム足含まず)</td></tr><tr><td colspan="2">本体重量</td><td>約1.760g</td></tr></table>						HD0容量	3TB	信号方式	NTSC/PAL	液晶モニター	12.5型 1366×768、TFTカラー、LEDバックライト	入力端子	映像	BNC×4 AHD/CVBS自動認識	音声	RCA×4	HDMI	タイプA 最大1920×1080 音声重畳	CVBS	BNC×1	出力端子	音声	RCA×1 ※本体にスピーカーは内蔵しておりません。	圧縮方式	映像：H.265 音声：G.711A	解像度	D1/960H/720P/1080P/3M-N/4M-N/5M-N	フレームレート	[1080P/4M-N]1～25FPS・[5M-N]1～15FPS・[その他]1～30FPS	録画	画質	6段階	録画方式	常時 検知	録画速度	1画面/4画面	画面表示	録画再生	5～120秒	同時再生	5～120秒	再生		スロー/早送り/高速逆再生 (×1、×2、×4、×8)、一時停止		2チャンネル	メニュー表示		日本語ほか29言語	操作インターフェース		マウス、リモコン	バックアップ		USB端子を介してUSBメモリ (128GB以下) にバックアップが可能	USB端子		USB 2.0 Type-A端子×2	ネットワーク	LAN端子	RJ-45×1	P2P	可	DHCP	対応	同時多重制御 (UTC)		可 ※弊社AHDカメラのみ	アラーム入力		なし	アラーム出力		なし	電源電圧		AC100V 50/60Hz (ACアダプター付属)	消費電力		20W以下	使用可能周囲温度		0～55℃	使用可能湿度		10%～90% (結露なきこと)	外形寸法		W304×H230×D54mm (突起部、ゴム足含まず)	本体重量		約1.760g
撮像素子	SONY 2.1M CMOSセンサー搭載																																																																																																																																																									
画素数	200万画素																																																																																																																																																									
解像度	1920x1080																																																																																																																																																									
OBD	—																																																																																																																																																									
UTC 機能	—																																																																																																																																																									
逆光補正機能	BLC																																																																																																																																																									
WDR (明暗同時露出) 機能	自動																																																																																																																																																									
ホワイトバランス	自動																																																																																																																																																									
NR (ノイズレダクション)	φD																																																																																																																																																									
オートゲインコントロール機能	φD																																																																																																																																																									
最低照度/感度	0.01Lux φF1.2 (AGC (ON), 0Lux (赤外線照射時))																																																																																																																																																									
赤外線発光距離	約20～25m																																																																																																																																																									
ディスプレイ	φD																																																																																																																																																									
フリックレス機能	—																																																																																																																																																									
防水性能	IP66相当																																																																																																																																																									
マイク内蔵	—																																																																																																																																																									
レンズ / 水平画角	f=3.6mm / 約90°																																																																																																																																																									
映像出力	AHD2.0																																																																																																																																																									
動作温度・湿度	－5℃～45℃・80%以下																																																																																																																																																									
電源・消費電流	DC12V±10%, 500mA																																																																																																																																																									
本体ケーブル長	980mm±90																																																																																																																																																									
天吊り対応	○																																																																																																																																																									
カメラ側コネクタ	BNC, 5.5φDC電源ジャック																																																																																																																																																									
付属品	20m接続ケーブル×1, ACアダプター×1, 取付ステー×2 取付ネジ×3, コンクリートアンカー×3, 取付説明書 (保証書含む) ×1																																																																																																																																																									
外形寸法	85×85×186mm																																																																																																																																																									
重量	約280g																																																																																																																																																									
電子シャッター	オート (1/25-1/50,000秒)																																																																																																																																																									
消費電力	8W以下																																																																																																																																																									
HD0容量	3TB																																																																																																																																																									
信号方式	NTSC/PAL																																																																																																																																																									
液晶モニター	12.5型 1366×768、TFTカラー、LEDバックライト																																																																																																																																																									
入力端子	映像	BNC×4 AHD/CVBS自動認識																																																																																																																																																								
	音声	RCA×4																																																																																																																																																								
	HDMI	タイプA 最大1920×1080 音声重畳																																																																																																																																																								
	CVBS	BNC×1																																																																																																																																																								
出力端子	音声	RCA×1 ※本体にスピーカーは内蔵しておりません。																																																																																																																																																								
	圧縮方式	映像：H.265 音声：G.711A																																																																																																																																																								
	解像度	D1/960H/720P/1080P/3M-N/4M-N/5M-N																																																																																																																																																								
	フレームレート	[1080P/4M-N]1～25FPS・[5M-N]1～15FPS・[その他]1～30FPS																																																																																																																																																								
録画	画質	6段階																																																																																																																																																								
	録画方式	常時 検知																																																																																																																																																								
	録画速度	1画面/4画面																																																																																																																																																								
画面表示	録画再生	5～120秒																																																																																																																																																								
	同時再生	5～120秒																																																																																																																																																								
再生		スロー/早送り/高速逆再生 (×1、×2、×4、×8)、一時停止																																																																																																																																																								
		2チャンネル																																																																																																																																																								
メニュー表示		日本語ほか29言語																																																																																																																																																								
操作インターフェース		マウス、リモコン																																																																																																																																																								
バックアップ		USB端子を介してUSBメモリ (128GB以下) にバックアップが可能																																																																																																																																																								
USB端子		USB 2.0 Type-A端子×2																																																																																																																																																								
ネットワーク	LAN端子	RJ-45×1																																																																																																																																																								
	P2P	可																																																																																																																																																								
	DHCP	対応																																																																																																																																																								
同時多重制御 (UTC)		可 ※弊社AHDカメラのみ																																																																																																																																																								
アラーム入力		なし																																																																																																																																																								
アラーム出力		なし																																																																																																																																																								
電源電圧		AC100V 50/60Hz (ACアダプター付属)																																																																																																																																																								
消費電力		20W以下																																																																																																																																																								
使用可能周囲温度		0～55℃																																																																																																																																																								
使用可能湿度		10%～90% (結露なきこと)																																																																																																																																																								
外形寸法		W304×H230×D54mm (突起部、ゴム足含まず)																																																																																																																																																								
本体重量		約1.760g																																																																																																																																																								

※専用ケーブルは再使用とする



- M) 漏電ブレーカーABF型 3P2E 40A 単3中性線欠相保護付 (BJF340325)
B) SH2P1E20A × 5 (100V) (BSH2201)
B) SH2P2E20A × 1 (100V) (BSH2202) ~~2Cスペース~~ 1Cスペース
(参考) BFG8462
B) SH2P1E20A × 1 (100V) (BSH2201) ※追加

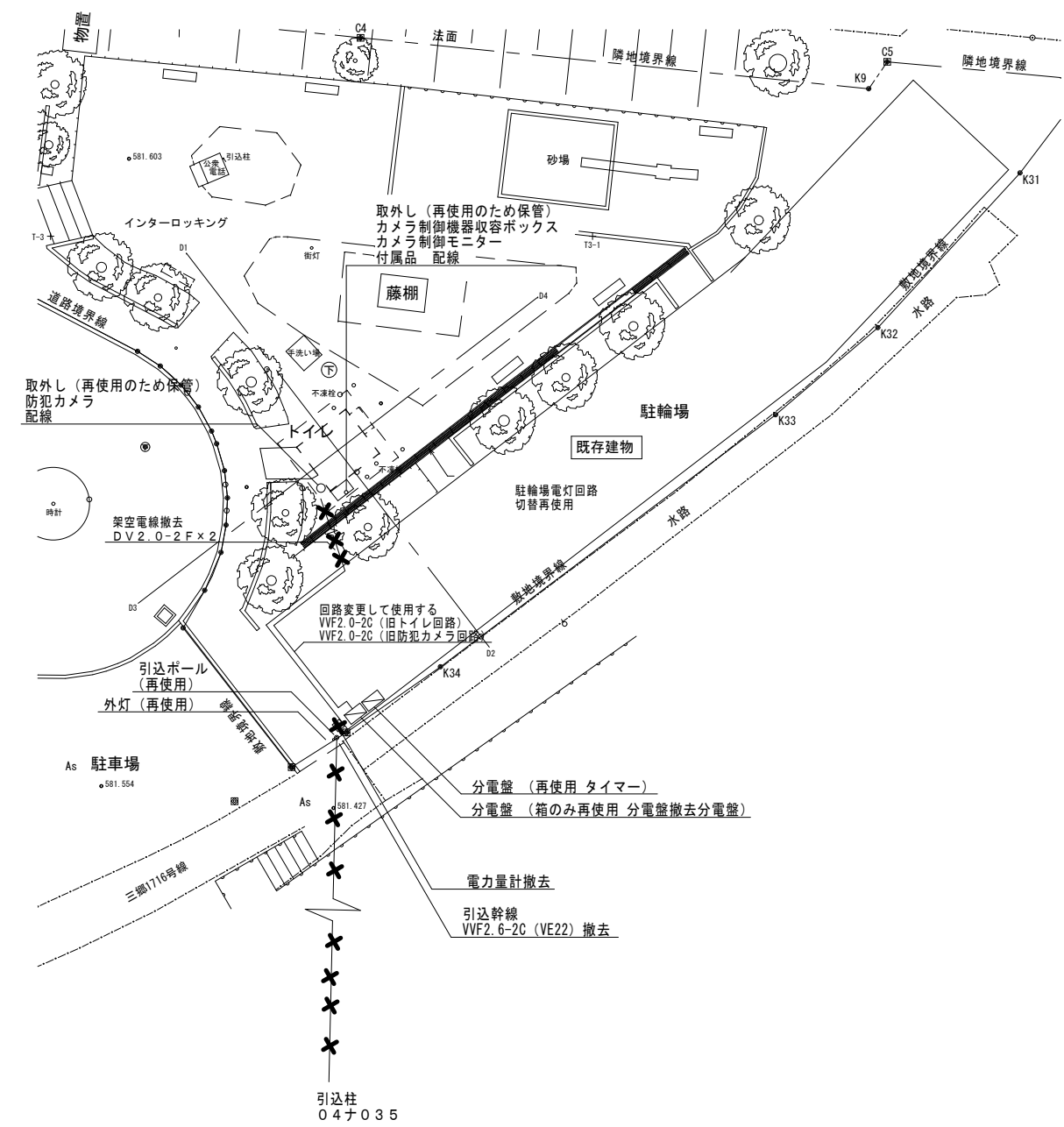
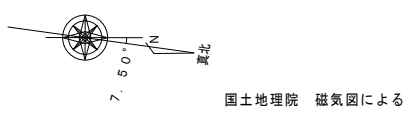


(参考)
HUB収納キャビネット
THR30-77TDC-F
製品重量 約39.4Kg
(中萱駅前公園 既設再使用)

カメラ機器収容ボックス (既設設置品)

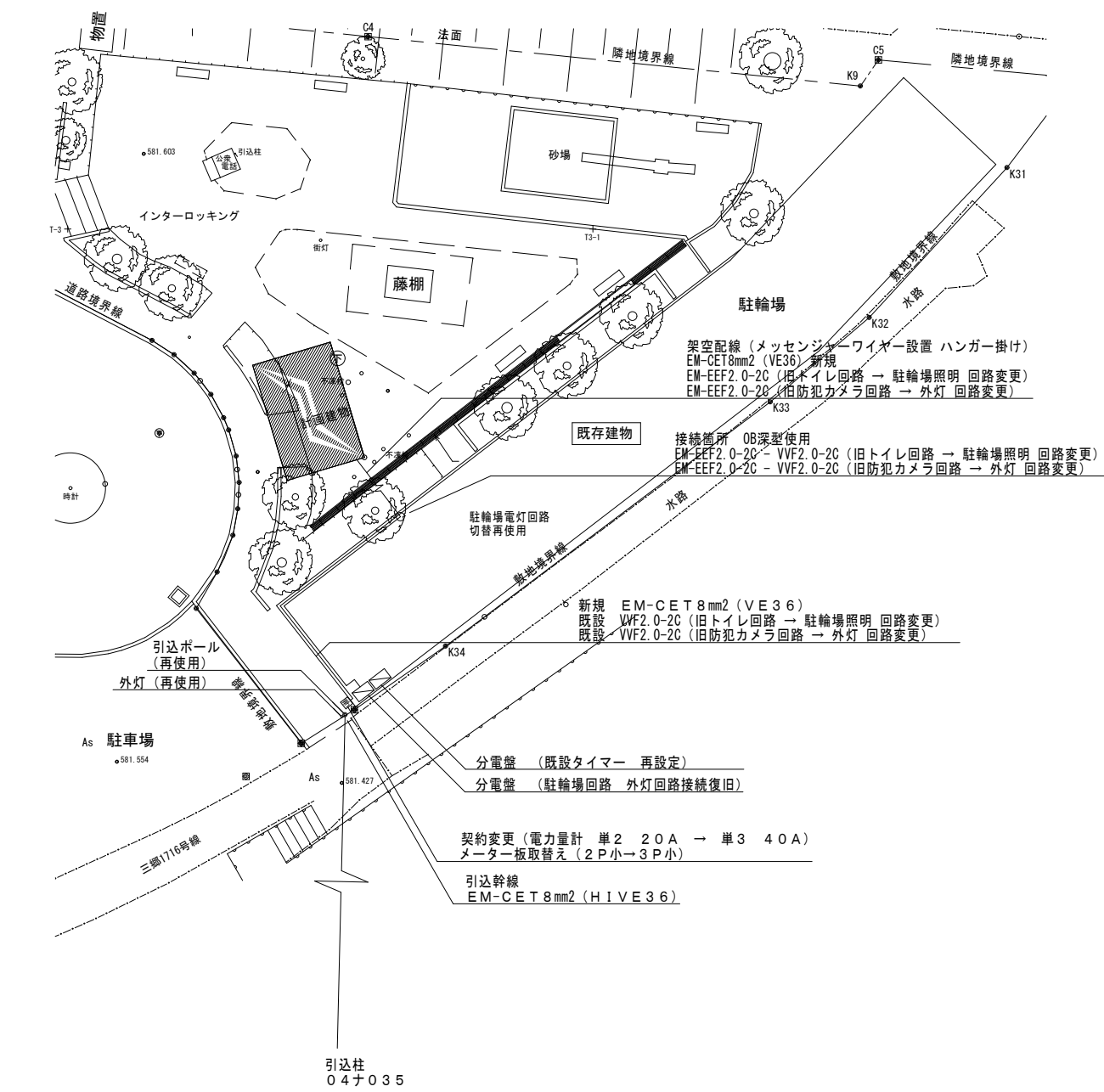
分電盤 (参考)

中萱駅前公園 S=1：300



配置図 S=1：300

撤去工事

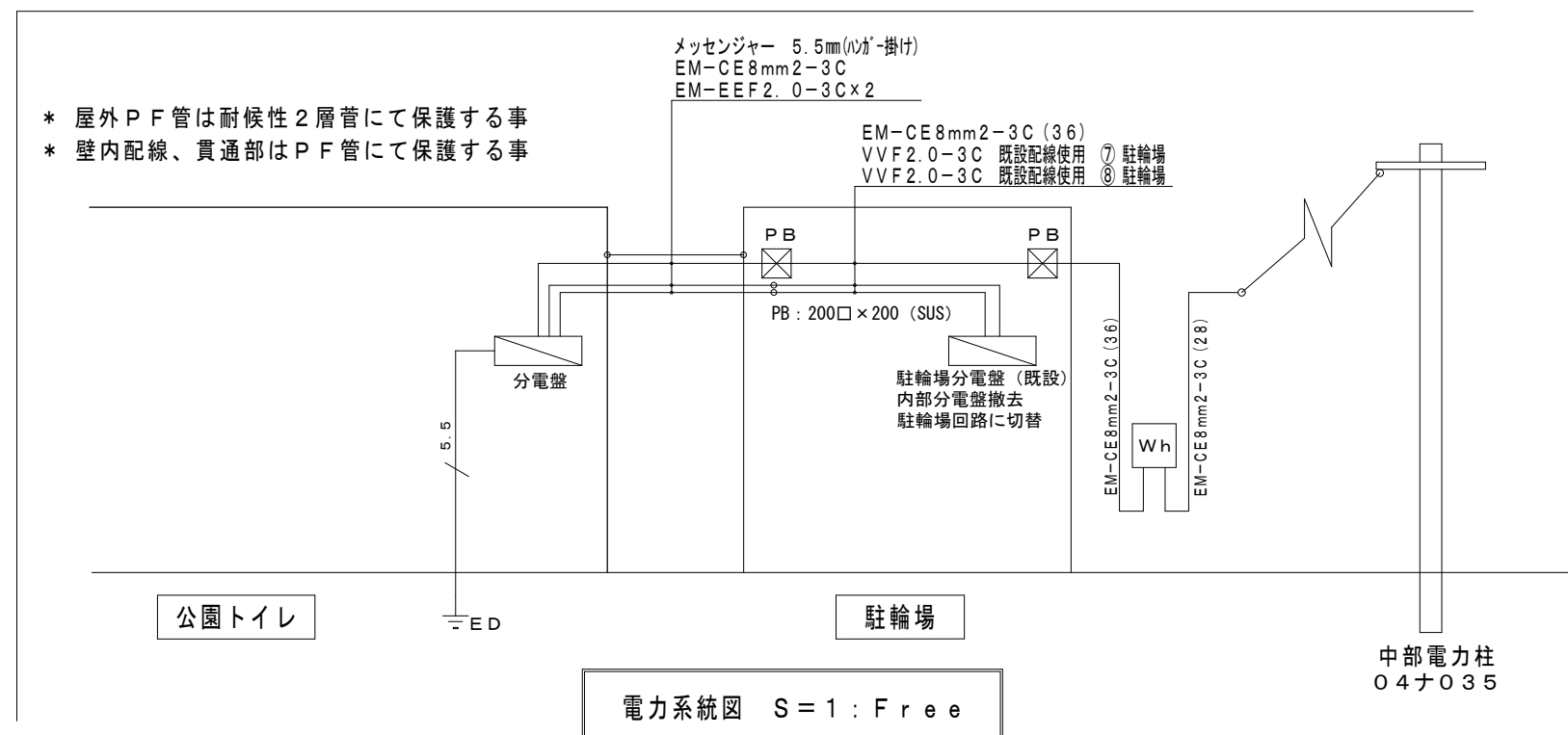
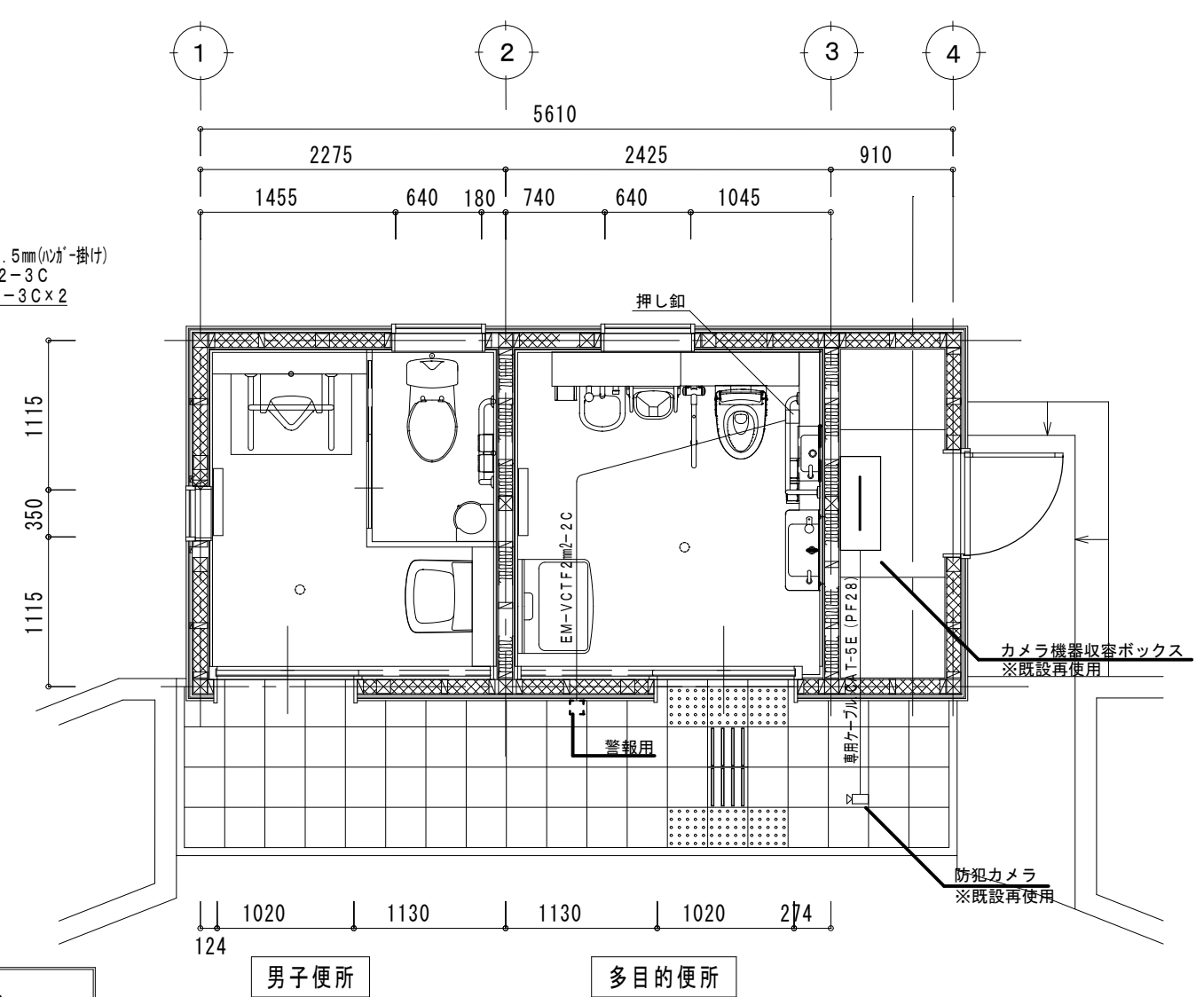
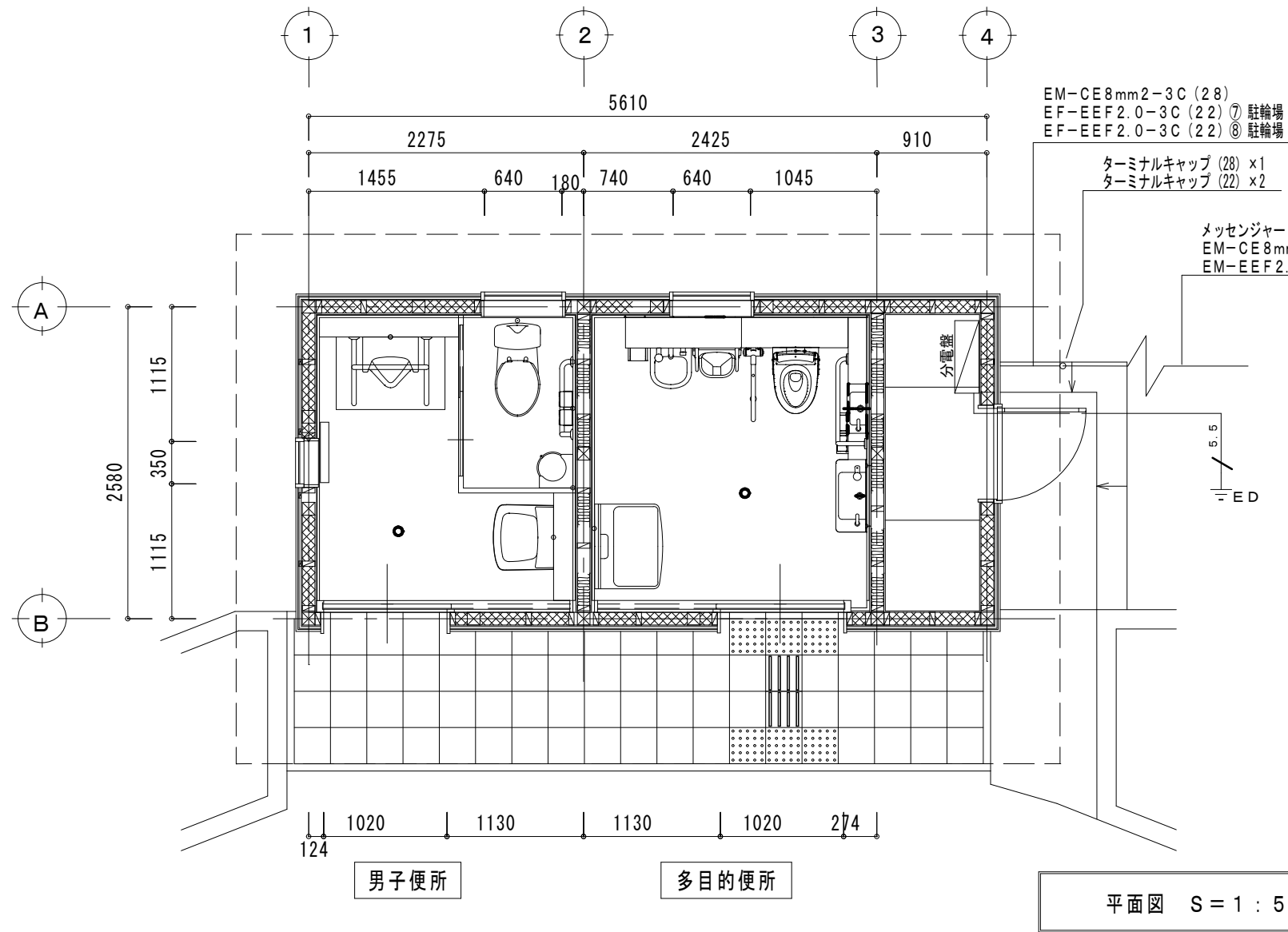


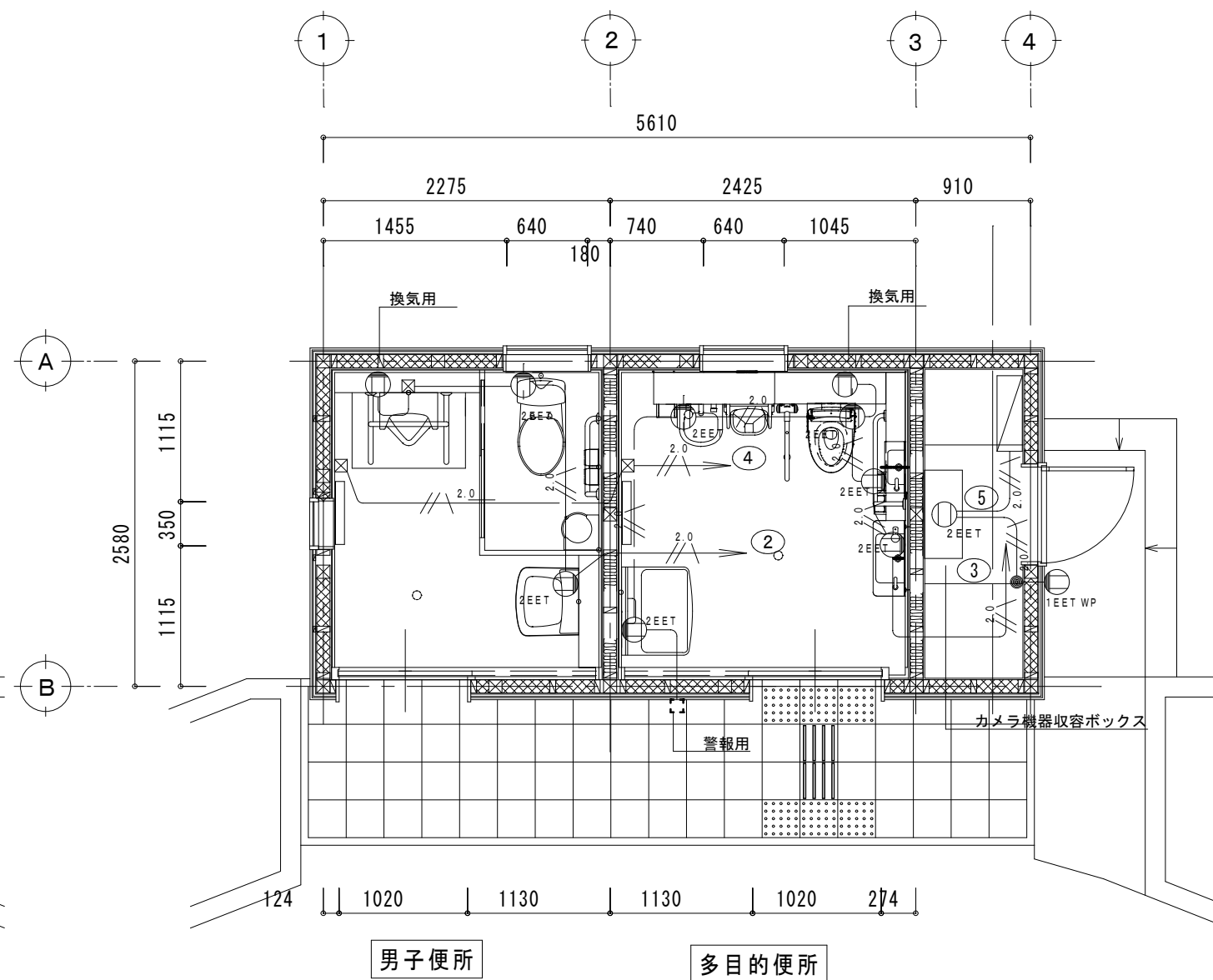
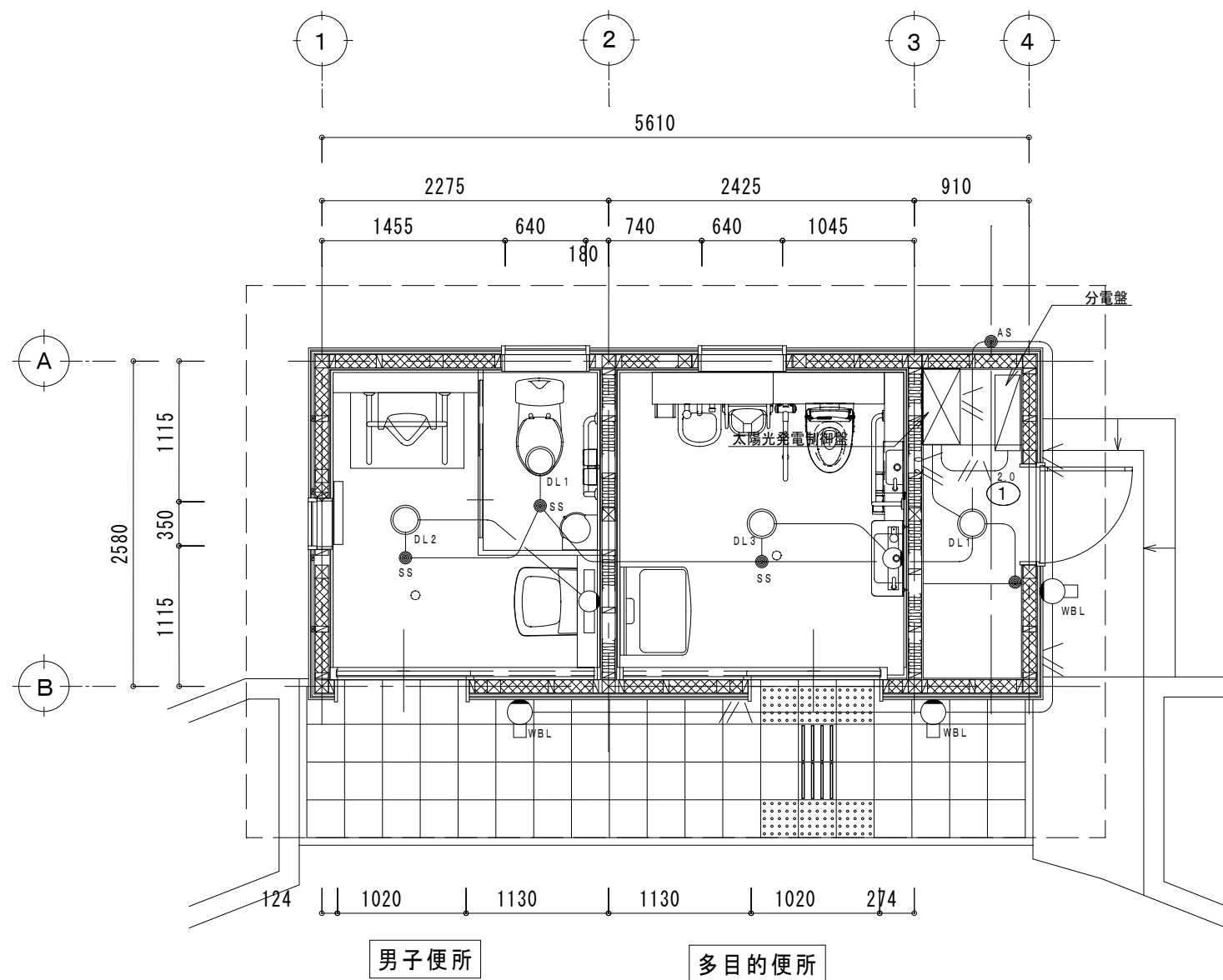
配置図 S=1：300

改修工事

※既設防犯カメラ設備は既設配線も再使用するので破棄しないように気を付けること

工事名称 令和8年度 中萱駅前広場トイレ改築工事	日付	図面名 外構設備図	No. E-06
		縮尺 A3:S=1:300	





平面図 S=1 : 5 0

特記無き配線器具は下記による

●	1 P 1 5 A × 1
---	---------------

特記無き配管配線は下記による

—	EM-EEF 1.6-2C
—//\	EM-EEF 1.6-3C (1線接地)
—//\ 2.0	EM-EEF 2.0-3C (1線接地)

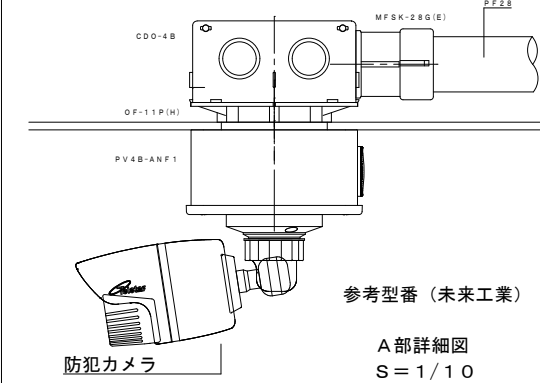
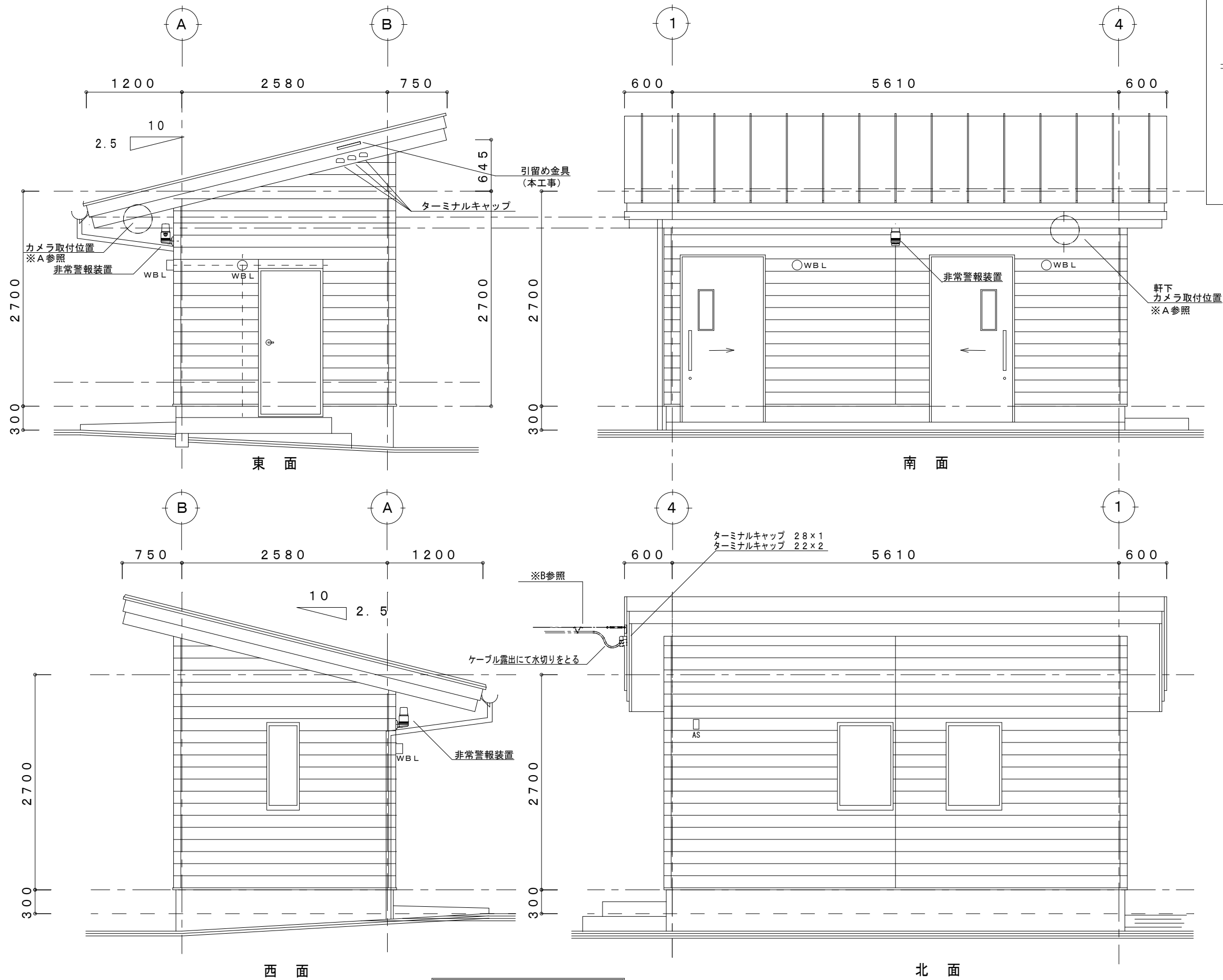
特記無き配線器具は下記による

●	1 P 1 5 A × 1
● 2EET	2 P 1 5 A × 2 接地極接地端子付き

特記無き配管配線は下記による

—	EM-EEF 1.6-2C
—//\ 2.0	EM-EEF 2.0-3C (1線接地)

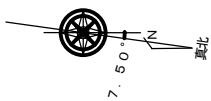
* 壁内配線、貫通部はP F 管にて保護する事



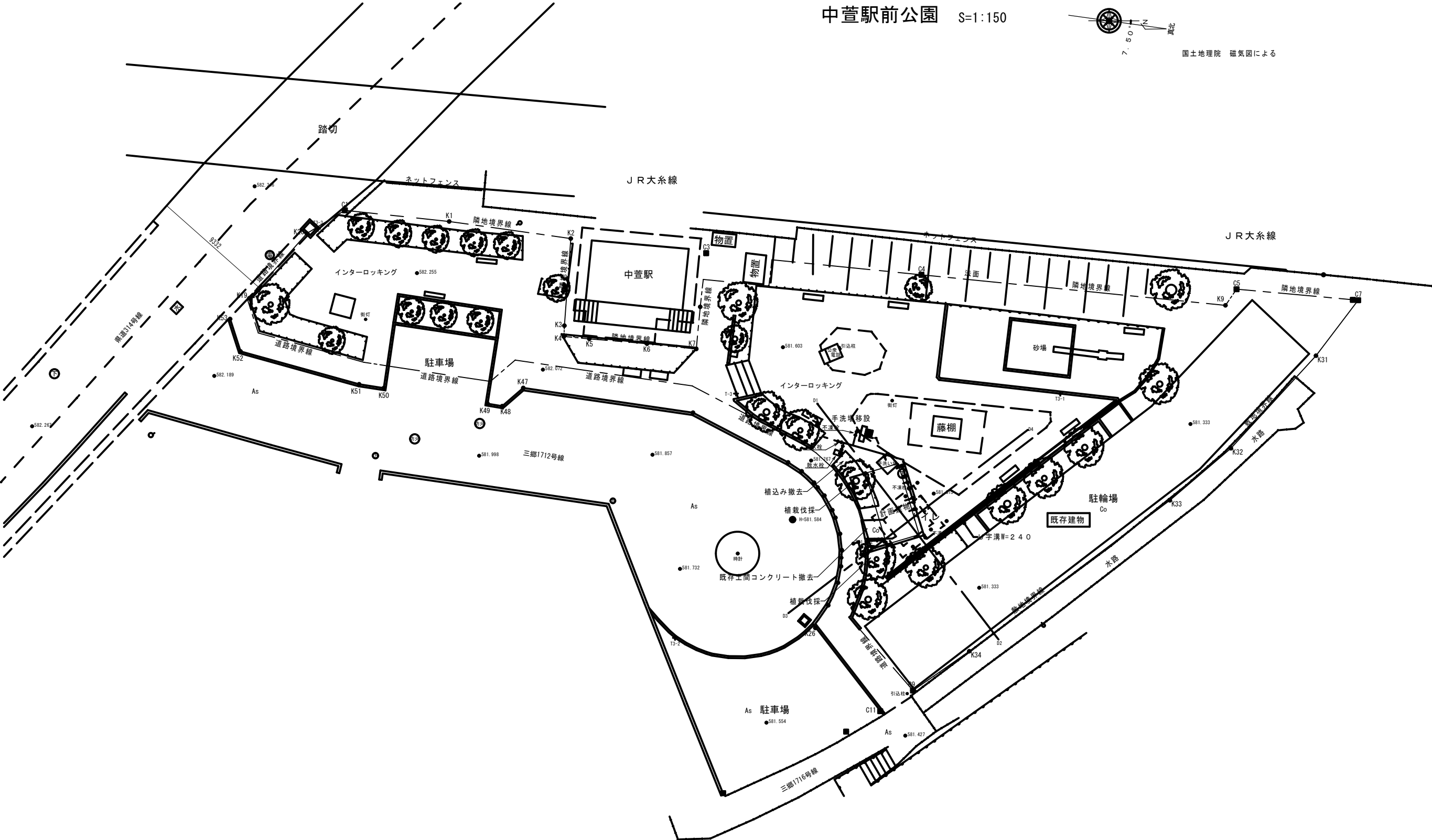
立面図 S=1 : 5 0

B部詳細
架空配線 (メッセージワイヤー設置 8mm2 ハンガー掛け)
EM-CET 8mm2 (PF36) 新規
EM-EEF 2.0-2C (旧トイレ回路 → 駐輪場照明 回路変更)
EM-EEF 2.0-2C (旧防犯カメラ回路 → 外灯 回路変更)

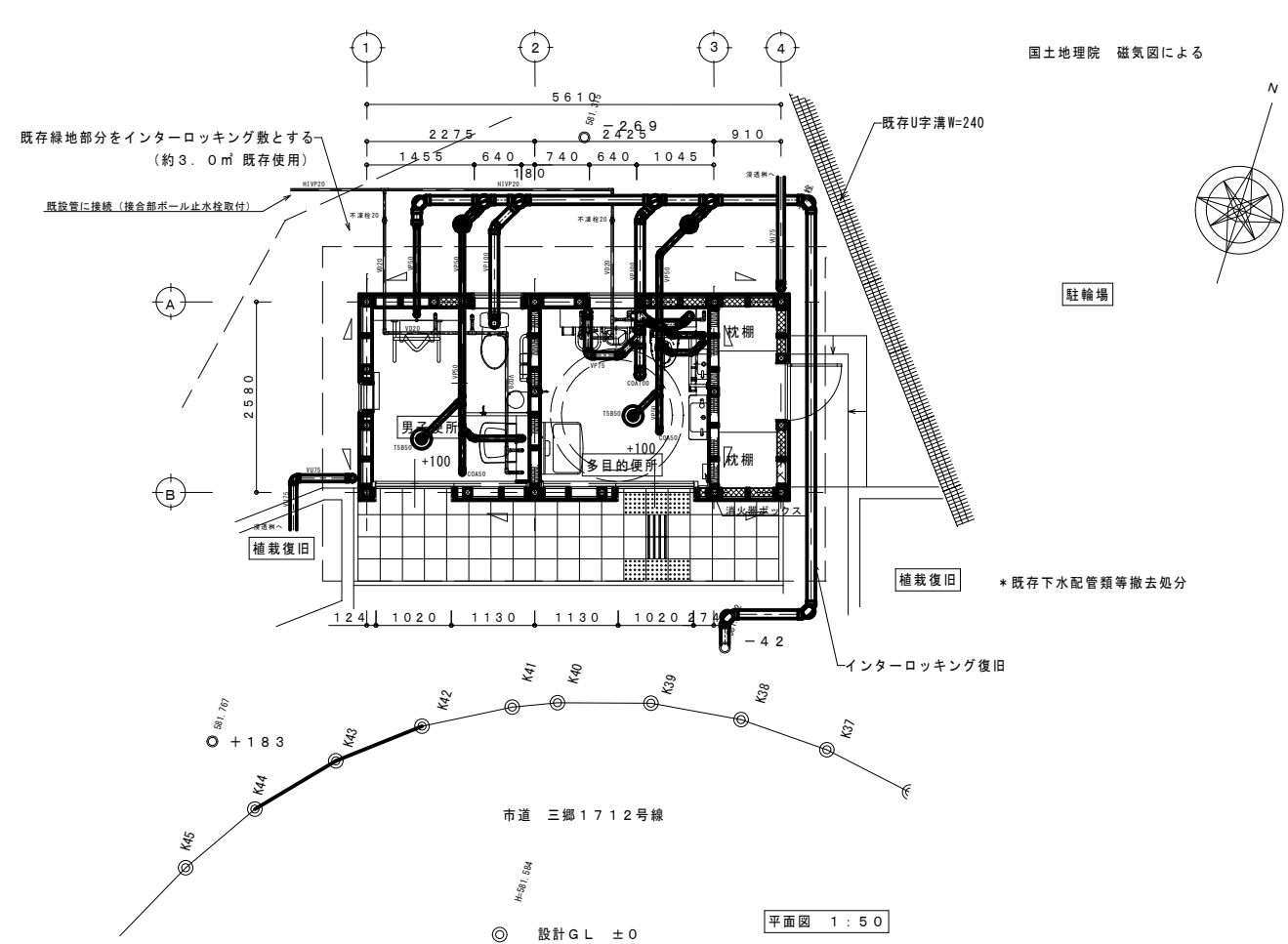
中萱駅前公園 S=1:150



国土地理院 磁気図による



配置図 S=1:150

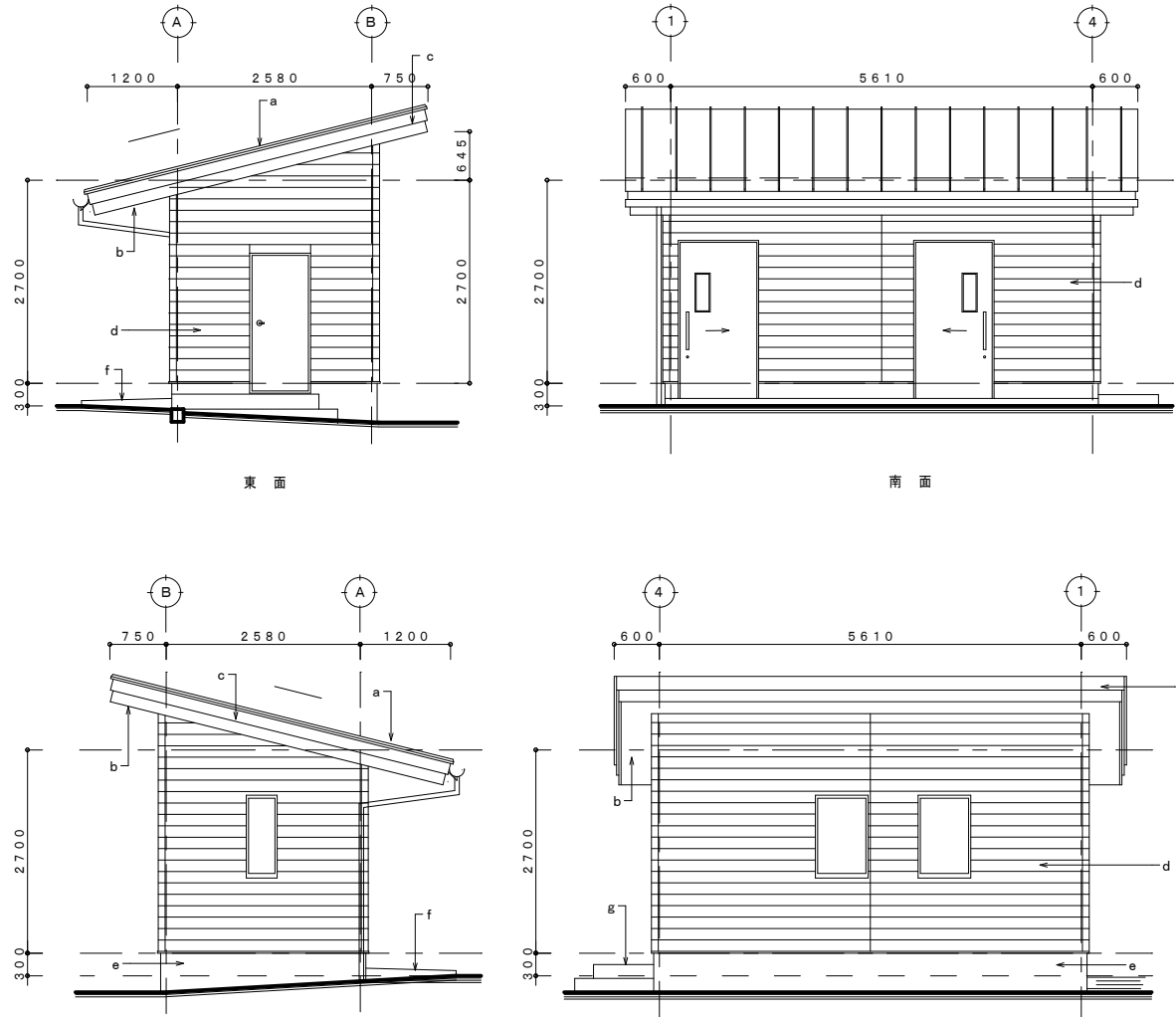


国土地理院 磁気図による

駐輪場

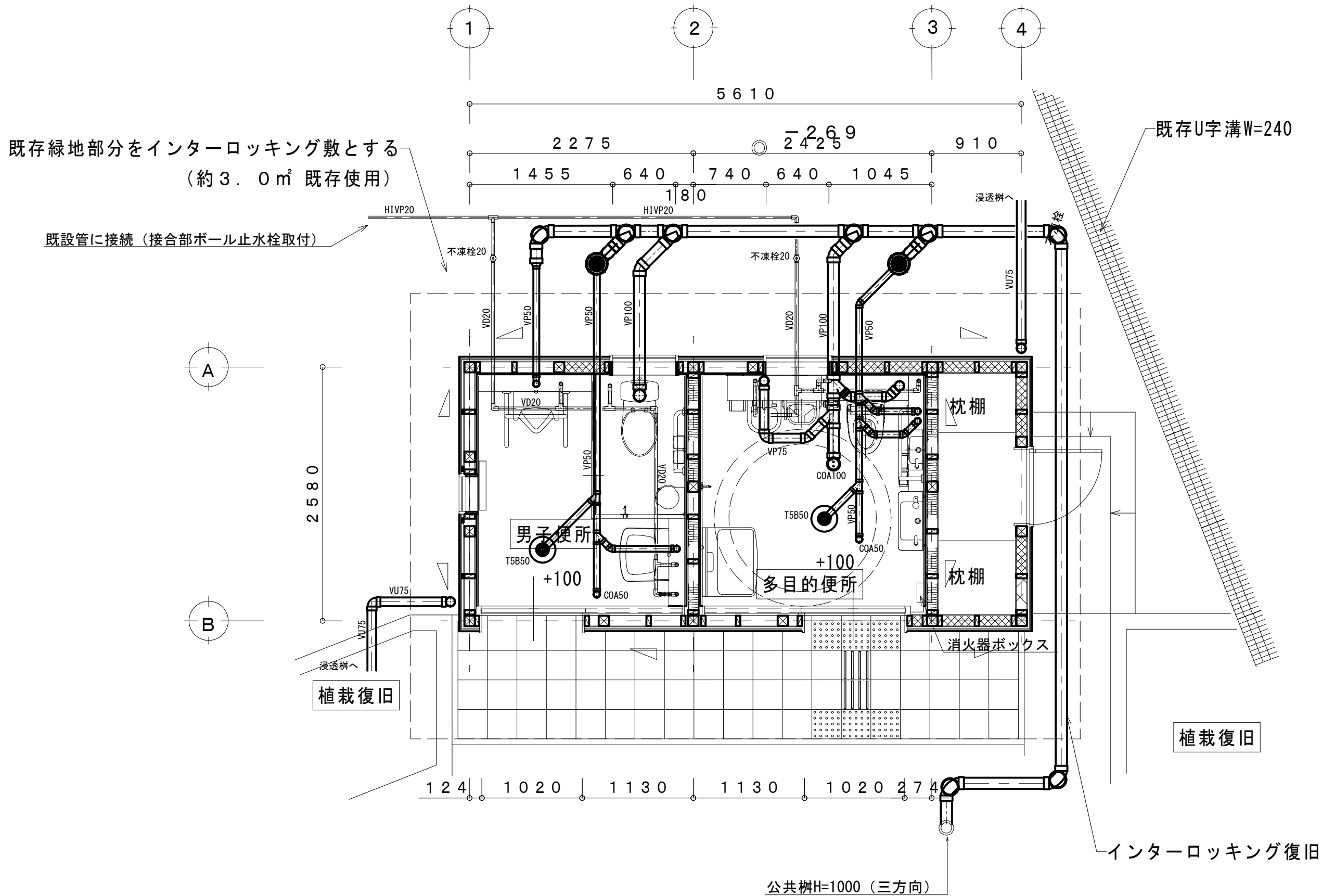
* 既存下水配管類等撤去処分

給水配管	屋外埋設管	H1VP
	屋内埋設管	SGP-VQ
	屋内架空	SGP-VB
排水配管	屋外埋設管	VU
	屋内埋設管	VP
	屋内架空	VP



立面図 S=1：50

器具名称	参考型番	付属品・仕様	合計	男子トイレ	多目的トイレ
洋風便器	TOTO CS597BCS	TOTO 掃除口付床置床排水大便器CS597BCS・密結タンクSH596BAYR	1	1	
ウォシュレット	TOTO WLアプリコット P AP2A	TOTO TCF5831AUR (男子トイレ) TOTO TKCAUPR (多目的トイレ)	2	1	1
スベア付紙巻き器 (棚付き)	TOTO YH191KR		1	1	
シングルフック	TOTO YKH20R		3	2	1
多用途手すり L型	TOTO T113BL9	TOTO 多用途手すりT113BL9・固定金具 T110D3R	1	1	
ベビーチェア コーナー設置タイプ	TOTO YKA16S	TOTO ベビーチェア コーナー設置タイプYKA16S・アンカーボルト YPH62017W2 固定金具 樹脂プラグ T110D28	1	1	
壁掛壁排水自動洗浄小便器	TOTO UFS900WR	TOTO UFS900WR	1	1	
小便器用手すり	TOTO T113BU22	TOTO 小便器用手すりT113BU22・固定金具 T110D3R	1	1	
壁掛け洗面器	TOTO L270CM	TOTO 壁掛洗面器L270CM・台付自動水栓TLDP2105JA・壁排水金具TLKP2105JA・水石けん入れTLK05202J・バックハンガーTL220D	1	1	
耐食鏡	TOTO YM3545FE 盗難防止形350×450	TOTO T28AKUH13	1	1	
横水栓	TOTO T28AKUH13		1	1	
コンパクト・バリアフリーTP	TOTO UADBK61R1ADD2BA		1		1
ベビーシート	TOTO YKH25N	TOTO ベビーシートYKA25N・アンカーボルト M10×83 YPH62018W2R・固定金具 樹脂プラグ T110D28	1		1
耐食鏡	TOTO YM4560FE 盗難防止形 450×600		1		1
消火器・消火器格納箱	初田製作所 蓄圧式ABC消火器	初田製作所 蓄圧式ABC消火器 10型 PEP-10N・リサイクルシール 消火器Aグループ分・消火器格納箱 半埋込 HH-1M型・下地材 SH1型	1		1

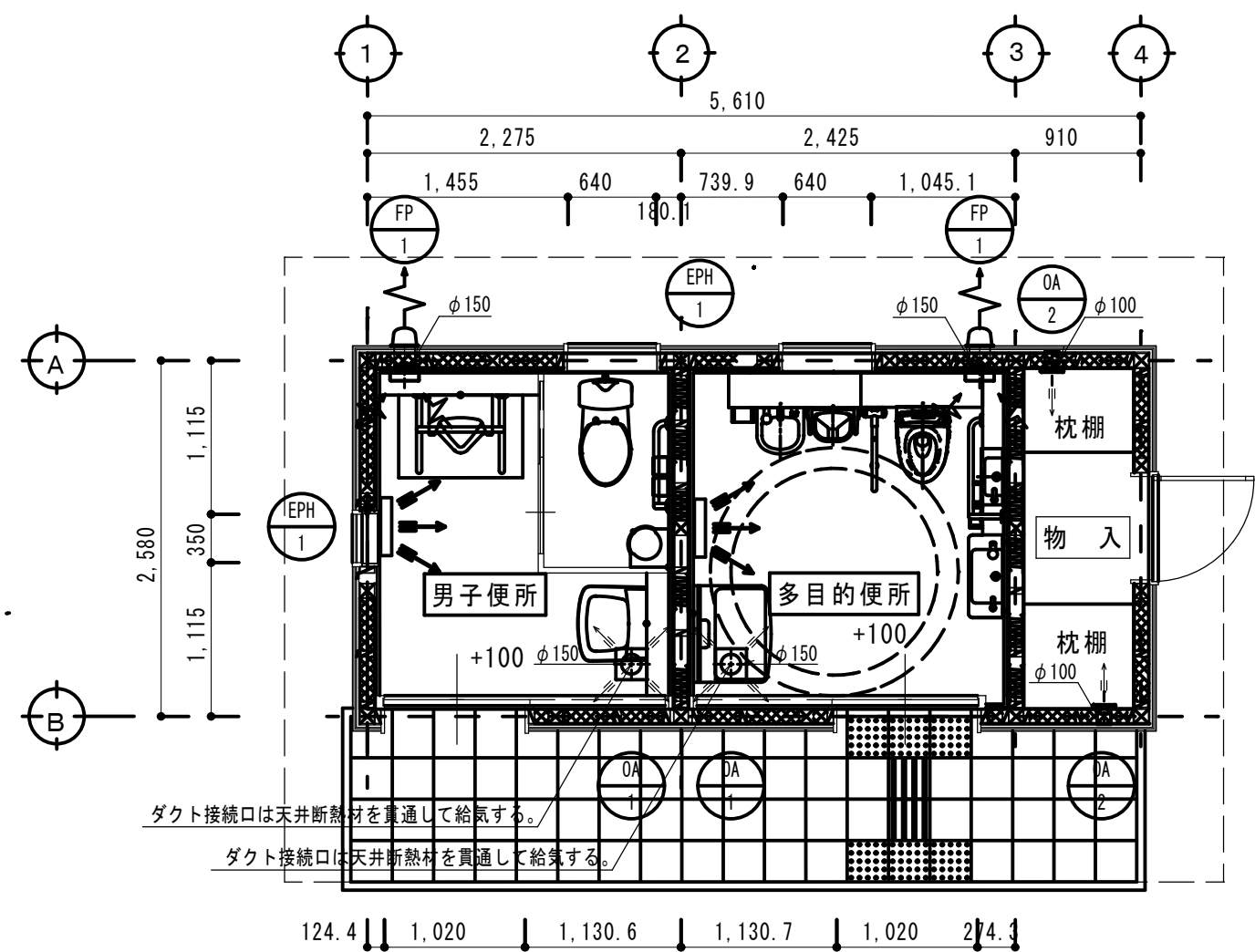


給水配管	屋外埋設管	HIVP
	屋内埋設管	SGP-VD
	屋内架空	SGP-VB
排水配管	屋外埋設管	VU
	屋内埋設管	VP
	屋内架空	VP

平面図 1 : 20

換気・暖房機器表

記 号	名 称	設 置 場 所	仕 様	電 気 (60Hz)			台数	品 番 (参考)	備 考
				相	電 圧	消費電力			
				φ	V	W			
EPH-1	パネルヒーター	男子便所	縦型 デジタル式サーモスタット内蔵	1φ	100	500	2	インターセントラル	
		多目的便所	最大放熱量：1,800kJ/h 430kcal/h					型番：TPN-0501A	
FP-1	パイプファン	男子便所	角形格子グリル 人感センサータイプ	1φ	100	6.7	2	三菱	
		多目的便所	風量：145m3/h ダクト接続パイプ径：φ150					品番：V-12PAS ₈	
			深形フード ステンレス製 ギャラリ付					品番：P-18VS ₄	
OA-1	給(排)気グリル	男子便所	ネットフィルター付 風量調節機構付	—	—	—	2	三菱	
		多目的便所	ダクト接続径：φ150					品番：P-18GLF ₆	
OA-2	給(排)気グリル	物 入	ネットフィルター付 風量調節機構付	—	—	—	2	三菱	
			ダクト接続径：φ100					品番：P-13GLF ₆	



平面図 S: 1/50